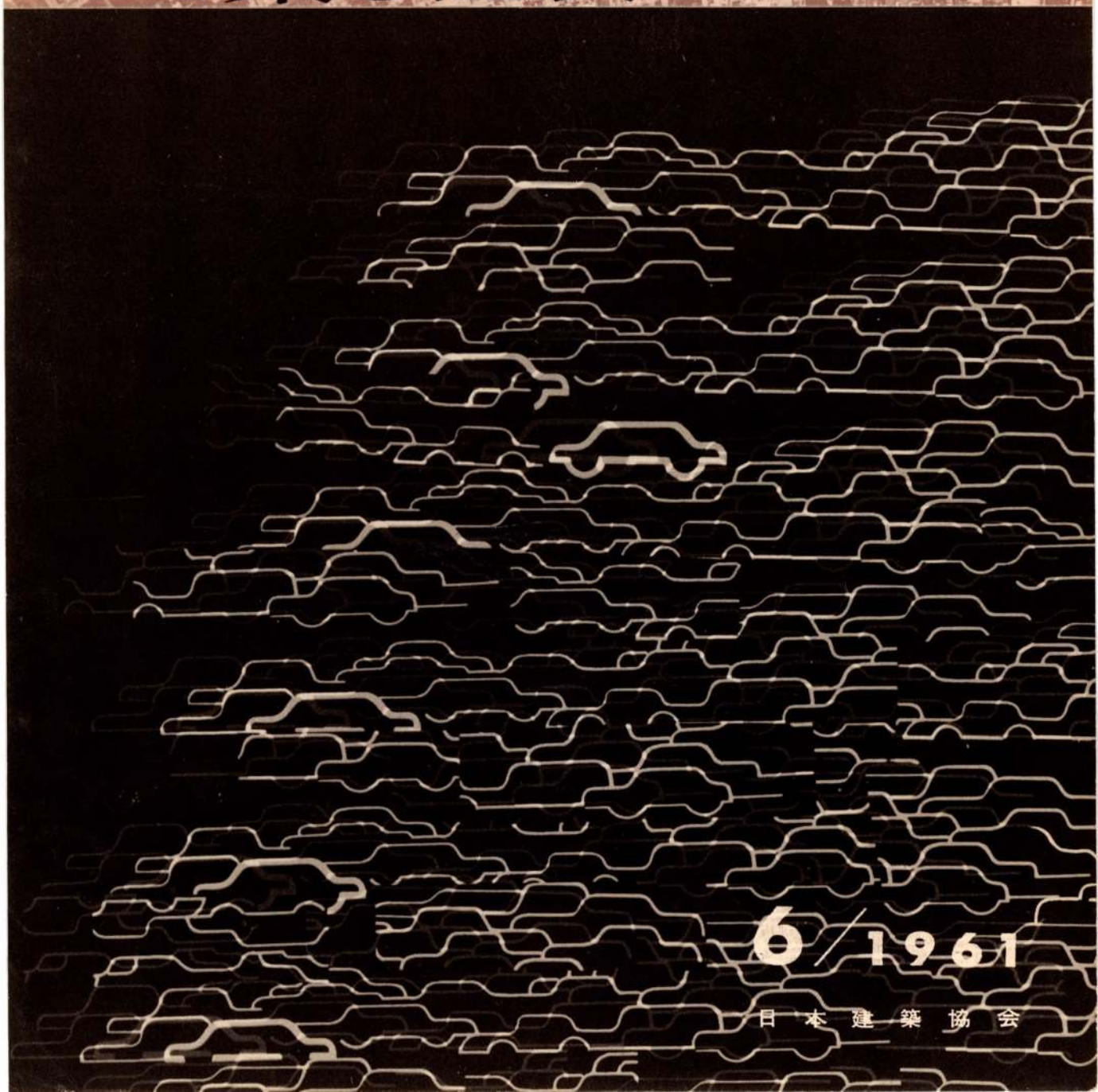
昭和24年3月19日第3種郵便物認可　昭和36年6月20日印刷　昭和36年6月25日発行　第42輯 第6号（毎月1回25日発行）



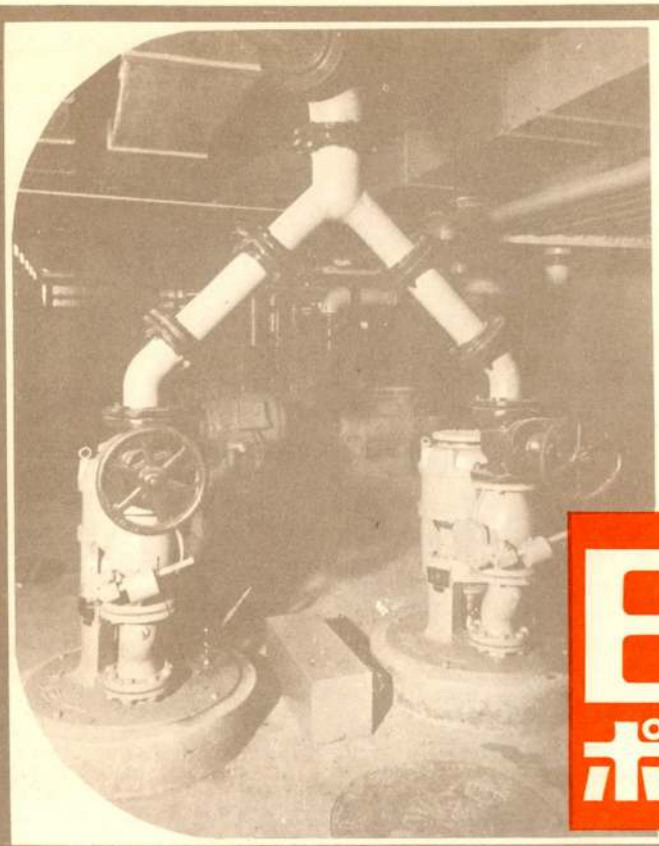
建築と社会

自動車と建築特集



6/1961

日本建築協会



近代建築の
機能を生かす…

建築の設備とこれを生かすそれぞれの機器は近代建築美に調和した設計と機能を備えねばなりません。
日立製作所では、ビルディングに不可欠の各種ポンプを、多年の経験を生かして製作し各方面から絶大な称賛を博しております。

日立ポンプ

ＯＶ型渦巻ポンプ
ＤＶ型両吸込渦巻ポンプ
ＧＭＣ型タービンポンプ
モートルポンプ
汚物用ブレードレスポンプ
水中モートルポンプ
ボアホールポンプ

日立製作所

鉄路を護る保線手と建物を護る防水工事

何れも目立たぬ蔭の存在ですが絶えず何千万の人命を、又総ゆる建物の寿命を黙々と護つて、大切な役割を果して居ります。

TRADE MARK



DOG

メンブレン式防水

の補強材料は35年の経歴と信用を誇る

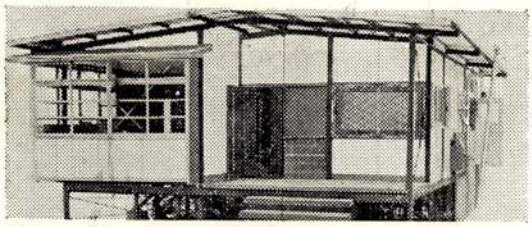
ドッグ印で!!

製品種目

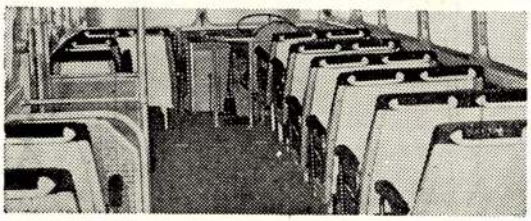
ドッグ印 アスファルト ルーフイング
アスファルト フエルト
石綿ルーフイング
石綿フエルト
砂付ルーフイング
メルタイト ルーフイング
キンマレアタイト
ヘッシヤン ファブリック
コットン ファブリック
白麻ファブリック
ゲオンタイト

株式会社
工英社

本社・工場 大阪市西成区橘通9丁目24番地
電話 ㊻ 代表 8861 ㊺ 7381



アートボンド



米国ＵＳラバー社との
技術提携による
ビニールと金属との積層板

素晴らしい色、ソフトな感じ、しかも耐久性と加工性に富んだ金属板—**アートボンド**が誕生しました。

自由な色や柄をプリントしたビニールフイルムを特殊な方法で強力に鉄板又はアルミ板に接着した、美しい金属板です

アートボンドは建築用、船舶用、自動車、車輛用、工業用、電器用、雑貨用と利用範囲が極めて広く、各方面から多大の期待を集めています。

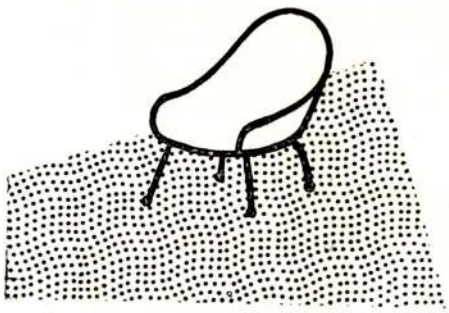
社名変更・本社移転御通知
社名 (新)八幡エコンスチール株式会社
(旧)中之島製鋼株式会社
本社 東京都中央区日本橋江戸橋3丁目2
(第2丸善ビル4階)
電話東京 (201) 9261 (代)

主要製品
軽量形鋼 エコンシートパイル
デツキプレート ガードレール
サツシバー サツシフレーム
電縫鋼管 アートボンド

八幡エコンスチール株式会社
大阪工場 大阪市東区弁天町4 電代表(94)5031・6031
東京工場 東京都足立区千住関屋町38 電(881)6141-4

八幡製鐵株式会社

皆様の設計と施工に**東洋**の床材



リノリューム
リノタイル
ビニール系新製品
ビニラートタイル
ビニール製
スポンジシート

◇ソフトな感触
◇優秀な耐久力
◇美しい色彩

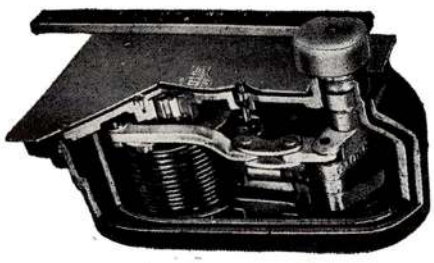
カタログ進呈

東洋リノリューム株式会社
本社工場 兵庫県伊丹市伊丹558
電話 伊丹 代表3531・大阪㊽4490
東京支店 東京都中央区銀座4 三和ビル
電話 (561) 1701・2564
大阪事務所 大阪市東区瓦町2 三和ビル
電話 (23) 0375～0：79

S.K 敷島金物

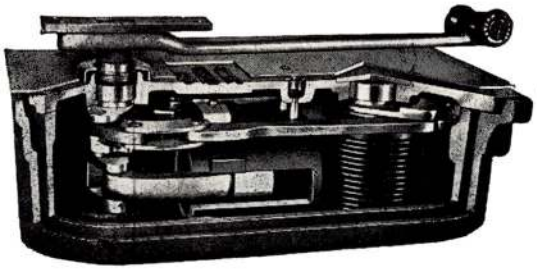
近代人の感覚にマッチする

ユートピア印

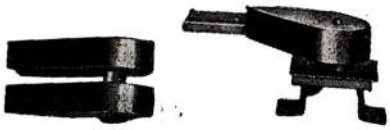


(片開持出吊り型)

フロアーヒンヂ　ピボットヒンヂ



(中心吊自由開型)



(ピボット・ヒンヂ持出し吊り型)

(カタログ御入用の節は御申込下さい)

製造元

敷島金物株式会社

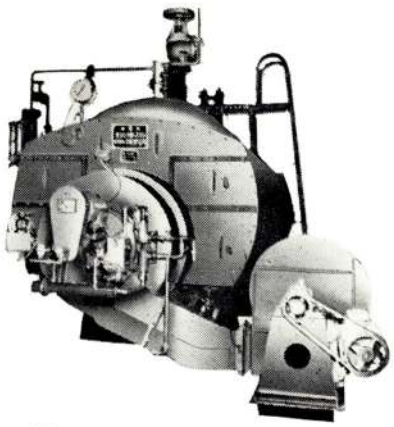
布施市横沼町1丁目46番地　電話 布施 (72) 7713 (代) 7714 番

東京都千代田区神田三崎町2／26　電話 東京 (301) 0403 (332)5310番

505型 七年間研究の成果

MPボイラ

重油災許可なしで
伝熱面積50m²以下で
蒸発量3.5Ton 以上
ボイラ効率85%以上



株式会社 平川鐵工所

本社・工場　大阪市大淀区大仁西2－1　電 (45) 1975 (代)

東京営業所　東京都中央区八重洲6－7　電 (281) 7787 (代) 3100

九州営業所　小倉市富野525　電 (5) 4862

あなたの忠実な…

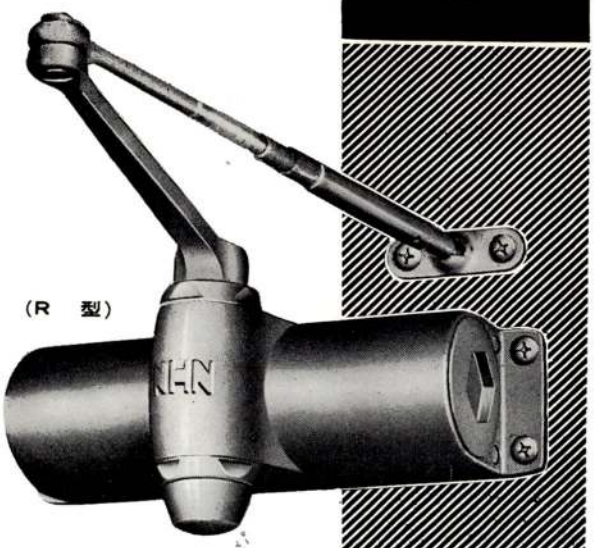
ドアーボーイ！

NHN

＊紫綬褒章に輝く＊

日・米・英・独，各国特許

ニッカナ ドアーチエック



日本金具製作所

製造元 ダイハツ工業株式會社

型状優美
故障絶無

錆びない

岩住の

サッシ・ドアー

弊社製品の総てに

尼崎新工場稼動

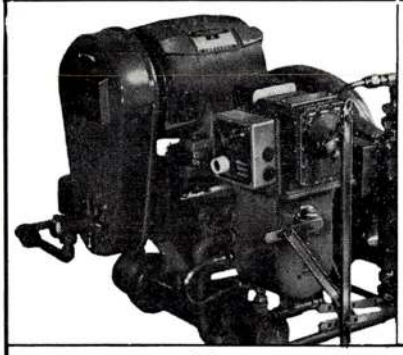
オートメーションに依る ボンデライトを
錆止メ塗装は 焼付塗装を
実施致しまして 完全防錆を
期しています 是非御採用の程願上ます

株式会社 岩住鐵工所

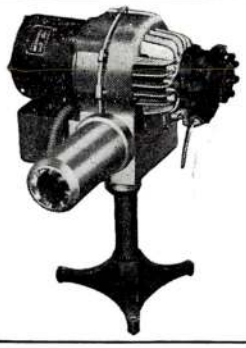
本社及本社工場 大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地 電話 (47) 代表 5123・3000
尼崎工場 尼崎市守部字下河原一五番地 電話 (40) 3 7 7 4

最高水準を行く

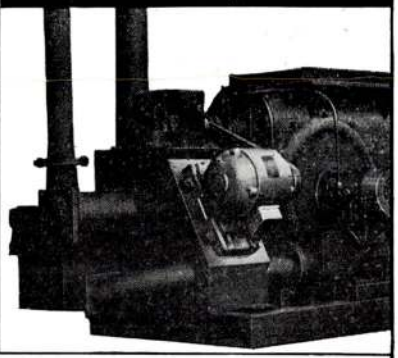
サンレー 重油は
全自動 ロータリー
重油バーナー



サンヒート 軽油は
全自動 ガンタイプ
軽油バーナー



サンレー 石炭は
全自動 ニューマチック
スプレッダー ストーカー



NIKKYO
日共冷熱機材株式会社

本社 大阪市大淀区天神橋筋六丁目五（天六阪急ビル）
電話 大阪 ㊿ 代表 1476（直通）7071（交換）

東京出張所 東京都千代田区神田神保町1丁目
電話 東京 (291) 2718

最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル（2粍厚）

新製品



K－タイル（1.5粍厚）

アスタイル

藤森建材株式会社

東京本社 東京都中央区日本橋通1—2 TEL (271) 6432～5
大阪営業所 大阪市東区博労町2—65（藤森ビル） TEL (27) 3191～5
福岡営業所 福岡市薬院大通2—73 TEL (74) 1945 (75) 3473
札幌営業所 札幌市南二条西10丁目 TEL (4) 2511～3



最新の設備
優秀な製品

三和シヤッター

建設大臣登録
(ト)4082

甲種・乙種防火シヤッター
電動式・手動式・スプリング式
其他のシヤッター全般

三和シヤッター株式会社

本店　尼崎市久々知字コエ23　電　代表(40)5341

札幌支店	札幌市琴似町琴似522	電(3)7438(5)6873・1519
旭川営業所	旭川市常盤通三丁目	電　5097
帯広出張所	帯広市西2条南7丁目6	電3856・3857
東北支店	仙台市土樋1　1　2	電(3)3296・9618
秋田営業所	秋田市楢山虎ノ口外張新町九	電　2783
新潟営業所	新潟市春日町西2丁目	電　(3)1443
東京支店	東京都新宿区新宿1丁目60	電(341)2478・9678・3696(351)9226
神田営業所	東京都千代田区神田松住町12　山京ビル	電(251)6278(291)3841～4
横浜営業所	横浜市中区弁天通3丁目45	電　(2)7278
高崎営業所	高崎市下和田町429	電　2166
宇都宮営業所	宇都宮市旭町1丁目3428	電　7722
甲府営業所	甲府市紅梅町21	電　2442
名古屋支店	名古屋市中村区広井町2丁目46八洲ビル	電(54)2846(55)9786
静岡営業所	静岡市音羽町188	電　(3)2846
長野営業所	長野市妻科町739	電　(2)5292
松本出張所	松本市袋町149	電2497・4744
四日市出張所	四日市市四ツ谷新町2823	電　2443
大阪支店	尼崎市久々知字コエ23	電代表(40)5341
大阪南営業所	大阪市阿倍野区三明町1丁目22ノ3	電　(77)8217
大阪北営業所	大阪市大淀区天神橋筋8丁目23	電　(35)9800
神戸営業所	神戸市葺合区生田町3丁目23	電　(2)0189
京都営業所	京都市中京区新町通御池上ル中之町42	電　(22)0900
金沢営業所	金沢市栄町65	電　(3)3130
彦根営業所	彦根市四番町88	電　2053
高松営業所	高松市塩上町809	電　(3)4290
高知営業所	高知市旭町3丁目50	電　(2)1576
徳島営業所	徳島市船場町2丁目12	電　(2)0659
広島営業所	広島市千田町3丁目856	電　(4)3756
九州支店	福岡市渡辺通5丁目92	電(75)5181(75)6901
熊本営業所	熊本市南千反畑町162	電　(2)0893
佐世保営業所	佐世保市島瀬町140	電　5513
鹿児島営業所	鹿児島市平野町119	電　(2)6762

一本の
チェーンの
ベネシヤン
ブラインド
特許
Uni Con
日米ブラインド工業株式会社
本　社　東京都中央区日本橋江戸橋３～７　ＴＥＬ（271）7505－８
出張所　大阪(64)0495 名古屋(97)8326・北海道(4)2511－３ 仙台(2)5977
富山(4)6077・5606・金沢(2)0991・福岡(5)1912・広島(4)6524

社団法人 日本サッシ協会 関西支部賛助会員

スチールシャッター
小俣製作所大阪支店
㈱三和シャッター製作所
鈴木シヤッタア商会
日本シャッター製作所
本田工業株式会社

錠　前
昭和金属工業株式会社
谷山製作所

サッシ附属金物
近松金物株式会社

ドアー附属その他建築金物
石倉商店
協同金属工業株式会社
渋谷幸雄商店
日本ドアーチェック製造(株)
平安伸銅工業株式会社

サッシバー
加納鉄鋼株式会社大阪支店
東都実業株式会社大阪出張所
東鋼商事株式会社大阪営業所
西村金属株式会社大阪出張所

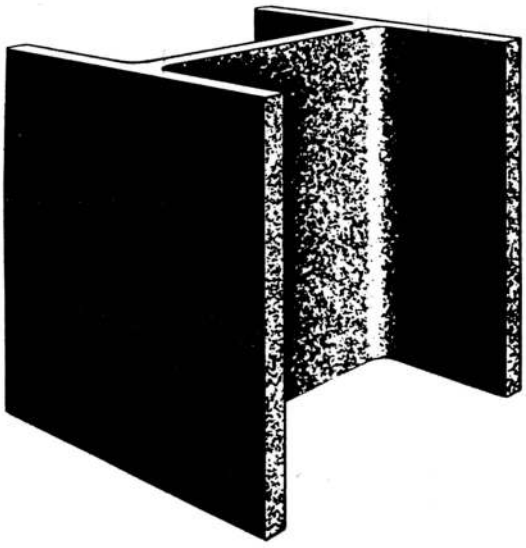
サッシ・ドアー製造用諸機械
関西鉄工所

パーカー
日本パーカライジング
株式会社大阪出張所
（五十音順）

● 明日の日本を礎く……

H形鋼

■構造用H形鋼
■基礎杭用H形鋼



用途

- 基礎杭
- 仮設
- 地下鉄
- 建築
  - ビル
  - 工場
  - 発電所
  - 学校
  - その他
- 隧道
- 橋梁
- 鉄塔、鉄柱
- 港湾
- 桟橋
- 船舶
- 機械



八幡製鐵株式會社

SONY

R&A SINCE 1913

〈ボンドマスター〉

Bond master W300

内装タイル用 接着剤！

ボンドマスターW 300はタイルの施工を驚くほど簡単にします。W 300は粘性寿命が3時間ほどありますので，壁全面に塗布してから簡単にタイルを貼ることが出来ます。



ボンドマスターはアメリカのラバー・エンド・アスベスト社の工業用接着剤で，あらゆる工業用途に数百の製品があります。

R & A 社の建築用接着剤

ビニール床タイルの施工	ボンドマスターG 458
ノンスリップの施工	ボンドマスターG 360
デコラ・パネライトの施工	ボンドマスターG 523
各種パネルの製造	ボンドマスターG 580
FRP波板のシーリング	ボンドマスターG 528

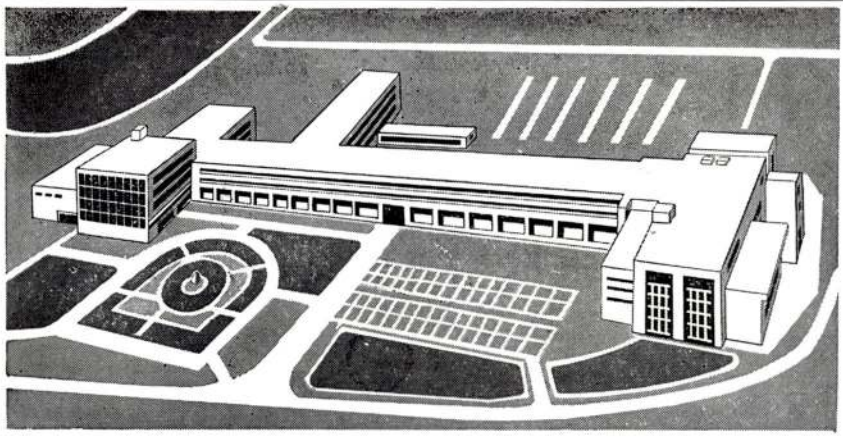
R & A 日本総代理店 **ソニー株式会社**

東京都品川区大崎局内 （電）442－5111

サンプル資料呈

代理店

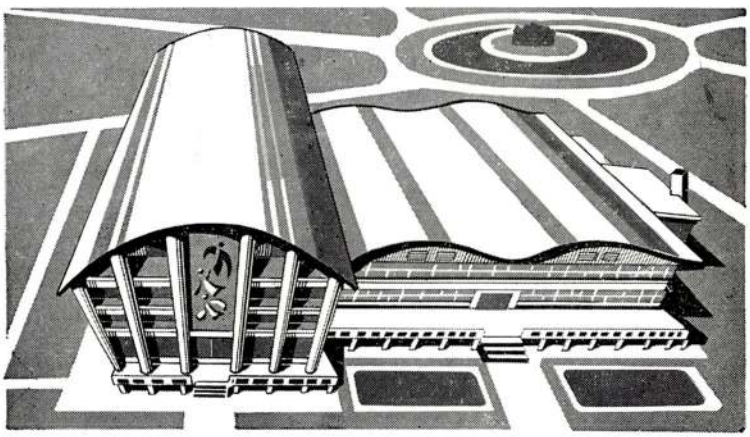
富士産業（株）本社	大阪市南区鰻谷仲之町56（富士産業ビル）	電話 27－3531～5
弘栄貿易(株)大阪支店	大阪市北区樋之上町84	電話 34－7771(代)
(株)小西儀助商店本社	大阪市東区道修町2の6	電話 北浜 23－2047(代) 2057(代)
下田工業（株）本社	大阪市西淀川区姫里町3の4	電話 淀川 47－733～735 1432～5



軽量、緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーキング材　シールセメント



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL(271)7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町6—101
　　TEL(807)代表0161～5

大阪営業所及大阪工場
大阪市東淀川区堀上通り3—39
TEL(39)0924～5・2045・2079

東陶の衛生陶器と付属金具

L-92 に代る

L-220

オパール



ビル・アパートはもとより一般住宅

にも御採用頂けるよう寸法や価格の点では従来最もよく

Toyotoki 御愛用頂いていた製品L－92を基準として考慮いたしました。

定　価

陶　器(1級)L 220 ¥ 2,750

金　具（Toyotoki印）

立水栓 T205Y
@¥ 600 (2個) ¥ 1,200

止水栓 T4AY
@¥ 670 (2個) ¥ 1,340

排水金具 T6P ¥ 1,210

バックハンガ
取付木ネジTL220D ¥ 200

計 ¥ 6,700

参考定価

陶　器(並級)L 220 ¥ 2,200

金　具（TTK印）

立水栓 K205Y
@¥ 510 (2個) ¥ 1,020

止水栓 K4AY
@¥ 570 (2個) ¥ 1,140

排水金具 K6PC ¥ 1,030

東洋陶器株式会社

本　社
小倉市篠崎町458
TEL ⑤ 2481～5

大阪営業所　大阪市東区高麗橋5—32　TEL ㉓ 4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌・仙台・富山　TEL 2105～8

茅ヶ崎工場
神奈川県茅ヶ崎市



床材の王座（キング）！

新発売

ロンタイルK

30 cm × 30 cm ・ 厚さ 2 mm

ロンリウムK

182 cm 巾 ・ 厚さ 2mm、3 mm ・ 長尺

従来のロンリウム・ロンタイルの姉妹品として、川口ゴムの最新の設備で完成したビニル新床材で、色調・摩耗性・耐燃性・耐油性など格段と優秀性を有します。ロンリウムK・ロンタイルKはいずれも全層同質で耐摩耗が強化され、然もソフトな質感は公共建築・ビル・車輌の床にピッタリとし価格も一層経済的になっています。

ロンプレート
網入等各種類そろった塩ビ波板

ニューロンプレート
使いやすい、トタン小波の普及品

ロンガラス
用途の広い、透明・半透明塩ビ平板

ロンフイックス
丈夫で汚れない最新の壁・襖貼材

ロンリウム
品質随一と定評のある床張材

ロンタイル
あらゆる床にマッチする美しい床材

川口ゴム工業株式会社

本社・工場　東京都葛飾区本田四ッ木町54　電話　東京(697)6141(代表)
瀬生工場　埼玉県越谷市大字瀬生2740　電話草加(0871)2033瀬生112
外国部　東京都千代田区神田錦冶町2—16　電話　東京(291) 3588～9
神田営業所　東京都千代田区神田錦冶町2—16　電話　東京(291) 0003～4
大阪営業所　大阪市南区北炭屋町33　電話　大阪(27) 4358～9

DK ダントウの新製品

Non Frozen Tile

耐寒タイル（NFタイル）

外装にも
寒冷にも
耐酸にも

特に御注意
○裏のNFマークに御注意下さい
○吸水性がありませんから磁器タイルと同様の施行をして下さい
○床に使用出来ません　床にはやはり床タイルを使用して下さい

取扱品目

ダントウ タイル
耐寒タイル
ダントウフロアータイルP

淡陶株式会社

大阪支店　大阪市西区阿波座南通り1の1
電話　代表（54）8523
東京支店　東京都中央区日本橋浜町2の47
電話　（671）7309　（661）7297

本社及阿万工場　兵庫県三原郡南淡町伊賀野　電話 阿万10・110.
福良工場　兵庫県三原郡南淡町福良　電話 福良19・322


DK
ダントウタイル
淡陶株式会社
大阪市立大学医学部附属病院手術室

通常総会開催

通　常　総　会　開　催　通　知

本年度通常総会を下記により開催いたします。ご多忙中恐縮に存じますが，何卒お繰り合せ多数会員のご出席をお願い申し上げます。

以上会告申し上げます。

昭和36年6月1日

社団法人　日本建築協会

会長　尾　崎　久　助

記

1. 日　　時　6月27日(火)午後1時半（時間厳守）
1. 場　　所　近畿建築会館4階集会室

（大阪市東区北浜3丁目37）

1. 会議の目的事項

（1）昭和35年度事業報告承認の件

（2）昭和35年度決算報告承認の件

（3）昭和36年度収支予算承認の件（会誌5月号会告）

以　上

会員の受賞

会　　員　　の　　受　　賞

下記会員諸氏は，5月3日の憲法記念日に大阪府知事より表彰を受けられました。

ここに誌してその栄誉をお慶び申し上げます。

記

井原国三君	佐藤音松君
貞永直義君	塩路惣吉君
須賀豊治郎君	玉置玉彦君
塚本　浩君	林　栄君
伴野貞三君	若木望太郎君

昭和36年度中国支部選出評議員当選通知

昭和36年中国支部選出評議員当選通知

本会中国支部において下記の通り昭和36年度支部選出評議員が決定いたしましたので，ここに会告いたします。

記

佐藤重夫君（広島大学工学部教授）

武田雅男君（中国電力土木部次長）

会館基金えの寄付金受領

会館基金えの寄付金受領

さきに近畿建築会館建設資金借入金の一部抽せん償還を行いましたが，そのうち，下記のとおり会館基金としてご寄付をいただきました。本会の基礎をますます強固にするものと洵に感謝の至りで，ここに誌して厚くお礼申し上げます。

記

¥ 100,000	栗原工業株式会社殿
¥ 20,000	朝日特殊合板株式会社殿
¥ 20,000	二葉屋装備工業株式会社殿
¥ 50,000	株式会社川島織物大阪事務所殿

会　館　基　金　え　ご　寄　付

会館基金えの寄付

先年近畿建築会館の新設に際して会員各位より，これが資金の借入れを行ないましたが，このうち五日会の会員各社はこのたびご協議の結果，下記のご出資金を全額会館の基金としてご寄付下さることになりました。本会の基礎をいよいよ強固ならしむるものと洵に感謝に堪えない次第であります。ここに誌して厚くお礼申し上げます。

記

¥ 40,000	k.k. 安藤組大阪支店殿
¥ 80,000	k.k. 浅沼組殿
¥ 40,000	k.k. 新工務所殿
¥ 80,000	k.k. 奥村組殿
¥ 100,000	鹿島建設k.k 大阪支店殿
¥ 30,000	k.k. 勝呂組大阪支店殿
¥ 30,000	k.k. 神崎組大阪支店殿
¥ 120,000	k.k. 鴻池組殿
¥ 30,000	佐藤工業k.k.大阪支店殿
¥ 100,000	清水建設k.k. 大阪支店殿
¥ 120,000	k.k. 銭高組殿
¥ 100,000	大成建設k.k. 大阪支店殿
¥ 50,000	大鉄工業k.k. 殿
¥ 200,000	k.k. 竹中工務店殿
¥ 50,000	鉄道建設興業k.k. 大阪支店殿
¥ 100,000	k.k .戸田組大阪支店殿
¥ 30,000	k.k. 中島組大阪営業所殿
¥ 80,000	西松建設k.k. 関西支店殿
¥ 80,000	k.k. 藤木工務店殿
¥ 60,000	k.k. 藤田組大阪支店殿
¥ 20,000	別子建設k.k. 大阪支店殿
¥ 30,000	k.k. 真柄組大阪支店殿
¥ 120,000	k.k. 松村組殿
¥ 30,000	三井建設k.k. 大阪支店殿
¥ 30,000	k.k. 森本組殿

追って下記各社のご出資金は昨年抽せんにより償還済でありますが，当時会館基金としてご寄付をいただいた会社以外もこのたび改めてご寄付いただくことになりました。併せて誌し，厚くお礼申し上げます。

記

¥ 200,000	k.k. 大林組殿（当時ご寄付済）
¥ 30,000	k.k. 熊谷組大阪支店殿
¥ 40,000	大日本土木k.k. 大阪支店殿
¥ 80,000	k.k. 間組大阪支店殿

会と催

淀屋橋勧銀ビル見学会

＜大阪府建築士会 共催＞

1. 日　時　6月24日（土）午後1時半（集合）—3時半（解散）
1. 集合所　標記ビル正面玄関
1. 申　込　20日までに電話でお願いします。定員150名。
1. 建築概要

設計・施工	株式会社　竹中工務店
所在地	大阪市東区大川町1番地
敷地面積	659.41坪（都市計画による）
建築面積	2,008.19m²
延面積	26,228.67m²
構造・規模	S.R.C 造，地下4階・地上9階　塔屋4階

地下工法は竹中式潜函工法

興　銀　ビ　ル　見　学　会

＜大阪府建築士会 共催＞

1. 日　　時　6月27日（火）午後3時（集合）―5時（解散）
1. 集 合 所　標記ビル正面玄関＜御堂筋に東面＞
1. 申　　込　20日までに電話でお願いします。定員150名。
1. 建築概要

設計・監理	山下寿郎設計事務所
施　　工	株式会社 大 林 組
所 在 地	大阪市東区高麗橋5―1
工　　期	自昭和34年7月28日　至昭和36年6月30日
敷地面積	3,179.418m²
建築面積	2,724.43m²
延 面 積	29,454.59m²
構造・規模	S.R.C 造，地下3階・地上9階・塔屋3階

工　場　見　学　会

合成樹脂塗料と塗料の研究施設見学会

＜関西ペイント株式会社尼崎工場＞

1. **日　　時**　6月22日（木）午後1時30分＜集合＞―5時＜解散＞
1. **集 合 所**　大阪駅西口バス駐車場・目標全但貸切バス
1. **申　　込**　17日までに電話でお申し込みのこと。但し定員（50名）に達した際は締切ります。
1. **お 願 い**　同業種関係者の申込はお断りいたします。

関西ペイント株式会社……

大正7年5月に創立され，現在資本金10億を有するわが国での有数な塗料製造会社である。工場は尼崎，東京，平塚，室蘭に在り，年間58,800ｔの生産量を誇っている。新しい塗料の開発にも力を注ぎ，昭和29年に多彩模様塗料「ゾラコート」を発売した。塗料の研究は，昭和31年に技術本館（テクニカルセンター）を尼崎工場に新設してより一層充実を計っている。昨年7月に尼崎工場に最新合成樹脂工場の竣功をみて一層製品の改良・進歩と生産量の増大が期待されることになった。

昭和36年1級建築士試験の実施について

昭和36年1級建築士試験は，下記の通り来る8月26日(土) 27日(日)の両日に実施されますので，ここにお知らせいたします。

なお，同試験の受験申込受付は6月19日から7月5日までとなっています。

記

1. **試　験　地**

札幌市，青森市，仙台市，新潟市，東京都，横浜市，金沢市，静岡市，名古屋市，京都市，大阪市，神戸市，松江市　広島市，高松市，福岡市，熊本市，鹿児島市

2. **試験期日および時間割**

8月26日（土曜日）

午前9時―午前11時	建　築　計　画
午前11時45分―午後1時45分	建　築　施　工
午後2時―午後4時	建　築　法　規

8月27日（日曜日）

午前9時―午前11時	建　築　構　造
午前11時45分―午後5時15分	建築設計製図

3. **受付申込手続**

(1) 受験申込書提出期間

6月19日（月曜日）から7月5日（水曜日）まで

(2) 受験申込書提出場所

住所地の都道府県建築主務課

(3) 受験申込書，受験案内等は6月12日（月曜日）から各都道府県建築主務課で交付する。

なお，郵送で交付を求める場合は，郵便切手（10円）をはった宛先明記の封筒を必ず同封すること。

4. **合 格 発 表**　合格者の発表は12月下旬の予定
5. **そ　の　他**

建築設計製図の設計課題は6月19日付け官報で公告する。

昭和36年度住宅委員会委員

（50音順）

足立　　孝（大阪大学工学部）
石中　達夫（大阪建築事務所）
井宮　淳江（布施工芸指導所）
泉　資一郎（大阪府建築部指導課）
◎海上　静一（海上建築事務所）
亀田喜世子（竹中工務店設計部）
○木原　正雄（住宅公団大阪支所）
黒谷　俊一（住宅公団大阪支所）
○下河内信子（大阪市大家政学部）
田村　克好（大成建設大阪支店）
竹林　　寛（大阪府住宅建設課）
中間廉之助（大阪市住宅設計課）
津村　重一（住宅金融公庫）
野々村五四男（大阪市大家政学部）
平沢　鄰子（大成建設大阪支店）
彦谷　邦一（彦谷建築事務所）
星野　二郎（住宅公団大阪支所）
松本　大平（田島応用化工k.k.）
薬袋　公明（日建設計工務k.k.）
○光崎　育利（大阪工業大学建築科）
村上　秀夫（八幡製鉄k.k.）
吉田　隆一（東畑建築事務所）
吉村　康雄（竹中工務店設計部）
渡辺　禎己（大阪市住宅部建設課）

（◎委員長　○幹事）

「新工法によるリビング・ハウス」設計
懸賞募集入選発表

去る2月に募集いたしました「新工法によるリビング・ハウス」の懸賞設計は，幸いに各方面のご賛同を得て，締切り日までに全国各地から76点のご応募をいただきました。このたび，公正慎重な審査を行なった結果，次のとおり入選作3点，選外佳作5点の決定をみました。ちなみに特賞として10万円を付加する作品はありません。

以上お知らせ申し上げます。

入選発表に際して，応募者ならびに本企画の後援者その他関係者各位に対して深甚の謝意を表します。

記

1. **入選3点**　各賞状および賞金20万円（五十音順）
特賞10万円を付加するものなし。

井上久雄殿　吹田市片山2403　建幸荘
勤務先　田阪建築設計事務所

清田育男殿　芦屋市前田町32　津田氏方
勤務先　坂倉準三建築研究所

熊野貢殿　西宮市城山町37　竹友寮
勤務先　竹中工務店神戸営業所設計部

1. **選外佳作5点**　各賞金2万円（五十音順）

香田直能殿　横浜市北区新吉田町1241
勤務先　大成建設k.k. 設計部

清水千枝代殿　西宮市甲陽園本庄町129
勤務先　ナシ

庄司悦治殿　大阪市大正区泉尾松ノ町1ノ38
勤務先　k.k. あめりか屋

高田威殿　枚方市香里団地B30—403
勤務先　大成建設k.k. 大阪支店

藤原多臨子殿　東京都練馬区豊玉中1ノ1022
勤務先　若杉設計事務所

藤原克太殿　同　上
勤務先　千代田建築設計事務所

樋口隼士殿　同　江戸川区東小松川4ノ1257
勤務先　鎌田建築設計事務所

牧昌亮殿　同　港区芝田村町2ノ5
勤務先　連合設計社

以　上

昭和36年5月22日

主催　大阪市西区新町通1丁目77
リビング・ハウス研究所
理事長　久我俊一

「新工法によるリビング・ハウス」
設計懸賞募集入選発表



梁の被害

白蟻

の駆除予防工事専門

諸官庁・諸会社御指定

全国各地方に社員が出張いたしておりますから遠近に拘らず御一報次第蟻害対策の御相談に参上致します

調査無料!!

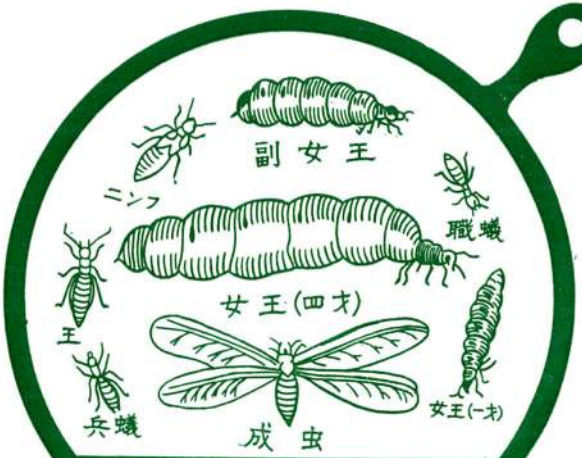
和歌山市小松原通四丁目一番地（日赤病院前）

前田白蟻研究所

電話（和歌山）②１３８９番

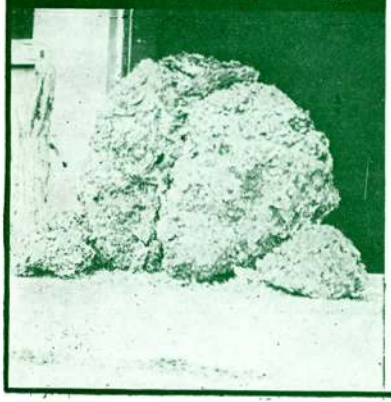
建物樹木の害虫

白　蟻



イエシロアリの一族

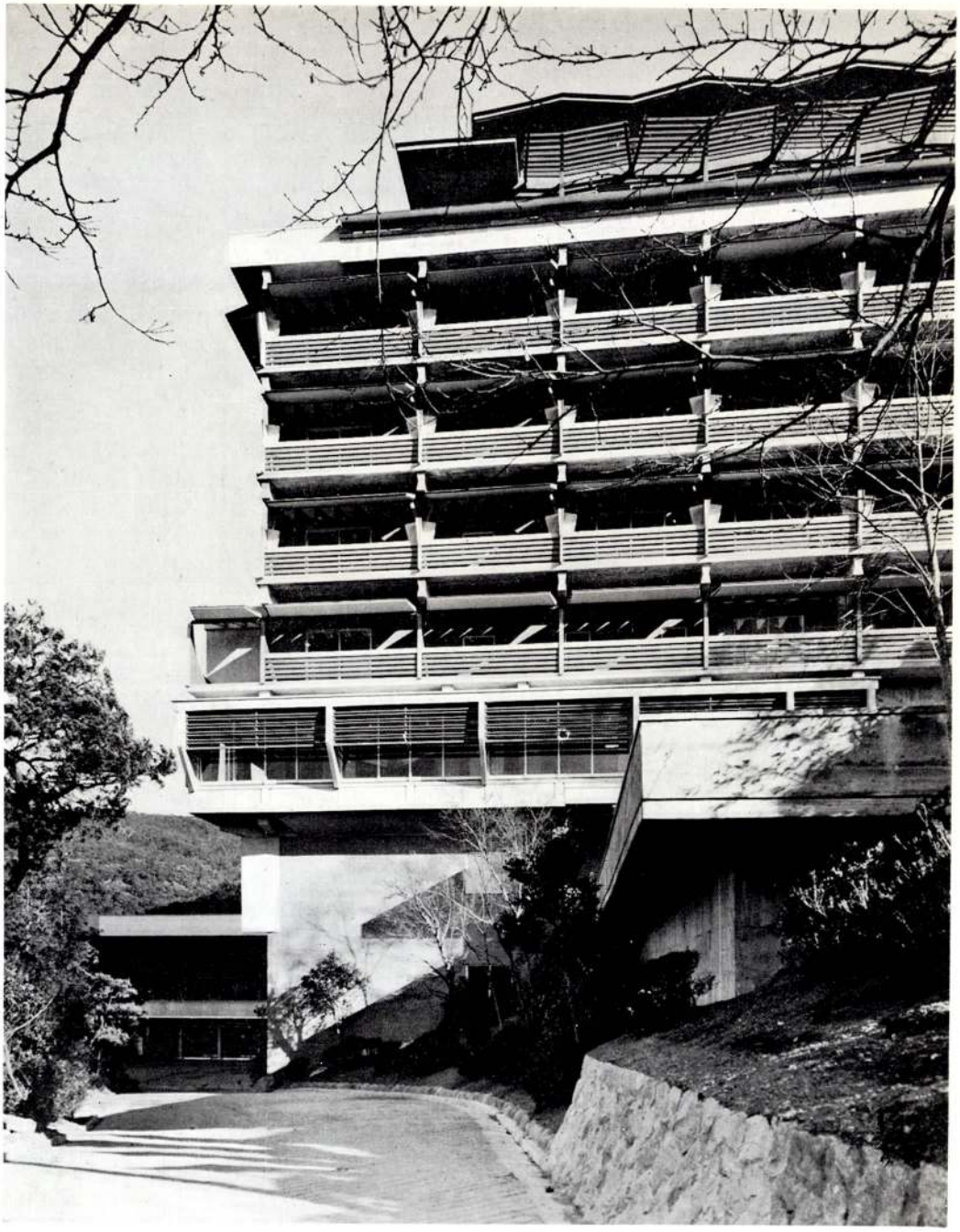
イエシロアリの巣



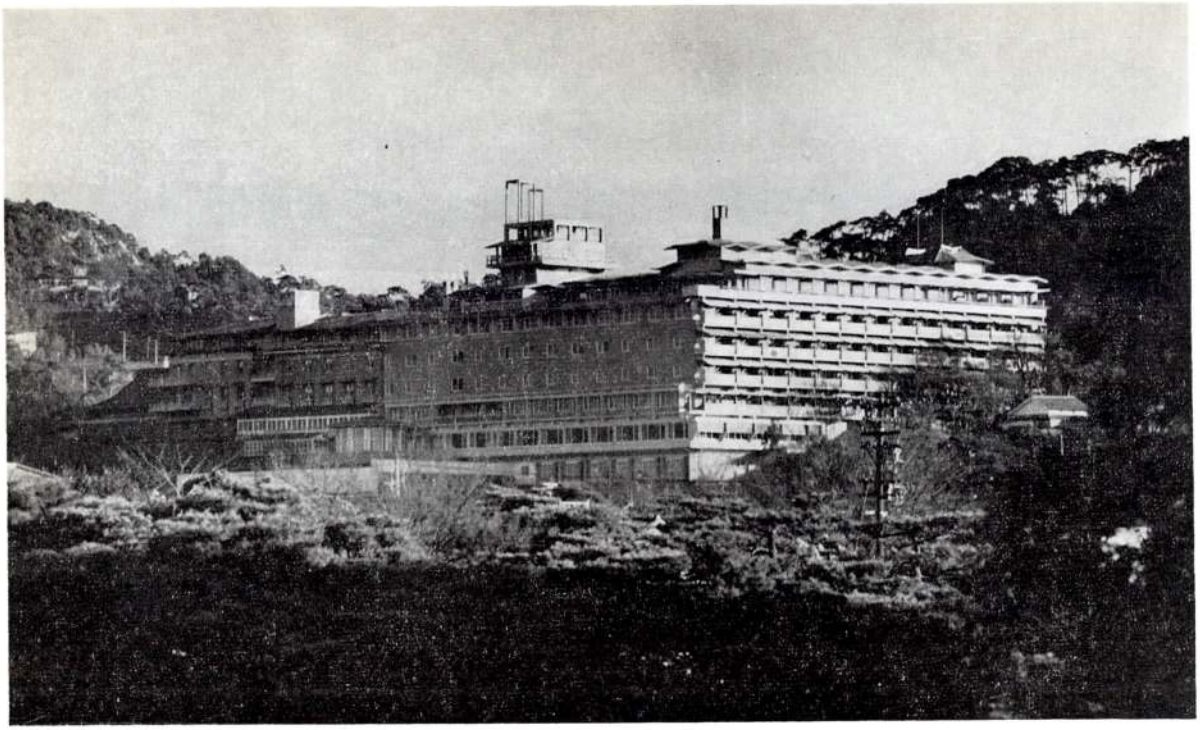
和歌山市小松原通四丁目一番地(日赤病院前)

前田白蟻研究所

電　話（和歌山）②１３８９番



都　ホ　テ　ル　　設計　村野・森建築事務所　　施工　KK 大林組



スチールサッシ工事
日本建鉄株式会社

スチールドアー工事
株式会社 関西鋼業製作所

都ホテル

アスファルト防水工事　株式会社 久保商店

モルタル防水工事　ゲルカ工業株式会社

シヤタア工事　株式会社 鈴木シヤタア商会

都　ホ　テ　ル

家具・厨房器具設計施工

株式会社
高島屋京都支店装飾部



1階ロビー

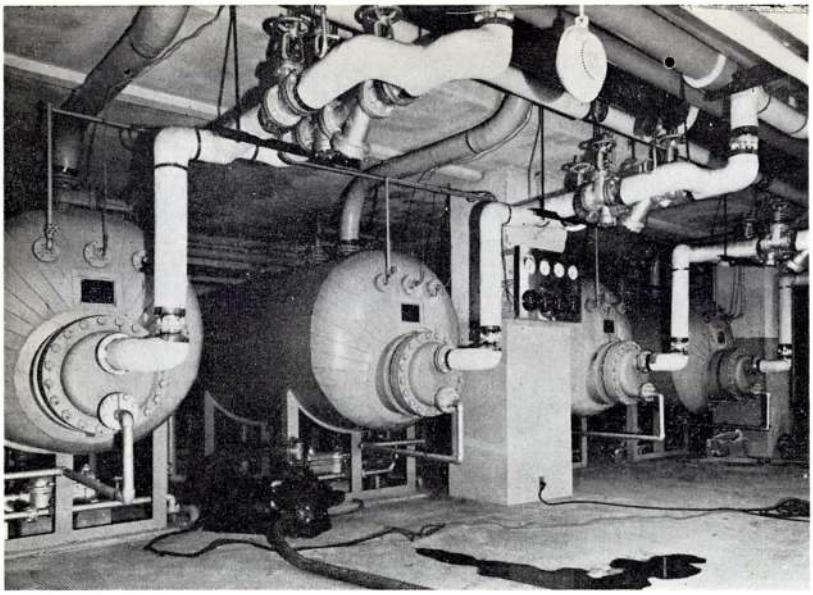
日進式軽量鉄骨
ボード用下地天井

株式会社　奥村重兵衛商店



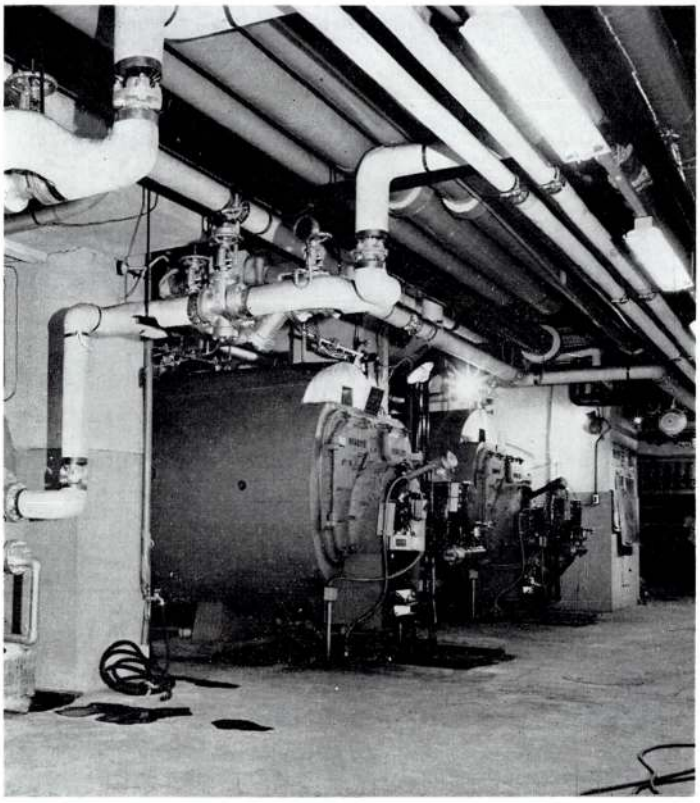
1階ロビー天井

都　ホ　テ　ル



給水給湯
排水消火　設備工事　　須賀工業株式会社

ボイラー室

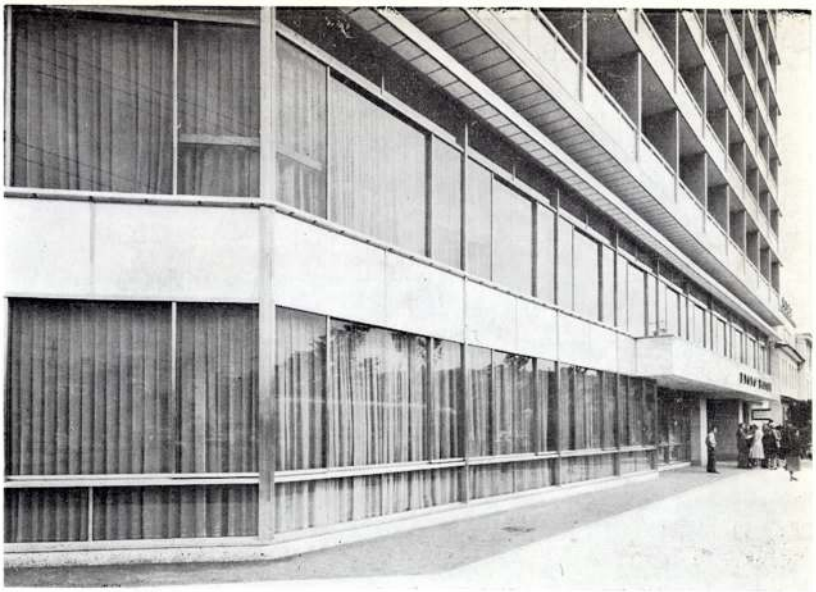


冷暖房・換気設備工事

三機工業株式会社

京　都　ホ　テ　ル

設　計：京都ホテル増改築設計室
施　工：株式会社　竹　中　工　務　店



硝　子　工　事　　株式会社　大　阪　硝　子　店

モルタル防水工事　　株式会社　関　城　化　学　工　業　所

リノタイル（マーブル使用）　東　洋　リ　ノ　リ　ュ　ー　ム　株　式　会　社





2階ラウンヂ：照明器半埋込　ＥＬ20Ｗ×４，ＥＬ60Ｗ×１

京　都　ホ　テ　ル

東　光　電　気　工　事　株　式　会　社

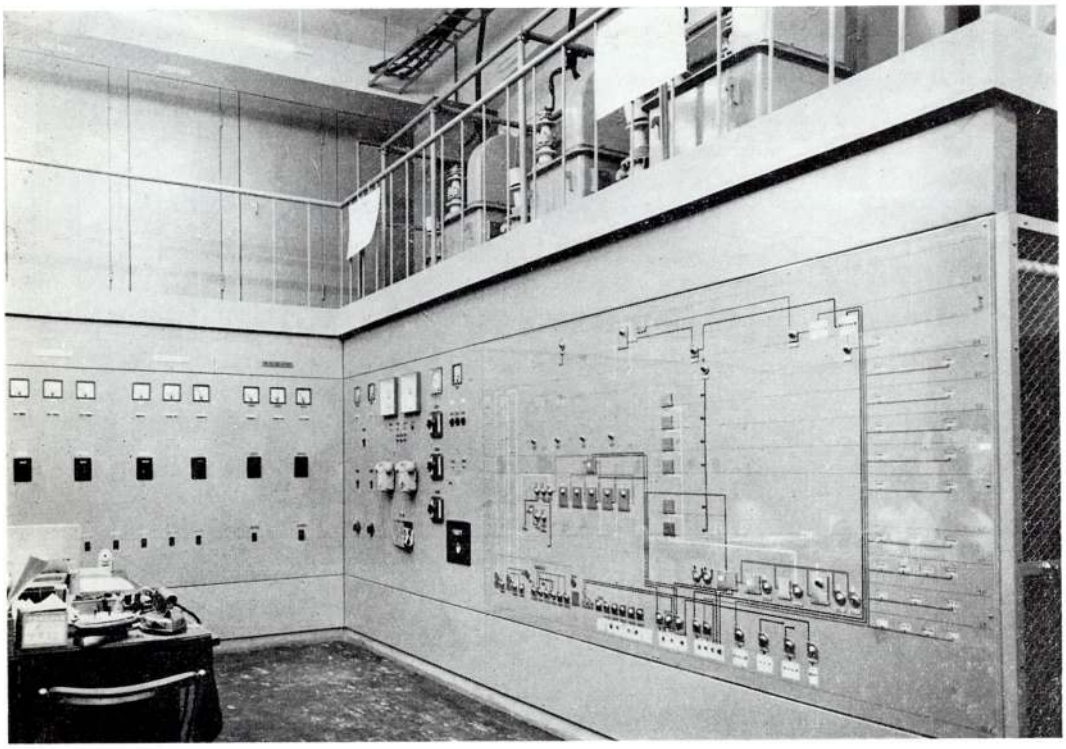
電　気　室　監　視　盤

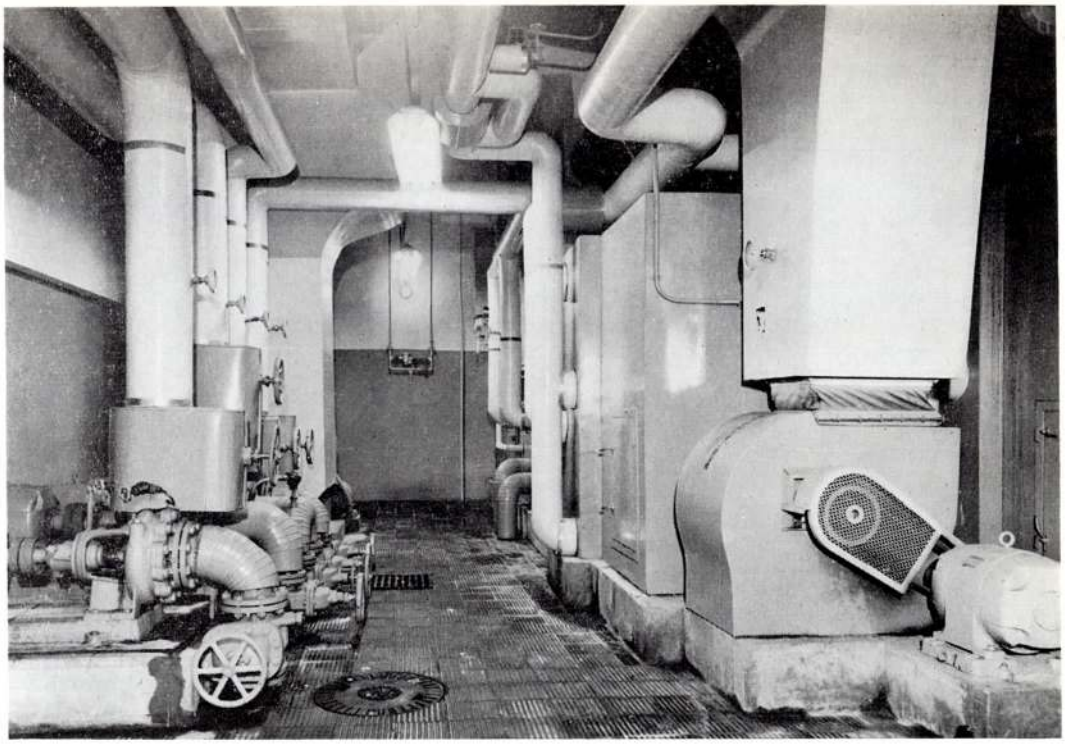
動力・測温・火災報知計器

電気室設計施工

近　畿　電　気　工　事　株　式　会　社

低圧グラフィックパネル





地1階機械室

右側：
客室外気処理用
空調器

左側：
井水ならびに冷
水喞筒

増築に伴う冷暖房・換気設備工事　　高砂熱学工業株式会社

京　都　ホ　テ　ル

給排水衛生設備　　株式会社　西原衛生工業所大阪店





京都ホテル

ペアグラス

テンパライト・ドア

京都ホテルには，ペアグラス，テンパライト・ドアなどの菱印板ガラスが大量に使われています。とくに外窓に使われているペアグラスは，中間層12㍉の23㍉厚で，騒音防止と冷暖負荷の軽減に役立っています。

旭硝子株式会社



京都ホテルの玄関

大理石・テラゾー工事

株式会社　矢　橋　大　理　石　商　店

京　都　ホ　テ　ル

家　具　施　工

株式会社　高島屋京都支店装飾部

2 階 ロ ビ ー



建物クリーニングの店

住宅美素工事の創始者

◎ビルディングの洗浄工事
◎建物外塗サンドブラスト工事
◎建物外壁各種吹付工事
◎建物外壁シリコーン防水工事
◎月極め清掃工事
◎木造建築洗浄美素仕上工事

株式会社 **美素工業所**

大阪市東区瓦町二丁目(三和ビル)　電話㉓4938・5888・㊼8050

三星の床材

プラスタイル"P"

(Pタイル)

株式会社　木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話 ㊹5408・5486

株式会社　久保商店
大阪市北区真砂町5
電話 ㉞0207～8・4836～7

三友工業株式会社大阪営業所
大阪市西区南堀江大通1の19電話 ㉞6161～4

合名会社　利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前)
電話 ㉕0471～2・0371 ㉗7604
京都営業所　京都市中京区河原町高川下ル 電話 ㉓3277

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話 ㉝0137 ㊹3286

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話 ⑤2697・2140

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル 電話 ㉞4468

岡田建材株式会社
名古屋市西区西菊井町2ノ12 電話㊸0121・2057

株式会社　名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2 電話㉔1329・2106・2817

日東物産株式会社
本社・名古屋中区東瓦町39 電話 ㉔6176～9
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27 電話③2201・2360

青盛建材株式会社
本社・広島市鉄砲町108 電話 ②2281～4
岡山・岡山市東田町3 電話②7911・8169
福岡・福岡市万行寺前町14 電話 ③1225～6

関西三星タイル会員

Toray
Reg. Trade Mark
東洋レーヨン株式会社

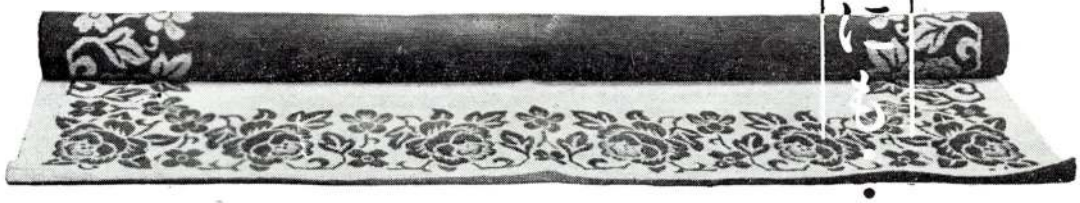
美しい花園をお部屋にも……

丈夫で弾力性に富み、ホコリがたたないので大へん衛生的です。
お部屋の雰囲気にマッチしたカーペットをお選びいただくため、あらゆる色柄を豊富に準備いたしております。室内に豪華な感覚と新鮮で楽しい雰囲気を漂わす東レ・カーペットをぜひお試し下さい

東レカーペット

二重織・銀鈴織・富士織・三重織・装美織
・額縁三重織・三美織などがございます

東レ・カーペットのほか、東レ・フラットーヨー使用ファンシーラッグ(夏の敷物)も好評を頂いております



東レカーペット発売元—(株)辻田文平商店(大阪市住吉区南住吉町4の59)　ファンシーラッグ発売元—丸紅飯田(株)

ビニデラックスは当社の技術陣が久しく鋭意研究を続けて完成した新しい型の合成樹脂ラテックスペイントで，他のラテックスペイントに比べて，多くの優れた性能をもつ品質優秀なアクリル系合成ゴムを主成分とする塗料です。
ビニデラックスの用途は主にコンクリート・モルタル・プラスター面などの塗装に好適な塗料で，建築内外部用塗料として発売以来好評を博しております。

● **ビニデラックスの特徴**

■ 作業性が非常によい
ハケサバキが非常に軽く，乾燥も普通のエマルジョンペイントより速くて，作業能率がよろしい。

■ 耐久力がよく〝やけ〟がない
アクリル系合成ゴムを主成分とするため，他のラテックスペイントにみられる〝やけ〟がなく，耐久力に優れています。

■ 耐水性・耐水洗性がよい
乾燥塗膜は非常に強靱で撥水性があるため耐水性がよく，特に塗膜が汚れたときには石鹸水で洗うと，たやすくきれいになります。

■ 優雅な光沢ある仕上り
塗面はエマルジョンペイントに見られない優雅な光沢があります。

■ 付着力がよい
コテ仕上のよい平滑な塗面や，ハードプラスター，調合ペイント塗面にもよく付着し，シート状にはげることがありません。

■ 耐薬品性がよい
耐アリカリ性が強く，稀薄な酸にも耐え，又カビが生えません。

● 色見本付カタログご希望の方は当社宣伝課Z係までお申付け下さい。



建築内外部用塗料
ラテックスペイント
ビニデラックス

関西ペイント株式会社
大阪市東区伏見町5丁目

建築と社会

6

自動車と建築特集

1961年・第42集・6月号・目次

作品作風

京都ホテル……設計：京都ホテル増改築工事設計担当室…19
施工：KK竹中工務店

都ホテル……設計：村野・森建築事務所…26
施工：KK大林組

建築の眼……30
担当（50音順）：坂本松男・前川陽一・松下清一郎・右田広

本文

1 自動車交通問題の提起——現在の危機感

危機に立つ路面交通……山下豊久…32
大都市圏の自動車交通対策の調査……水野福太郎…33

2 解決へのアプローチ

激増する自動車交通と交通問題解決へのアプローチ……毛利正光…37
<アンケート> 自動車問題に対する都市への新しい提案……41
自動車問題に対する都市への提案……谷口豊三郎…42
都市部の交通をどうする……栗本順三…42
増加する自動車に対する都心部のあり方……小野逞三…43
アンケートに答えて……松本完三…43
都市道路立体化論……沢田徳蔵…44
貸ビルと車庫あるいはパーキングについて……出口清三郎…45
都市再開発における駐車場問題……中島又十郎…46

3 法規上の諸問題

駐車場法・関係法令質疑応答……48
大阪市駐車場条例……51
大規模建築場の神戸市駐車場条例について……景山正明…52

4 自動車のための施設各論

名古屋豊田ビル駐車について……奥井三郎…55
新阪急ビルディングの駐車場計画について……松本洋…59
大阪興銀ビルのパーキングについて……添田賢朗…61
出光興産のガソリンスタンドについて……斉藤格司…63

5 パーキングと機械

クラブパークシステム……66
立体駐車場の必要……68
新三菱NSB駐車設備について……70

近代建築調査委員会報告 18

日本銀行大阪支店……林野全孝…73
ビルの転倒問題と地盤へのメリコミ……鷲尾健三…76
会報（4月分）……77

6

建築と社会

第42集

1961

表紙デザイン：表紙デザイン小委員会
SMデザイングループ

売　価　1部　150円・送料共
昭和36年6月20日印刷
昭和36年6月25日発行
編集人　松井昭光
発行所　社団法人　日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話　大阪㊃　9648・9649・9640番
振替口座大阪39975番
発行人　沖田馘一
印刷所　株式会社研文社
大阪市北区堂山町66
電話㊃2091～3番
印刷者　網野栄



1



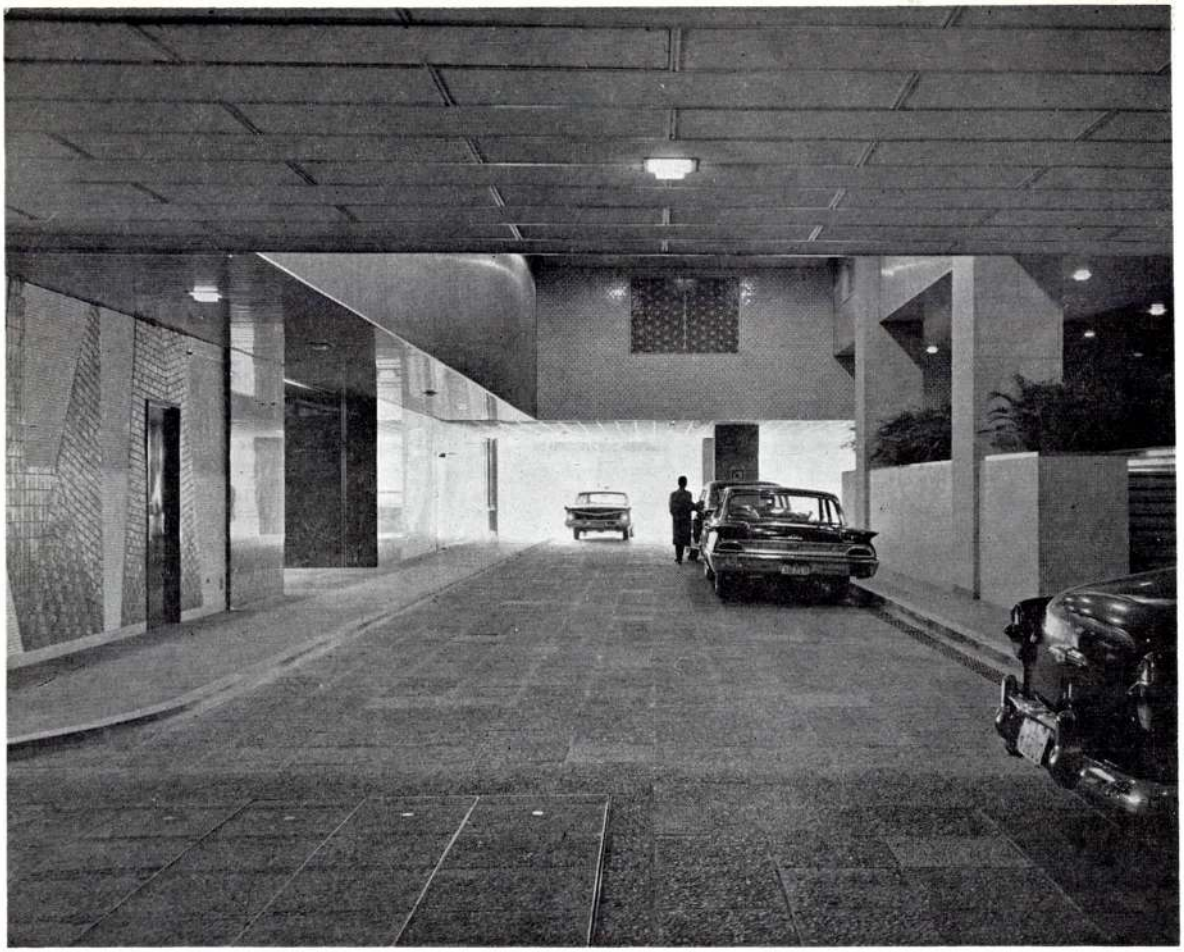
2

1. 南側立面・自動車入口

パルコニー方立および庇鼻：アルミアルマイト加工パネル
壁：小口タイル
袖壁：モザイクタイル
ガラス窓：ペアグラス
2階腰：大理石
1，2階サッシ窓：アンチサン8mmミガキ，ステンレススチールサッシ
1階柱壁：花崗石荒掛

2. 全　景　（西南立面）

京都ホテル



3

京都ホテル

設計監理　京都ホテル増改築工事設計担当室
顧問：高橋貞太郎　担当：小川正

施　工　株式会社 竹 中 工 務 店

京都ホテル設計者のことば

小川　正

どの建築でもそうだと思いますが，とくにホテルは動物的といえるほど複雑な機能をもった建築といえましょう。連日入れ変る数百の宿泊客，外来の食事，宴会，ロビーでの面談，予約，メッセイヂ，仕入，ラウンドリー，ハウスキーピング，ルームサービスなど一刻の停止もなく終日円滑に運転されねばならず，しかも宿泊客はそれぞれにかなり鋭い感覚をもって自己の尺度でその施設，デザイン，温湿度，またサービスや価格を批判します。これらに耐え得る施設がよきファシリティ（facility）であり，迅速，懇切，正確な伝達，集計，処理がよきホスピタリティ（hospitality）だと思います。ホテルはこの二つの原則的条件によって成立つものと思われます。単にその施設のデザイン，機能のみでなく，サービス，運営とが渾然と円滑に回転しているホテルが優秀なグレイドに属するものといえます。

増築された京都ホテル新館は，旧館の前庭を利用して計画され，新旧両館の施設の総合調整にとくに留意しました。敷地が都心の交通頻繁な交叉点に直面するため，建物内に一方交通の自動車路と歩道を設け，これを中心にホテル，宴会場の玄関を対称に配し，また店舗，2階グリル，和食堂への外部階段の配置などにも考慮を払っています。新館客室は135，ベッド数270，旧館80の客室と合わせて管理の一元化を計り，また古都の歴史的祭典や風物の展望と硝子面の保守を兼ねたデッキをとり，壁，アルミ蒸着布スクリーン，ペアグラスを全面的に取り入れ，ファンコイルユニットによる選択式空気調整とともに室内環況の維持につとめています。この新館の完成によって，京都ホテルは都心の近代国際級ホテルとしてすべての機能を備え得たわけです。来訪する内外客の期待に応え得るファシリティとホスピタリティが円滑に回転するのを見とどけることが，私の楽しみのひとつでもあります。



4

5



3. 1階玄関車寄

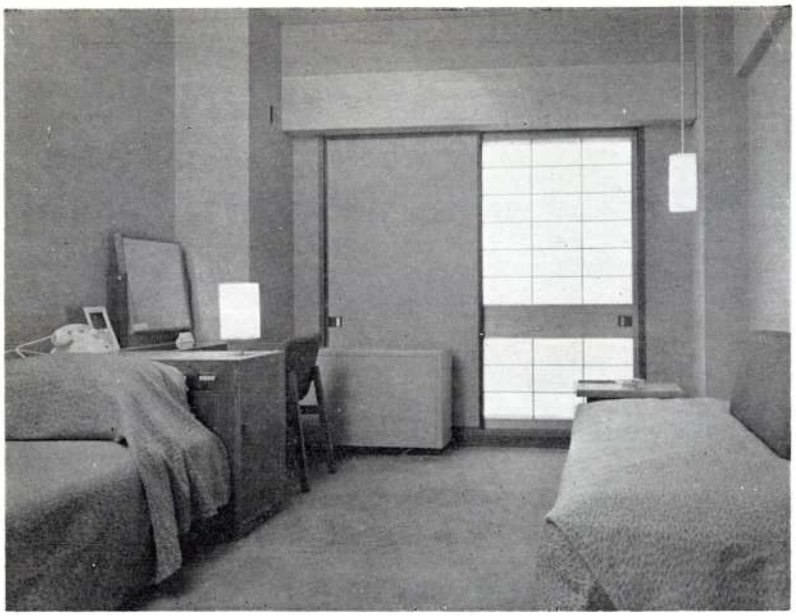
天井：一部アルミスパンドレル，アルミスーパートーン，グラスウール充填
一部フレキシブルボード 5.5㎜ オイルペンキスティップル
壁：モザイクタイル，小口網目タイル模様貼
床：車道＝豆砂利洗出しブロック
歩道＝花崗石荒摺，アスファルトブロック

4. 1階ロビー・フロントオフイス

天井：白ラワン羽目クリヤラッカー
壁：大理石，クルミネリベニヤクリヤラッカー
床：リノタイル

5. 2階ラウンデ

天井：白ラワン羽目クリヤラッカー
壁：クルミネリベニヤクリヤラッカー
柱：2面クルミネリベニヤクリヤラッカー
2面ビニールレザーの上藤網貼



6



7

京都ホテル

6. 客 室 (Single with Sofa)

天井：2分ベニヤ和紙貼下地の上
漆壁貼
壁：充填ブロックモルタル塗の上
モノダイクロス貼
長押：杉中杢クリヤラッカー
床：フエルト下地カーペット敷
襖：モノダイクロス貼
障子：テトアルワ(アルミ蒸着布)
貼

7. 2 階 和 食 堂

天井：蒲天井，芯糸通り，赤杉竿
縁
壁：ジュラクおよび杉柾ネリベニ
ヤクリヤラッカー
巾木：鉄平石，および杉杢板
床：那智黒埋込花崗石踏石敷
スクリーン：杉柾ネリッケ

建 築 地　京都市中京区河原町通二条下ル
船入町537の4
着　工　昭和34年11月1日
竣　工　昭和36年2月28日
敷地面積　3,575.05m²　(1,081.45坪)
床面積

面　積　表

	新　館	旧　館	全館合計
	m²		m²
R 2階	74.20		74.20
R 1〃	74.20	m²	74.20
9〃	376.16	40.18	416.34
8〃	1120.01	85.70	1205.71
7〃	1114.51	871.90	1986.41
6〃	1114.51	871.90	1986.41
5〃	1114.51	871.90	1986.41
4〃	1168.12	871.90	2040.02
3〃	1734.24	771.90	2506.14
2〃	1620.44	294.56	1915.00
1〃	1725.85	1248.94	2974.79
B 1階	1778.77	924.31	2703.08
	m²	m²	m²
計	13015.25 坪 (3937.21)	6853.19 坪 (2073.09)	19868.71 坪 (6010.30)

室　数　135室 全室浴室付
構　造　鉄骨鉄筋コンクリート造
基　礎　鉄筋コンクリート
柱，梁　8階迄鉄骨鉄筋コンクリート
壁，床　鉄筋コンクリート
屋　根　鉄筋コンクリート，一部鉄骨鉄網コンクリート

京都ホテル施工者のことば

加 登 藤 志 雄

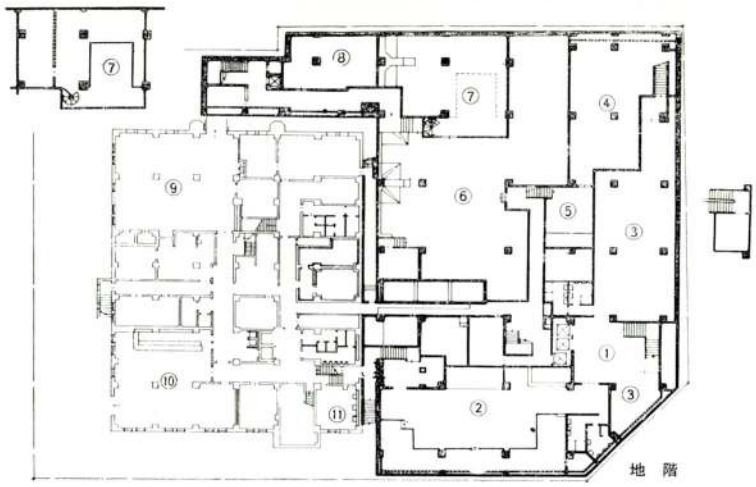
京都の河原町通りといえば，昔は「鴨の河原」といわれていたところである。京都ホテル増築地は，元長州屋敷跡で敷地一杯に建築する設計であり，隣接物は北面には旧館ホテル(半地下1階，地上7階)，東側には木造3階建倉庫および旅館である。京都では着工当時生コンクリートの販売もなく，地下水は常水面GL-5.5m礫砂利層に対し，当工事はBIF基礎盤はGL-7.6m，地上軒高30mRSC構造である。

この条件に基き，山留工法は旧館ホテル側はシートパイル打殺し，隣家側は受井戸養生の後，レール，矢板にて山留した。切梁はRC中央八角形オープン1段とし，堀盤は切梁まではパワーショベル，切梁下はブルトーザーとクラムショベル併用による残土搬出とした。湧水は15ton/minもあり，6″ポンプ6台で市下水道へ排水したが，下水土管は埋設以来30年以上も経過しており，継手より漏水し掘盤内に流入したため仮設排水鉄管を高瀬川まで特設排水する結果となったが，今後工事計画において公設排水管使用の場合は充分調査しなければならないことを知った。鉄骨建方にはガイデリックH=45mおよび三脚デリックを使用，コンクリート工事にはバッチャープラント，仕上工事に対しては人荷エレベーター，ユニバーサルリフト等を使用して施工した。施工上，これという困難もなかったが，多量の資材搬入に対し余地のない敷地という条件が一番苦しかった。

京都ホテル 平面図

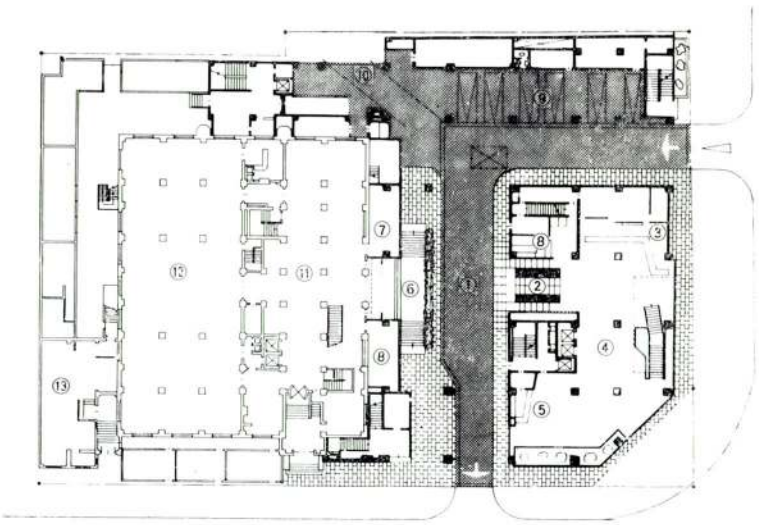
地　階

1. エレベーターロビー
2. カフェテラス
3. ギフトショップ
4. 洗濯工場
5. リネン室
6. 冷暖房機械室
7. 電気室
8. 用度倉庫
9. 主厨房
10. 酒場
11. 理髪室



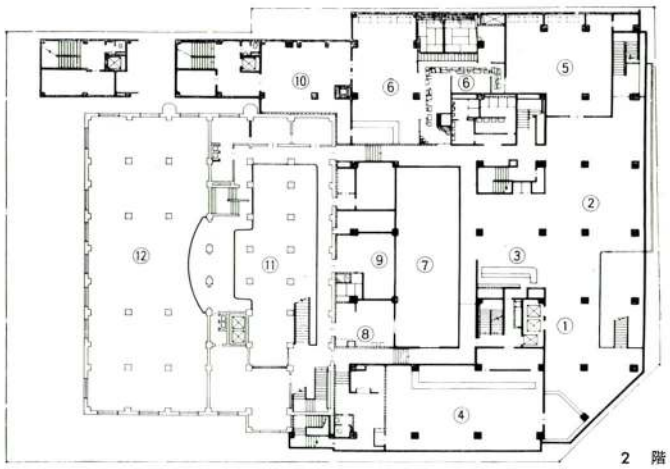
1　階

1. 車寄
2. ホテル玄関
3. フロントオフィス
4. ロビー
5. ソーダーファウンテン
6. 宴会玄関
7. 宴会事務室
8. クローク
9. 駐車場
10. サービス関係出入口
11. 宴会ロビー
12. 大食堂
13. ティールーム



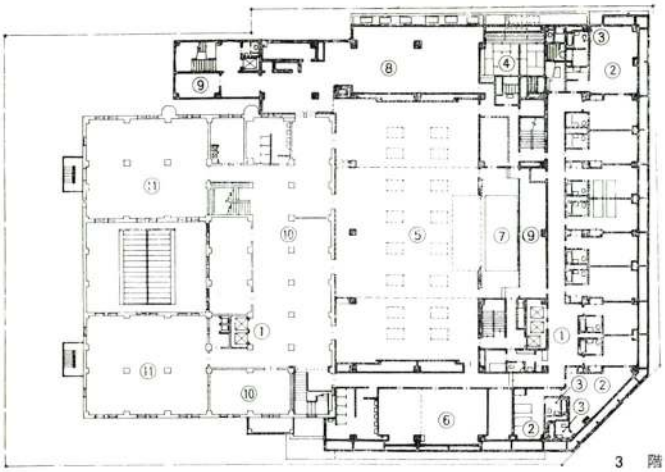
2　階

1. エレベーターロビー
2. ラウンジ
3. 酒場
4. グリル
5. ギフトショップ
6. 和食堂
7. 吹抜
8. 美容室
9. 電話交換室
10. 和食厨房
11. 宴会ロビー吹抜
12. 大食堂吹抜





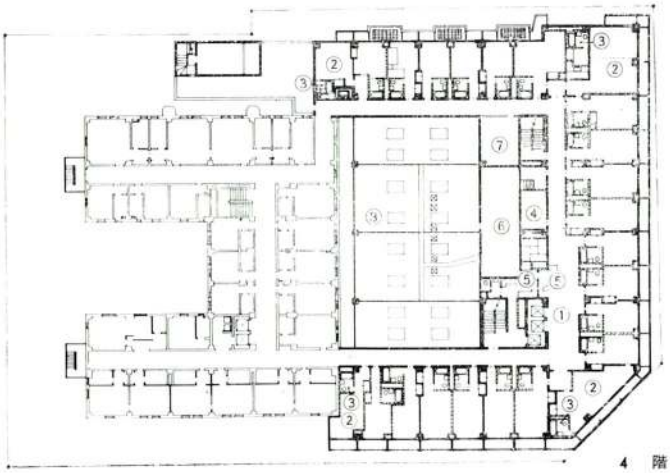
京都ホテル　平面図



3　階

3　階

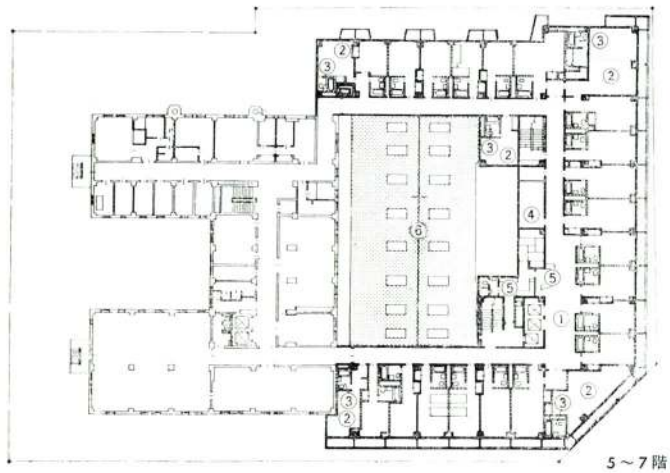
1. エレベーターロビー
2. 客　　室
3. 浴　　室
4. 和　　室
5. 大　宴　会　場
6. 特　別　食　堂
7. ス　テ　ー　ジ
8. 宴　会　厨　房
9. 倉　　庫
10. 待　　合　　室
11. 小　宴　会　場



4　階

4　階

1. エレベーターロビー
2. 客　　室
3. 浴　　室
4. 倉　　庫
5. サービス
   ステーション
6. フ　ァ　ン　ル　ー　ム
7. 客室係事務室
8. 宴会場小屋裏



5～7階

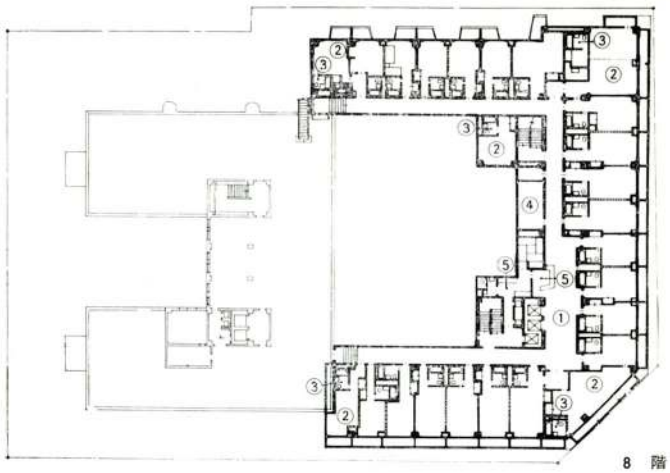
5 ～ 7　階

1. エレベーターロビー
2. 客　　室
3. 浴　　室
4. 倉　　庫
5. サービス
   ステーション
6. 光　　庭

京都ホテル 平面図

8 階

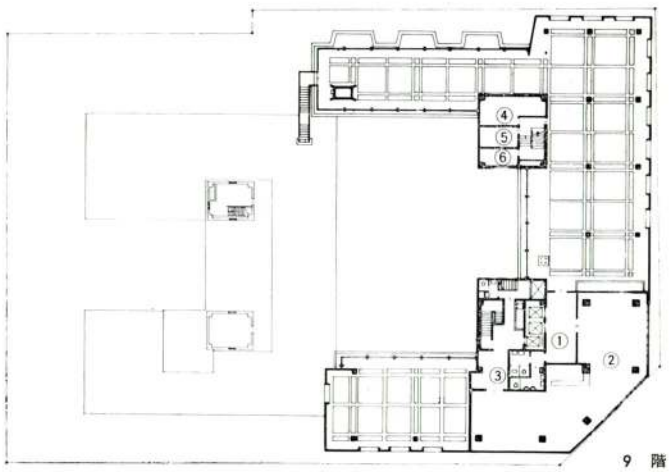
1. エレベーターロビー
2. 客室
3. 浴室
4. 倉庫
5. サービス ステーション



8 階

9 階

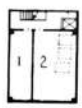
1. エレベーターロビー
2. レストランオーロラ
3. 厨房
4. パントリー
5. 倉庫
6. ファンルーム



9 階



R 1 階



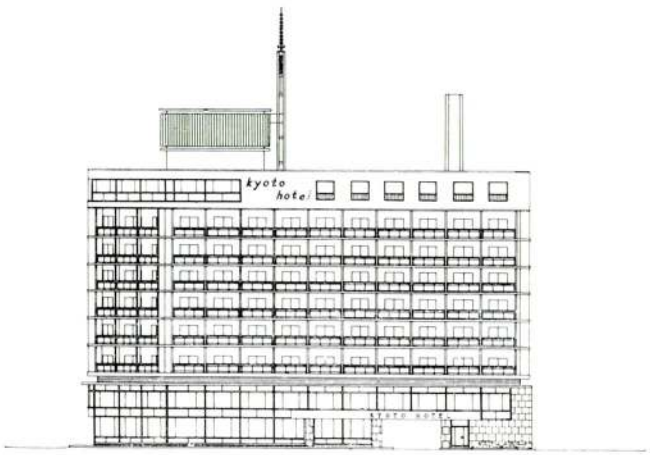
R 2 階

R 1 階

1. 井水槽
2. 市水槽

R 2 階

1. パッケージ室
2. エレベーター機械室





1

1. 玄関横側面
   壁：タイル貼

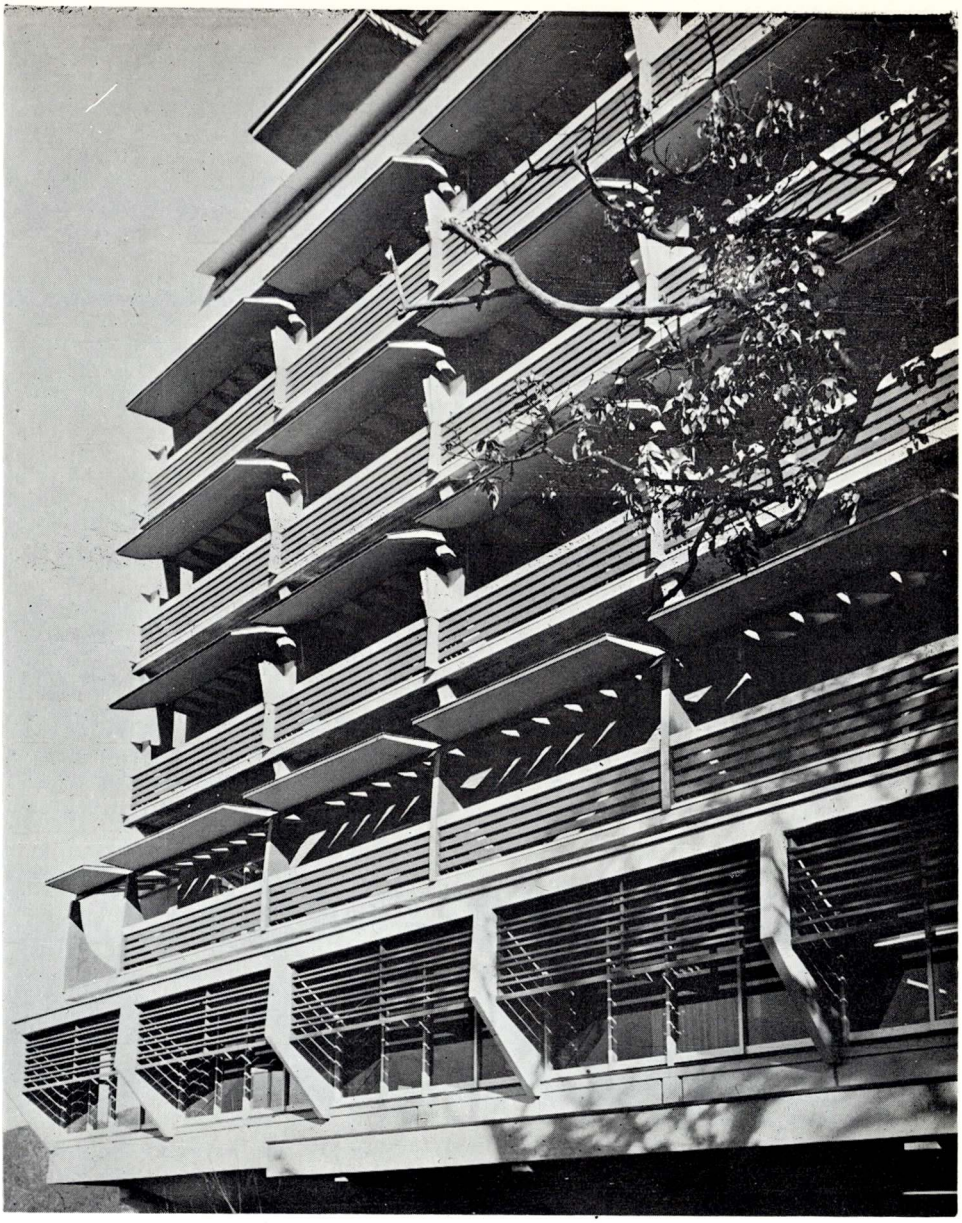
2. 玄　　関
   壁：上部テッセラ
   　　中部穴あきガラスブロック
   庇鼻：人造石ブロック
   庇裏：アルミスパンドレル

2



都ホテル新館

設計監理　村野・森建築事務所
施　工　KK大林組

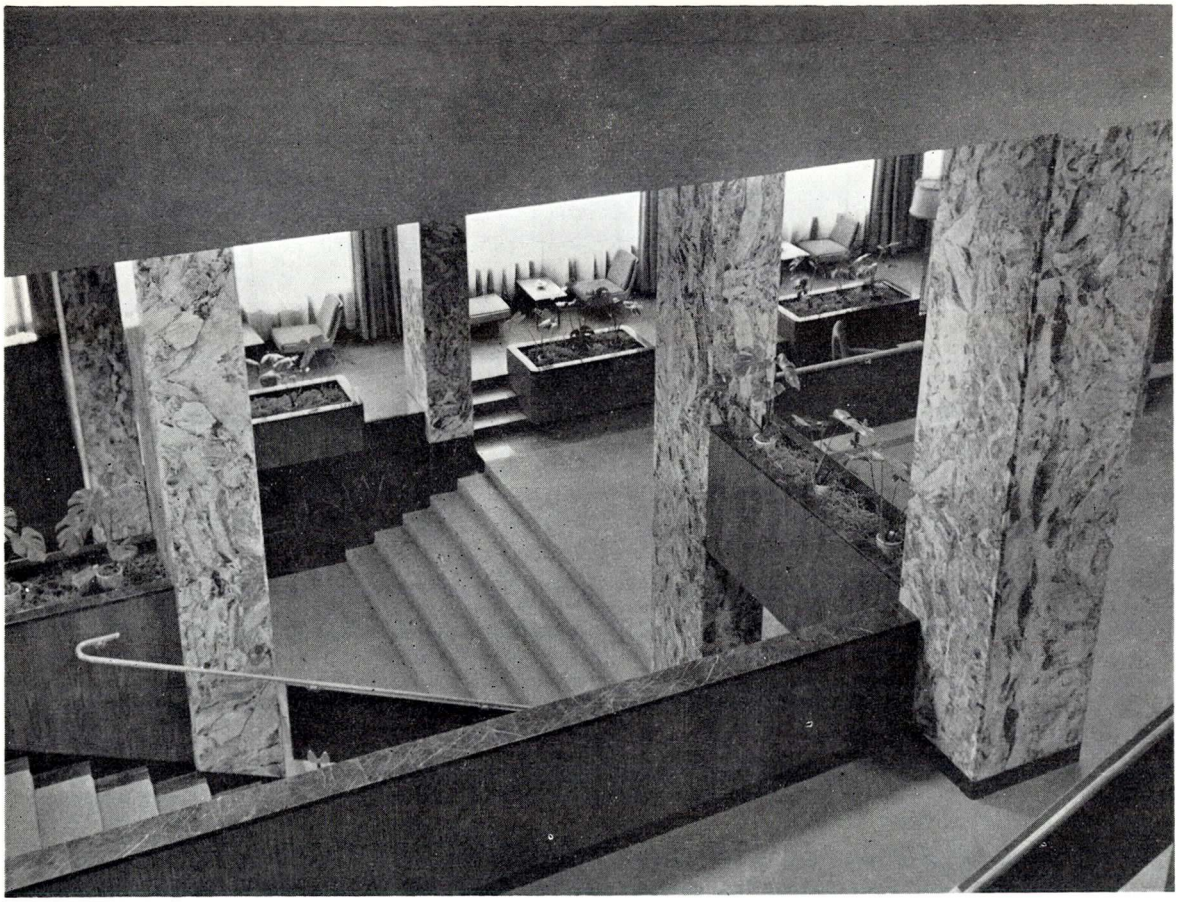


3

3. 西面外観詳細

庇：鉄骨銅板葺
庇裏：フレキシブルボード叩き仕上
隔壁：プレキャストコンクリート，現場打コンクリート
手摺：笠木プレキャストコンクリートおよび軽量鉄骨

建築地	京都市東山区栗田口華頂町一番地
敷地面積	46,253.83m² (14,016坪)
建築面積	3,968.00m² (1,202〃)
延面積	16,595.50m² (5,028〃)
構造	鉄骨，鉄筋コンクリート造（ハイテンションボールト使用）
	地下1階，地上9階，塔屋3階
高さ	最高の高さ 37.068m(122尺)
	最高の軒の高さ 31.358m(103〃)
地階	三条通出入口，売店，ショーウインドー
1階	フロント，ロビー，コーヒースタンド，売店，公衆電話室，事務室
中2階	ラウンヂ，旅行案内所，客室（7室）役員室，機械室
2階	客室(8室)サンデッキ，電気室，ランドリー，空調機械室
3階	大食堂，コクテルラウンヂ，バー，ダンスフロアー，厨房
4階	客室14室（内和室5）集会室，すきやき，蒸し風呂，従業員関係諸室
5，6階	客室（90室）
7階	客室43室（内9室デラックスルーム）
8階	客室（13室），宴会場（調光装置およびステージ付き）ロビー，グリル，バー，パントリー
塔屋1階	空調機械室
〃 2階	エレベータ機械室
〃 3階	展望室



4

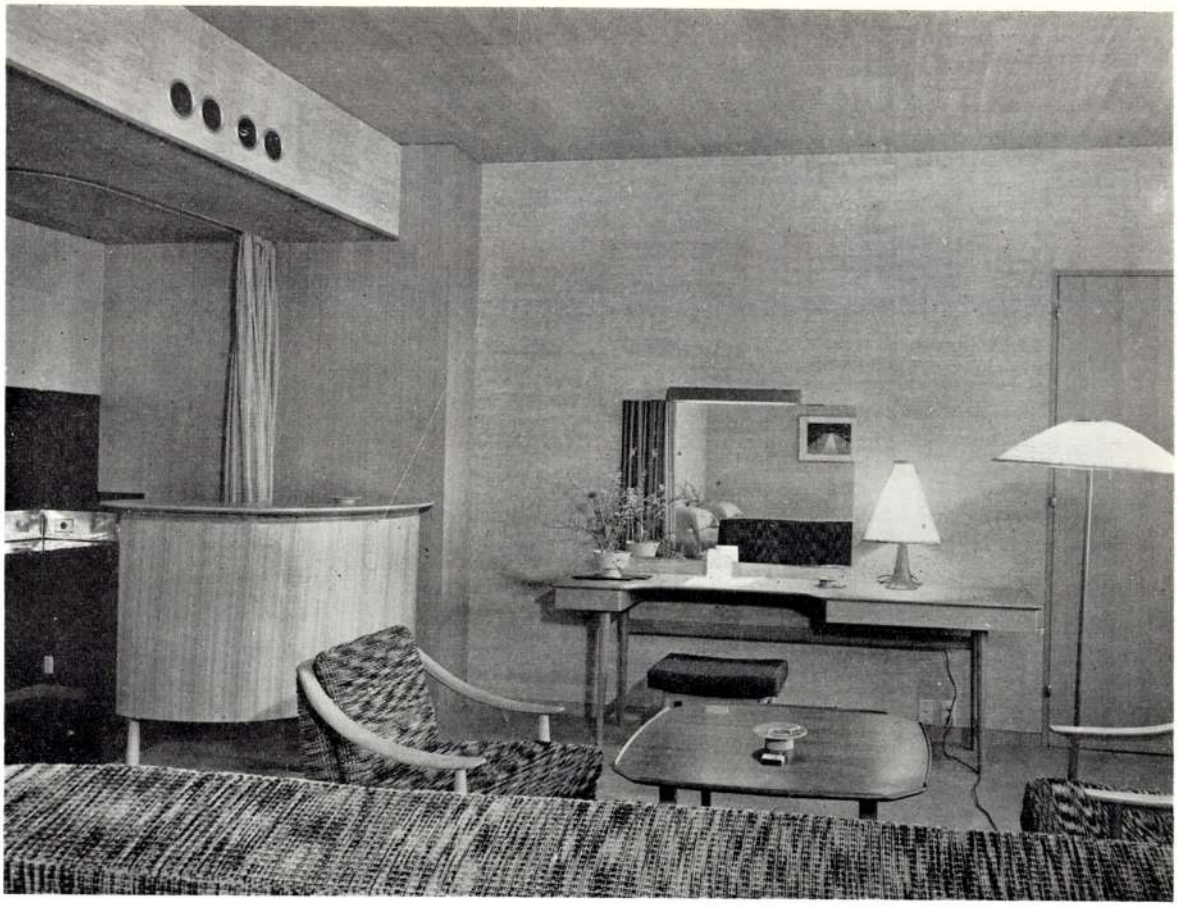


5

4. 階段よりロビーを見る
柱：大理石
天井：プラスターオイル
ペンキ仕上
床：じゅうたん

5. 1 階 ロ ビ ー

都ホテル
新館



6

6. 客　室　内　部

天井：布地貼り一部スピナール
壁：同　上
床：じゅうたん
家具：高島屋製

7. カクテルラウンヂ

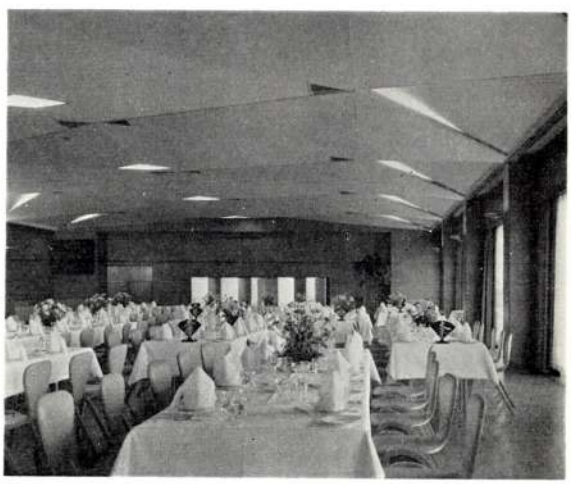
天井：プラスター，コルクペンキ
柱：モルタル，ゾラコート
床：ゴムタイル

8. 宴 会 場 （8 階）

7



8



標　準　建　設　費

政府の住宅政策のおそまつさ，でたらめさは現在ではもう腹のたつのを通り越して，頭の程度を疑いたくなる。狂っている根源はどこにあるのか？　その一端をかついでいる金融公庫も，その基礎になる標準建設費は，4，5年前のままである（少々アップされたが）。標準建設費とは仕様書で決められている程度をいうのであろうが，これでできるとは誰も考えていない。公庫でも資材の値上りなどで，この費用ではできませんと，広言されている，嘘もほどほどにしてもらいたい。もうこのあたりでほんとうの標準建設費を決めてはいかが。そして予算上75%の融資が無理なら，反対に25%の頭金を融資しようということにしたらどうでしょう（標準建設費倍額）。その方が良心の痛みも軽くなろうというものです。建築家協会の諸先生方，ブームにのって忙がしい建設業者，住宅に興味をお持ちの雑誌社の面々，このおかしい住宅政策の歯車を修正する意欲を持ち合わせておられませんか，いや建築に関係するものの社会的責任ではないでしょうか。　　(Ms)

構造設計の簡素化

今年になって基礎構造計算規準の改正版が発行された。今度の基礎構造などは特殊な基礎の設計方法が記載されていて大変有難いけれども，RC構造・鋼構造と徐々に改正されて高価をもって購った便覧とかポケットブックの類が次々と役に立たなくなるのは困りものである。そういう経済問題は別としても，他の科学の進歩の速度からみると，なんだかテンポがかなり遅いような気がする。前に改正されてからすでに10年を経過し，建築も空間の利用ということから構造も立体化が複雑となる傾向にあるので，基準を改正し強化するのは当然であろうけれども，しかしそれと平行して一般簡単なラーメン構造の計算の簡素化と合理化もはかって欲しい。現在工作物以外で計算を省略し得るようになったのは，わずかに特殊構造計算規準に付されたスラブ標準配筋表だけである。あらゆるスパン階高に対して断面の決定できるグラフ類，それに対する各種断面の最低配筋表等々の規格化など早くできないものだろうか。熟練者の経験と勘に頼っている断面の仮定など，もう時代遅れのような気がするのだが。　　(JM)



けんちくの眼

担当50音順：坂本松男・前川陽一・松下清一郎・右田　広

（次号は新らしい執筆者に担当してもらいます）

建　築　と　自　動　車

自動車工業における製造工程はボディーディザイン，内部機械の設計から製造にいたるまで一貫したひとつの方針にしたがって研究され，また試作されめんみつな検討の結果，大量生産の方式にしたがって精度の高いものが製造され販売されている。しかし建築のできあがる課程は設計者と施工者との間には，それほど，密接な関係がなく，最近のように設計事務所の乱立によるスタッフの未熟さ，短期間によるディザインのまずしさなどおよそ建築家として，はずべきような設計が非常に多く，施工方法などを考えずに設計図ではなくたんなる絵を書いてごまかしているような場合が多い。この設計のまずさからくる，施工上のいろいろな問題のしりぬぐいはすべて施工会社が行なっているような段階では，建築家がいくら建築の近代化とかディザインの進歩をさけんでみても，ほど遠い物に感ぜざるをえない。　　(HM)

構造上の機能の分離

外国の建築物が表現する構造材のスマートさがなぜ日本で求め得られないのかという不満は，その根底に地震の存在を認めながらも意匠と構造のみぞとなっている。

構造技術者の立場からいえば，メンバーの大きさの差は構造屋の個人差によるより，平面構成により運命づけられる要素が多いので困った不満だと考える。ひとつの解決方法として，構造断面の決定に支配的な勢力を占める水平力を専用部材を配して負担させたなら，鉛直力のみで決る梁柱は極めてスレンダーに表現することが可能なはずであるが，ここでの最大の問題点は水平力専用部材を如何にプランのなかに合理的に配置するかにある。

人間の経験として永年培われた鉛直力の流れは比較的理解されやすいが，水平力の流れの伝達機構については鉛直力のそれに対するものほど感覚的に訴え難いので意匠デザイナーの共感を呼ぶことが難しいのである。

(YM)

自動車と建築特集

1 自動車交通問題の提起

2 解決へのアプローチ
都市への提案アンケート

3 法規上の諸問題
駐車場法・関係法令質疑応答

4 自動車のための施設各論

5 パーキングと機械





1 自動車交通問題の提起

危機に立つ路面交通

山下豊久

いまや都心部の路面交通は全くの危機に立っている。そして原因は甚だ単純なことであって，要するに自動車の数に対して道路面積が著しく狭少なこと，つまり自動車数と道路事情のはなはだしいアンバランスが，路面交通の危機の基本的原因なのである。いまから12年前の昭和23年には大阪府下の自動車数は24,622台，道路面積は大阪市域で17,934平方粁であつた。それが現在，つまり昭和36年3月末には，モーターバイクを含めた自動車数は490,585台，昭年24年に比べて20倍に増加しているのであるが，一方道路事情はどうか，現在の大阪市域の道路面積は19,412平方粁で，12年前に対してわずかに1,478平方粁，約8パーセントより増加していないのである。

極限された容器に無制限に物を入れ得ないことは，いうを待たないことであるから，現在の路面交通が，混然雑然として押し合い，へし合うことは，全く必然的な物理的現象といわなければならない。路面交通の危機の基本的原因がこのように自動車数と道路とのアンバランスにある以上，これが解決の方策は，理論上はまことに単純なことであって，要するに，自動車の増加を抑制するか，さもなくば道路を急速に新設ないしは拡巾すれば良いのである。

しかしながら，これは理屈であって自動車の増加は，国民生活の向上，ないしは産業，経済の発展にともなうものであるから，単純に抑制すべきではあるまいし，道路の新設，拡巾もその資金の調達と用地の確保に困難が多いため，いずれも容易な事柄ではない。そこで，私ども警察としては，この限られた平面を可能な限り効率的に使用するため，駐，停車の禁止，右折の禁止，一方通行路線の指定，あるいは時間別，車種別の通行制限などの交通規制を行なうのであるが，それらはすべて，与えられた条件の下における単なる現象の処理に過ぎないのであって，問題を基本的な解決に導くことは到底不可能なのである。それでは，当面する路面交通の危機を基本的に解決する方法は何か，まことに困難ではあるが，やはり道路の新設，拡張と，大規模な駐車場の設置および路面電車の撤去による自動車交通に要する平面の確保などの外には，抜本的な解決の道はないのである。大阪府下または大阪市域にはいま各種の道路の新設計画があるが，これらの計画は，いますぐに実行に移されなければならない。車両は，大阪府下で毎月1万台を越えて増加している。道路計画が，計画のままで時間を空費している間に，生き物の道路交通は，みるみるうちに盛り上つているのである。現にこの3月中だけで，大阪市内では，30分間以上の交通停滞が120回も発生しているのであるが，このままで推移すれば，本年末頃の都心部の交通はきわめて憂慮すべき事態になると思われるのである。

駐車場の設置については，用地の確保，路面電車の撤去については，これに代替する地下鉄網の大巾な延伸など，これまたはなはだ困難な問題に当面するのであるが，自動車の増加が時代の進展にともなう必然的なものであるとする限り，これらについても，大いなる熱意をもつて早急にその実現を図らねばならないと思う。

この際，道路と交通に関係する各機関は，その総力を結集して，総合的，かつ，計画的な施策を実施して，円滑な路面交通の確保に当らなければ路面交通のマヒは．やがて市民生活そのものをマヒさせる慮れがあることを深く憂えるのである。

（筆者・大阪府警察本部交通部長）

大都市圏の自動車交通対策の調査

大阪市計画局計画課長

水　野　福　太　郎

§1　はしがき

大阪市計画局では昭和34年度に「大都市圏整備計画調査」として建築物容積形態，街路の交通処理能力の検討将来交通の予測，駐車実態等について調査を行なつたので，このうち将来交通の予測，駐車実態の調査についてご報告し，建築物と自動車の問題を考えられる上のご参考に供したい。

§2　将来交通の予測

（1）起終点調査（OD調査）

街路の計画設計のため，地域的な交通の流れと量を知る調査として，最近広く起終点調査（OD調査）が行なわれるようになってきた。この調査は都市のある地域，地区間の自動車の走行回数，車種別頻度及びその走行時間などに関する実態を把握し，適当に分析することによって，交通施設の新設改良に利用するものであるが，また計画路線が負担する交通量がどれ位になるかを予測する時にも用いることができる。

OD調査としては，昭和33年10月に阪神都市群一帯にわたる広範な調査が実施され，さらに35年8月に京阪神地区で実施したが，35年の分は集計作業が終ったところで解析までに至っていない。

33年の調査結果から次のことが指摘されている。

（i）大阪市内に起終点をもたずに大阪市内を通過する交通は非常に少ない。

（ii）単一区域内の交通量が多く，全体の60%以上が単一区域内の交通である。この比率は都心部になるほど高く，中長距離輸送の道路への依存度は大都市ほど低い。

結局この調査によって，大阪市内交通が量的にも質的にも最も大きく，交通問題の中心は大阪にあるということが判つた。

（2）将来交通の伸び

（i）OD調査により求まった自動車交通の起終点の数を合計したものを交通端の数と呼べば，ある特定区域内のみの交通について交通の伸びは次のように考えられる。

$$\text{交通成長率}=\frac{\text{ある特定区域内における将来の推定交通端の数}}{\text{〃　〃　現在の交通端の数}}$$

あるいは，

$$\text{交通成長率}=\alpha\times\beta\times\gamma$$

ここに，

$$\alpha=\frac{\text{計画年次の区域内推計人口}}{\text{現在（基準年次）の区域内人口}}$$

$$\beta=\frac{\text{将来の区域内自動車台数}}{\text{現在の〃　〃}}$$

$$\gamma=\frac{\text{将来の自動車1台当りの平均走行粁}}{\text{現在の〃　〃}}$$

（ii）つぎに区域相互間の交通の予測には，全域に対する平均成長率を用いる方法とか，二つの区域の成長率を平均する方法とか，その他いろいろな方法が考えられているが，いづれにしても各区域の成長率を基本として計算することができる。

以下交通成長率に影響を与える各要素について述べる。

（3）建築床面積の増加と人口の増加

建築床面積の増加傾向を求めるため，市内を交通予測の最小ブロックに分け，各ブロックごとに現在床面積を調査し，またその土地に即したもっとも自然な建築床面積の増加率による将来推定値を算出し，全市で集計した。この結果は**表－1**のとおりであって昭和50年には現在の約47%増と見込まれている。

この建築床面積の増加，用途形態の変化に伴って，これに居住する人口も当然変化していくが，この人口の推定を行なうためサンプル地区を選定して用途分類別の人口密度の調査を行なった。この値と各ブロックごとの用途形態の変化を考慮した建築床面積から，ブロック別人口を求め集計すると**表－1**のようになる。

表—1　建築床面積および人口の現在と将来の推定値

	建築床面積	夜間人口	昼間人口
	m^2	人	人
昭和32年	48,304.821	2,726.926	3,055.480
昭和50年	70,857.688	3,731.671	4,254.703
増加割合	1.47	1.37	1.39

（4）自動車登録台数の増加

大阪市内の自動車車種別登録台数の推移を示すと**図—1**のとおりである。小型三輪以上の車について全国及び大阪府，市の既往の推移と将来推計値を示すと**表—2**のようになる。これに経済企画庁の発表した全国の車種別増加見通しを参考として，大阪市における車種別台数を推定すると**図—2**のような傾向になる。

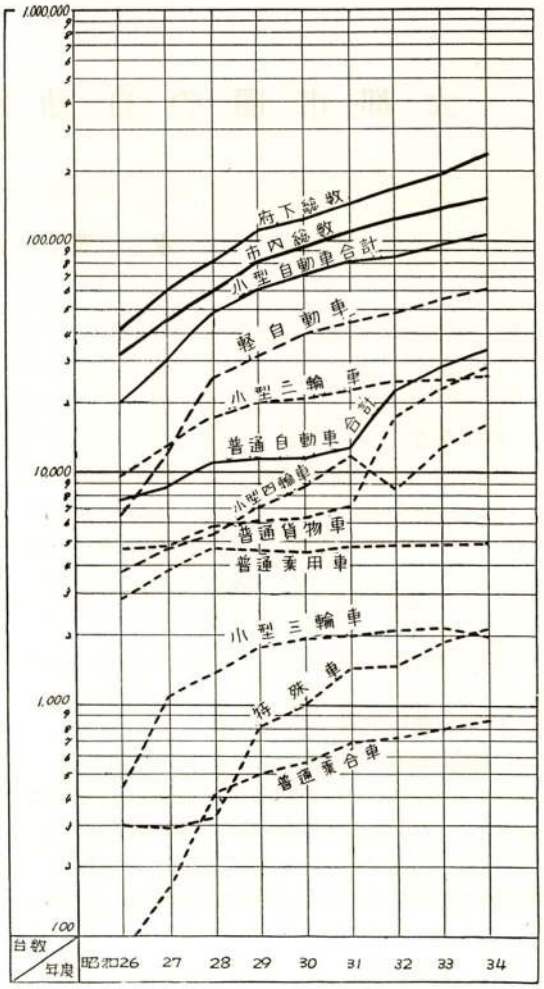
（5）自動車1台当りの利用率の変化

乗用車についてみると，1台当り年間輸送量は営業用と自家用を合わせて**表—3**のような傾向をたどっている。

昭和31年頃までは，乗用車輸送に占める営業車の比率が高かったため1台当りの年間輸送量は漸増傾向を示していたが，所得水準の上昇に伴って自家用車が増加を始めてからは，逆に乗用車1台当りの年間輸送量は減少の傾向を示してきている。また1台当りの年間走行粁は営業用と自家用によって非常に差があり，その傾向も**図—3**に示すとおり異った形をとっている。

営業用についてみれば，1台当り走行粁は約7万粁程度で頭打ちの傾向を示し，これは走行粁に対する規正が行なわれていることに起因するものと思われるが，将来ともこの程度にとどまるものと考えられる。また自家用車についてみれば，都市内交通の幅輳と保有台数の増加

図—1　大阪市内自動車登録台数の推移



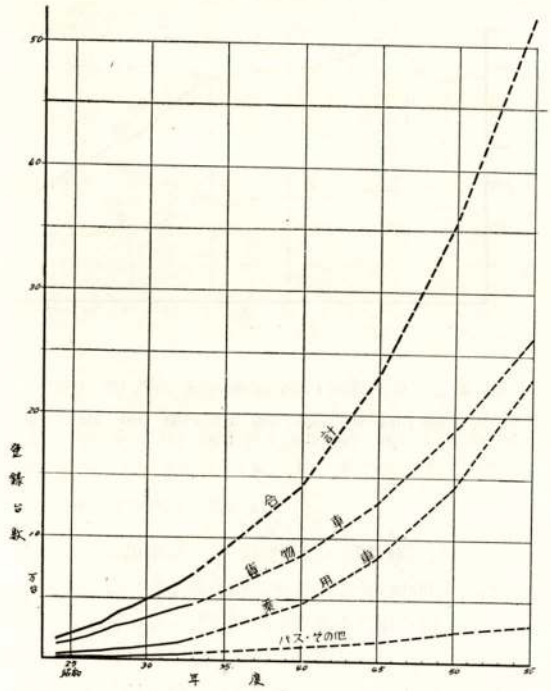
(注)　1) 各年12月末現在の値を示す
2) 小型四輪貨物車は昭和32年1月から普通貨物車に含む

表—2　自動車登録台数の推移と推定

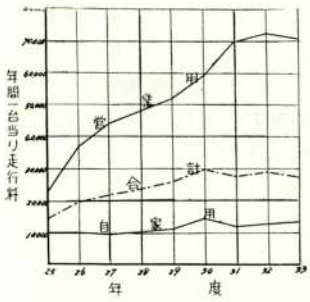
年度	全国	増加率	大阪市	増加率	大阪府	増加率
	台	%	17,186台	%	22,506台	19.3%
昭和24年			20,665	20.2	26,845	21.4
25			25,007	21.0	32,602	25.1
26			30,622	22.4	40,784	21.6
27			38,189	24.7	49,619	11.9
28	626,444		42,730	11.9	55,518	11.8
29	767,654	22.54			62,073	17.3
30	862,090	12.30			72,800	19.1
31	989,997	14.83			86,736	14.5
32	1,164,319	17.60	62,098	13.2	99,348	22.1
33	1,313,806	12.83	70,851	15.7		
34	1,464,214	11.45				
35						
40			144,500	10.5		
45		平均 9.0	232,700	10.0		
50			353,000	9.0		
55	8,750,000		526,000	8.0	751,000	

註)　1. 二輪車は含まない
2. 全国登録台数は9月末現在，但し昭和34年は8月末，昭和55年は12月末現在
3. 昭和55年度全国自動車登録台数推定値は経済企画庁総合計画課「道路の現状と将来」より
4. 大阪市における昭和40，45，50，55年における増加率は年平均値
5. 大阪市，大阪府の登録台数は12月末現在

図—2　大阪市自動車登録台数推定（二輪車は除く）



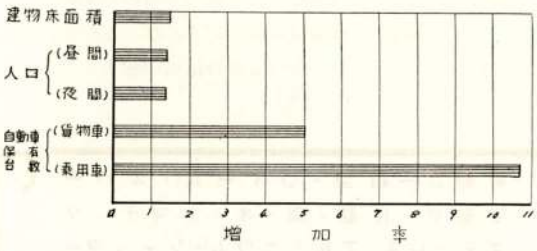
図—3　全国乗用車年間1台当り走行粁



表—3　乗用車1台当り輸送量の推移

年度	年間1台当り輸送量
	万人粁
昭和25年	1.5
26	2.3
27	2.4
28	2.6
29	2.6
30	2.8
31	3.2
32	3.1
33	2.8

図—4　各種増加率（50年/32年）の比較



表—4　大阪市内自動車交通成長率指定表

人口比 (α)	自動車保有台数比 (β)		交通成長率 (F)	
	貨物車	乗用車	貨物車	乗用車
1.39	4.99	10.70	6.94	14.87

註）　昭和50年：昭和32年　比

によって1台当りの走行粁は低くなると考えられるが，将来の推定にはまだ検討を要するので，この調査では現在の利用状態に著しい変化はないものと考えて交通成長率の推定を行なった。貨物車についても同様の考えである。

（6）交通成長率の推定

前項までに述べた各要素の将来推定値によって各ブロックごとの成長率が求まるが，この値は省略して市域全体の成長率を示すと**表—4**のとおりである。また交通成長率の計算に用いた各種因子の市域全体の増加割合を示すと**図—4**のようになる。

この成長率は極めて大きく，乗用車では昭和50年には昭和32年の実に15倍近い交通量になると推定されている。ただこの推定値の中で問題となるのは利用率であって，この調査では自動車の利用状態が現在のままであるとしてγを1としているが，将来自動車の保有台数が増加すれば，当然1日1台当りの利用回数は減少するだろうし走行粁も減ることが考えられる。そこで交通成長率も**表—4**の値より下廻ると思われるが，利用率がどれだけ下るかの推定は非常に難しい問題であり，今後さらに検討を要すると思われる。

OD調査による地域間交通量測定値とこの推定交通成長率から，将来の交通量が計算できるが，この数値は省略する。

（7）建築用途別発生交通量の調査

建築容積の増加に伴なう自動車保有量の増加は，発生交通量の増大を招くが，その増加発生交通量を推計するため現状の建築容積と発生交通量の関係を調査した。

用途の同じ建築物は大体同様な発生をすると考えられるので，サンプル地区を選定し調査を行なつた。なおこの調査は昭和33年度に行なったものである。

調査の結果，船場地区，都島本通地区，寺田町駅附近の商業業務地区では，ピーク時において，延面積約50m²について1台（乗用車換算値）の割合で自動車が発着し，専用住宅地区の古市団地では約550m²に1台，住宅公団の長堀アパートでは約230m²に1台の発生率であることが判った。

§3　駐車実態調査

（1）駐車需要

道路交通に大きな影響を与える駐車需要の実態を把握するため，昭和34年7月と昭和35年3月の2回に分けて都心部約6方粁について調査を行なった。

この結果によると，地域的には多少異なるが全区域についてみると，最大駐車現象の起るのは12時30分前後で調査区域内には約7,000台の自動車が同時に駐車してい

る。そのうち約42%は乗用車であって，駐車時間は平均40分前後となっている。（図―5参照）

また大規模建築物について行なった駐車実態調査の結果では，ビルテナントの車と外来客の車とでは平均駐車時間が非常に異なり，前者は67.8分，後者は25.8分で，これを平均すると40.3分となり地区平均駐車時間と一致する。これにより地区平均駐車時間40分の中には，相当ガレーヂ不足による路上駐車が含まれていることが推定できる。

（2）大規模建築物と駐車場

駐車需要は車を所有することによって生ずるとして，駐車需要台数を自動車の所有台数で調べてみた。

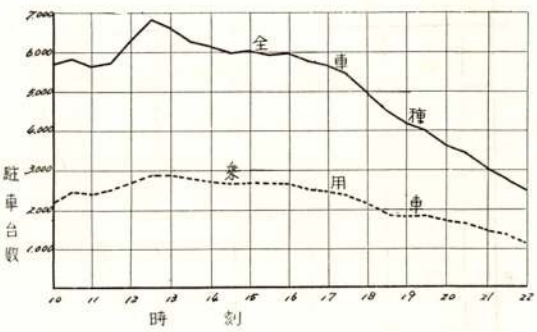
30年8月と32年11月の2回，事務所系統ビルについて行なつた大規模建築物駐車実態調査によれば，業種によって車のもち方も非常に違っているが，1台当りの延床面積が 830m²/台 であったのが，32年には664m²/台に減少している。32年における調査対象となった29ビルの1台当り延床面積別分布は**表―5**のとおりであって，このうち1,000m²/台以上の3ビルを除いて平均値を求めれば605m²/台となり，ビルの数においても 400～700m²/台の分布が中心となっている。この値からみて，極めて近い将来に平均300m²/台程度になることが考えられる。

すなわち400m²/台の割合でガレーヂを確保しなければならないということであって，もしビルの内部にこのガレーヂを設けるものとすれば，通路などの面積も含めて駐車施設の面積は約40m²/台が必要であるから，建築面積にして約10%となり，10階建のビルならば1階は全部駐車施設に提供しなければならないことになる。

（3）駐車場対策

道路交通上の困難な問題を解決するための手段として，道路交通法に基く各種の交通規制を行ない交通の障害を取り除いてきたが，この方法による規制にも限度があり，根本的な解決の一方法として，駐車場の整備を急がねばならない。このためには，公共駐車場の建設による以外に，大きな駐車需要源である大規模建築物に，駐車施設を附置することを考慮せねばならない。この目的

図―5　時刻別駐車グラフ



表―5　ビル保有自動車1台当り延床面積別ビル数（32年11月）

延面積/保有数	1,000以上	1,000未満	900未満	800未満	700未満	600未満	500未満	400未満	300未満	計
ビル数	3	2	2	3	5	5	5	2	2	29

（延面積/保有数の単位はm²/台）

にそって，昭和32年に制定された「駐車場法」の中に，延面積3,000m²をこえる建築物を新築または増築するさいには，駐車施設を設けなければならない旨を，条例で定めることができるという規定が設けられた。これに基いて，大阪市では今年の3月末に「駐車場条例」を制定公布したので，この全文を別に掲げご参考に供する。
（51頁参照）

これにより附置される駐車施設と公共駐車場が相俟って，駐車問題が解決されるわけであるが，現在大阪市では，長堀川の東横堀川分流点から西横堀川分流点までを埋立て，地下及地上に約900台を収容する長堀駐車場と，現在の大阪駅前広場の地下に，ステーションビルの計画の一部として，約400台を収容する大阪駅前駐車場との二つの計画をもっている。

§4　むすび

以上簡単に調査の結果について述べたが，この結果にその他の各方面の調査結果を加え，解析検討して建築物容積地域計画，交通関係の諸計画等都市の将来のあり方について，研究せねばならぬのであるが，まだその段階に達していないので，今回は調査結果の報告にとどまったことをご了承願いたい。

特許 防火シャッター全般
小俣式
電動式～箱型・ウオーム・スパー
手動式～自動・鎖・オートマチック
ステンレス・アルミニウム・シャッター
株式会社小俣製作所大阪支店
大阪市北区若松町30　電話（34）9004・9016・4825
本社及工場・埼玉県与野町
東京事務所及工場・東京都北区田端町

2 解決へのアプローチ

激増する自動車交通と交通問題解決へのアプローチ

大阪市大工学部土木学助教授・工博
毛　利　正　光

1

最近の自動車交通の激増ぶりは目を見張るものがあり，とりわけ東京，大阪などの大都市における街路の混雑は交通破局の一歩手前にあるということができる。この交通の混雑麻痺の原因は何によるかというと，それは人口と経済活動の過度の都市集中がこんにちの危機をもたらしたものであるということができる。

人口の無制限な増加は人間の生活自体に危機をもたらすであろうことは，早くからいろいろと論議されているところであるが，とくにこの人口の増加に加えて，都市生活は社会的，経済的また文化的に多くの施設からの恩恵を多くの人が享受できる，これは低れんかつ信頼のできる輸送機関のサービスのお蔭で，このため極度の人口集中をきたしていると考えることができる。

都市は交通施設の発達整備につれて，その機能の拡大都市地域の膨脹を続け，現在の都市自体を造り上げてきたのであるが，それが逆にこんにちでは交通難，交通危機を招来して，まさに都市機能を窒息させようとしているところまでに発展してきた。

また経済の伸展に伴なう国民生産と所得の上昇は絶えず旅客と貨物の交通量を増加させているが，生活水準の向上と交通技術の発達は人々に交通手段に対する新たな欲望を起さすこととなり，とりわけ迅速低れんかつ便利確実に交通の目的を達成でき，時間的束縛を受けることのない自動車は近代的感覚にとくマッチし，大量輸送機関から個人交通への移行はとくに著しく，その傾向は最近の自家用車の増加の傾向にはっきりとみることができる。

自動車保有台数の増大はこんにちでは逆に交通混雑，交通難を助長する傾向にあり，また生活水準の向上により人々は豊かな生活と快適な環境を求めて各人の家を郊外に求めて移住することを希望し，住居と職場の分離は遠距離通勤を増加させ，また職を求めて大都市へくる人の動きと相俟って通勤交通による交通の雑踏は，時間、精力の浪費の面で都市交通問題上早急に解決を計らねばならない重要事となった。しかも多くの現在の都市中心地域は交通量の少ない時代に建設せられたもので，こんにちの交通需要に対してはまったく時代遅くれのものとなり，到るところ交通の渋滞混乱の発生，交通事故の頻発という形で現われてきている。

2

自動車の急激な増加は一体どこまで伸びるのだろうか？　道路交通を考え論じる場合根幹となる問題である。まず過去の実績により，東京都と大阪府の自動車保有台数をみると**表—1**に示すようである。現在東京には約50余万台，大阪には30万台近くの車があり，とくに昭和30年頃以降からの増加率はまことに急激で，最近10年で10倍のふえ方である。こうした自動車数の増加は交差点交通量の増加傾向にきわめてはっきりと現われているので，都心部の交差点はほとんどがその交通処理能力を失いつつあるといえる（**表—2**，**表—3**参照）。いま大阪の場合についてみると，昭和33年には交差点12時間交通量が4～6万台のものが8カ所，6万台以上が5カ所であったのが35年には6万台以上の交差点が10カ所，4～6万台のものは17カ所と激増し，都心部交差点ではすでに交通容量をこえ過飽和の状態に達し，この過飽和の状態のカ所が急激に全市域に拡がっている。都心を外れた地点の交差点の交通量の伸びがとくに著しいことからもこの状態をうかがうことができる。すなわち道路交通は急増する自動車をさばき切れず，麻痺状態へと追いこまれ

表—1　東京および大阪の自動車台数の増加　（単位1,000台）

	車種＼年度	昭和24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	32年	33年	34年
東京都	乗用車 普通車	8.1	10.6	12.9	22.0	26.5	29.7	28.8	30.0	31.3	31.4	32.0
	乗用車 小型車	3.5	4.1	6.9	10.1	14.1	15.7	23.5	31.7	47.4	64.8	86.1
	乗用車 小型二輪軽自動車	4.3	6.8	13.7	33.1	63.9	63.6	89.2	106.3	128.7	151.9	193.9
	バス	2.3	2.1	2.3	2.5	3.0	3.1	3.8	3.9	4.5	5.1	5.6
	トラック 普通車	13.3	14.4	17.4	21.0	26.2	25.3	18.3	19.3	22.4	23.8	27.1
	トラック 小型車	15.8	24.1	29.9	40.2	50.2	53.5	73.3	90.2	113.7	135.4	163.3
	その他	2.9	1.9	1.9	1.9	2.5	3.2	3.7	5.1	5.6	6.8	8.3
	合計	50.2	64.0	85.0	130.8	186.5	194.1	240.6	286.5	353.7	419.1	516.4
大阪府	乗用車 普通車	2.4	3.2	4.0	4.2	5.8	6.3	6.3	6.4	6.9	7.0	7.1
	乗用車 小型車	1.6	1.8	2.3	2.7	3.4	4.8	6.4	8.3	11.2	15.4	23.4
	乗用車 小型二輪軽自動車	2.3	5.5	9.7	20.3	31.4	51.7	61.2	70.8	79.2	90.5	113.8
	バス	0.9	0.8	1.0	1.2	1.4	1.5	1.6	1.9	2.1	2.4	2.6
	トラック 普通車	5.9	6.2	7.1	7.8	8.3	8.5	8.9	10.0	11.5	12.0	13.4
	トラック 小型車	10.4	13.3	16.6	22.9	28.9	32.0	36.0	42.7	50.9	57.9	69.1
	その他	1.1	1.1	0.9	1.1	1.4	2.3	2.7	3.4	4.0	5.0	5.7
	合計	24.6	31.9	41.6	60.2	80.6	107.1	123.1	143.5	165.8	190.2	235.1

注）1. 東京都の台数は都建設局（1958.2）資料による。ただし，32年以後は年度末3月の台数で都市交通年報による。
2. 大阪府の台数は大阪陸運事務所調べ。
3. 台数は12月末現在。

表—2　東京における主要交差点交通の量推移

交差点	31年	32年	33年	34年	35年
祝田橋	96,698	95,565	130,055	134,928	144,862
日比谷	84,408	80,043	100,975	108,184	118,990
桜田門	77,634	70,670	79,897	80,095	94,785
大崎広小路	47,383	52,889	68,386	71,141	81,937
江戸橋	71,035	70,926	70,623	76,029	76,375
三原橋	63,549	59,687	62,209	73,128	74,319
虎ノ門	70,514	66,699	71,769	66,628	72,806
田村町1丁目	68,214	68,187	65,775	61,951	70,643
新橋1丁目	88,951	63,284	77,319	73,744	69,137
鍛冶橋	42,197	42,993	49,190	56,752	65,904

注）東京都都市計画白書1960年から抜萃。

表—3　大阪における主要交差点交通量の推移

交差点	25年	28年	30年	33年	35年
本町4丁目	15,487	33,535	61,938	66,659	99,262
梅田新道	16,650	37,192	58,916	74,963	94,723
末吉橋	7,008	22,098	42,783	57,712	77,115
阪急前	12,399	32,113	52,256	69,427	76,898
阪神前	8,660	19,988	40,790	63,937	72,564
大国町	7,036	19,048	37,891	45,211	64,652
天満橋	4,329	12,754	22,959	38,302	62,694
上六	5,977	18,709	32,981	38,700	55,177
北浜2丁目	8,827	16,753	25,347	34,134	49,056
肥後橋	7,835	18,971	29,329	35,548	48,921

注）大阪府警調べ。

ている。交差点と交差点の間は車でいっぱいになり，交通信号の青のときわずかの台数の車は通過するが，自動車の走行速度は人の歩く速さと余り変りなく同じになってしまい，ラッシュ時には部分的に交通麻痺の現象を起している。

一体自動車台数はどれ位い増加するのであろうか。東京都の場合都の推定によると，昭和40年で80万台，45年で114万台，50年で150万台，55年で183万台，60年で214万台である。現在の50万台と比べて15年先には約3倍にふえる見込みになっている。大阪の場合二輪車，軽自動車を除いた車種について40年で21万台，45年で33万台，50年で51万台，55年で75万台すなわち二輪軽自動車も加えると50年には約100万台になり，そのうち約70%は大阪市内に在籍するものと推定せられる。

このように大都市の道路交通は急増し，これらの交通を処理するに必要な道路面積の割合を諸外国の都市と比べてみると**表—4**に示すようである。いかにわが国都市の道路が狭隘であるかがわかる。これは先に述べたようにわが国の都市は殆んどすべて自動車時代以前に形成されたものであって，このままでは交通量と道路事情のアンバランスが交通混雑に拍車を加えて，道路は急増する自動車交通をさばき切れず都市機能は道路交通の面からマヒすることになる。



写真—1　高速自動車道路と駐車広場（ロスアンゼルス）

表—4　主要都市の道路密度

都市名	道路密度
ワシントン	43%
ニューヨーク	35
ウィーン	35
ベルリン	26
ボストン	26
パリ	25
ロンドン	23
東京区部	10.1
名古屋市	9.6
大阪市	9.4
横浜市	3.4
神戸市	2.8
京都市	2.3

注）1. 道路総覧および都市交通年報1957年による。

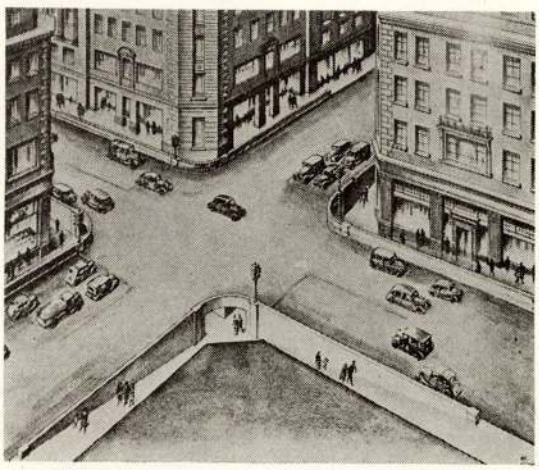
2. 東京・名古屋・神戸は1958.3.31，横浜は1958.11.20，京都・大阪は1956.3.31.現在である。

3

大都市はこのような状態にあり，交通難から交通上の危機に直面しているとき，その将来は一体どうなるのであろうか？都市がその機能を充二分に発揮するためにはまづ第一に交通処理のための対策が樹てられそれが大胆にかつ強力に実行されなければ都心はやがて衰退し，都市はやがて交通機能の障害から窒息してしまうことになろう。

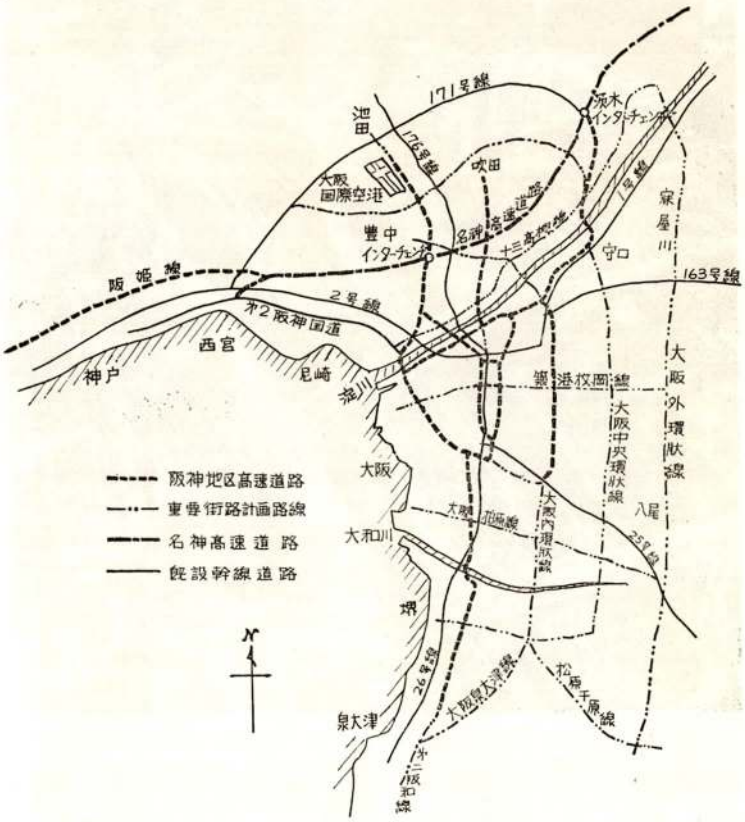
これらの交通問題解決の方法としては問題を抜本的に解決するための外科的な大手術と臨床的な交通処理対策とが考えられる。応急的対策は交通処理方式の改善再編成を行ない道路を少しでも広く能率よく使うようにすることである。ラッシュ時の幹線道路上での駐車停車の禁止，大型車や流しタクシーの都心乗入れ禁止，一方通行，交差点での右折禁止などの処置により交通の流れを円滑にしようとするもので，すべての車に共存的に通行を許すことは共倒れになることは明らかであって主要道路の交通だけは最小限確保しなければならない。このため応急的に取られる措置であって，これに加えて歩道を削るとか，電車バスの停留場の移設，路面電車の廃止などの対策が考えられている。しかしながら問題を抜本的に解決するためにはどうしても大手術を施す必要がある。

まず第一に道路率10%以下という状態をせめて外国の都市なみとまでは行かなくても20%以上に引き上げ道路の新設拡張を行なうことである。しかし都心地域における用地買収の難かしさは，財源と用地難とから道路建設の最大の障害になっているが，問題の解決，都市の整備再開発を計り都市生活の環境をよくするためにはどうしても強力に推し進められなければならない第一の事柄である。また都市高速自動車道路の建設は他の交通との交差を除き交通物のスピードアップを計り，街路の経済的能率的再編成を行ない都市機能の能率迅速化を計る上に当然必要とされるものである。



写真—2　自動車と歩行者の立体交差（想像図）

図—1　阪神都市高速道路網計画図



東京都では政府ならびに東京都の出資により，昭和34年6月に首都高速道路公団が設立せられ，環状6号線以内の平面幹線道路の交通能力を補う目的で，総延長約71.3km，1号路線から8号路線までの8路線を計画し，その内1号線（大田区羽田旭町—台東区入谷町），2号線（品川区西戸越1丁目—港区芝海岸通1丁目，および港区麻布谷町付近にいたる分岐線），3号線（渋谷区大和田町—千代田区三宅坂付近），4号線（渋谷区幡ガ谷本町1丁目—中央区八重州6丁目，および日本橋本石町1丁目付近—日本橋兜町1丁目付近）はすでに事業に着手し，目下工事が進められている。全線高架もしくは掘割式，幅員は4車線16mを原則とし，設計速度60/hr，都心部では平均1kmにつき1カ所の出入口を設け，昭和36年度以降約750億円の事業が見込まれている。

大阪では阪神地区高速道路協議会が発足し，大阪郊外に伸びる新十大放射路線と直結して市内部交通を緩和し，輸送力の増大，産業配置可能圏の拡大，自動車走行費の節減を計ることを目的として，2環状線，6放射線総延長約125kmの高速道路網を完成する方針を打ち出した。この道路は高架もしくは地下式で，すべて立体交差，幅員16m，4車線で設計速度60～80km/hr，78カ所の出入口を設け，総事業費1,890億円の見込みとなっている。いまのところ大阪市内の交通混雑がひどいため，都心部の大小2つの環状線から着工，城東運河や土佐堀川など市内の河川を活用した高架道路から着工となる模様と思われる。

つぎに街路の交差点は交通上の障害となり交通の混雑渋滞を引き起す最大の原因であり，また交通事故頻発地点でもあるので，交差点の改造立体化を行ない交通の能率増進，スピード化を計ることは資金的にも期間的にももっとも能率的な対策であって，東京では具体的な計画設計が行なわれている。

道路の新設拡張に伴なって当然必要とされるのが路外駐車場の計画的建設である。今日自動車時代を迎え当然安全確実な自動車の保管場所としてそれ相当な駐車施設が要求されるので，現在みられるような路上駐車はそれでなくても狭い道路をますます狭くして，交通上非常な障害を与えているばかりか通行上もきわめて危険であって，道路の有効な利用，交通の安全を確保する上からも相当なスペースの路外駐車場を建設しなければならない。駐車場法に基づく条例の施行と相まって，これからの都心の建物にはそれに相似しい駐車施設を設けることが要求されるが，これは都市の繁栄を期す上にもきわめて必要なことである。

以上は主として道路からみた交通難打開の道を述べてきたが，大都市における交通地獄緩和の対策としては，高速鉄道，地下鉄の拡充により空間を立体的に利用する大量輸送機関の開発を促進するとともに，都市計画および地方計画的見地から住宅の適正配置，都心高層住宅の建設を計り，通勤人口の郊外移住を防止する一方，衛星都市の建設を促進し交通需要の統制，すなわち通勤通学カ所の立地の改善を計り，これらの人口が都心に入る必要の生ぜないような対策を実行する必要がある。これらの事業は，いま直ちに計画実行に移されなければ都心の交通混雑はますます悪化をたどり，その緩和策はますます高価なものとなろう。



＜アンケート＞

自動車問題に対する都市への新しい提案

最近における大都市への人と車の集中はすさまじいものかあります。とくに自動車交通の混乱はいちぢるしく，しばしば都市機能のマヒ状態さえ生ぜしめております。一方，ここ数年の自動車の増加は急カーブに上昇しており，国民の所得水準の向上とあいまって今後とも相当の増加が考えられます。

ところが，都心部の道路の拡張にも限度があり，このまま放置しますと，都心部の機能は完全にマヒしてしまうことでしょう。もちろん，当局において，いろいろと対策は考えられていると思いますが，建築以外の方々（財界，百貨店，ビル経営者，集会主催者，商店街，問屋街の方々）においても，この増加する自動車問題に対してどうあるべきか，それぞれの立場で都市への新しいイメージを考えておられることと存じます。

つきましては，そのお考えをご披瀝いただければ幸いに存じます。

参考までに，下記に数項目を添えましたが，ひとつの項目についてのべていただいても結構ですし，一括してのべていただいても結構です。

① 増加する自動車に対する都心部のあり方。
② 経営とパーキングに関する問題として。
たとえば，百貨店とパーキング，貸ビルとパーキング等。
③ 通勤と自動車との問題
④ その他。

上記アンケートについて，財界，ビル経営者，ホテルマネージャー，タクシー業者，商店街会長など，26名の方にご依頼申しあげたところ，下記の方々より玉稿をいただいた。厚く感謝します。（順不同）

谷口豊三郎氏（東洋紡績KK社長）
栗本　順三氏（関経連副会長）
小野　逞三氏（立売堀新町振興会長）
松本　完三氏（大阪市長室長）
沢田　徳蔵氏（KK大阪農林会館常務取締役）
出口清三郎氏（大阪ビルディング協会会長）
中島又十郎氏（大阪駐車協会会長）

自動車問題に対する都市への提案

東洋紡績KK社長　谷口豊三郎

所得倍増計画，その他の経済成長計画で，産業構造や消費構造などが急速に高度化してゆくことは，まことに好ましいことであるが，そのプログラムには，それにともなう広域経済圏や産業地帯形成のあり方に視点をすえる必要があり，とりわけ道路・水・電力・土地等の骨格的整備が望まれる。

ことに都市部の経済発展は，その周辺を囲繞する産業地帯の経済中枢部門として先行することは当然であり，その整備は周辺地帯興亡の鍵といえよう。とくに道路ならびに土地の布置結構は経済発展の血脈と思われる。

このほど建設省では建築基準法の一部改正を図り，都市の高層ビル化を促進するため，都市計画に即応した容積制限（延べ面積率の制限）で敷地面積に対する建物延面積が6倍まで可能となり，ビルが大空にのびればのびるほど周辺に緑地帯が拡大されてゆく仕組みと聞くが，一般の福利厚生の立場からも，道路の整備の上からも，まことに好ましいことで，たんに「特定街区」に止まらず，この構想は発展的都心部全体の問題としてぜひその促進方が願わしい。

それにつけても，現在の都心部は今後かなり外延的にも拡張されなければならないので，なによりも用地の収用が先決であり，都心部内にある旧練兵場や墓地など，都心部の経済機能に直接関係のない施設は可及的にこれを外円地帯に移すことが望ましい。また現在の都心部の整備に止まらず外延的な発展に即応した衛星的都市の「新しい町づくり」の構想も必要で，要は経済成長下の産業地帯形成，その心臓部としての都心の建設にはかなり雄大なシエーマがなくてはかなわぬ。

いずれにしても，こうした都市計画の骨格は道路の整備にあることに疑いなく，自動車運輸の有効化に充分機能してゆくことが願わしい。これには周辺地帯間の運輸港湾体系の整備等，かなり大がかりな公共事業投資が必要とされようが，とりあえず都心部内の道路については，その幅員の拡大舗装等はもちろん，自動車交通量を保持し，スピードアップを可能にするような立体的運輸体系の確立が願わしい。とくに周辺地帯間の運輸の増大で，都心部の通過量が都心部本来の経済機能を著しく減殺していることは蔽しない事実なので，都心部迂回のサーキット形成が望まれる。

またビルの高層化が行なわれ，緑地帯が形成されることは無論結構であるが，同時に自動車の利用度を最大限に発揮するため，パーキング施設を促進することが緊急の要務であり，現在の交通マヒを緩解する鍵と思われる。したがって今後のビル建築や駅の近代化には，パーキング地帯の形成とあいまって Parking Floor 設置の促進がせつに望まれる。

アンケート

都心部の交通をどうする

関経連副会長　栗本順三

大阪の都心部はビジネス・センターと問屋街が共存して人と物が集中し交通混乱の激しい特異な地帯である。それに各種各様の自動車がふくそうする複雑な交通性のためにその対策も単純ではない。西日本経済流通の中心として，その混乱がさらに拡大するであろうことを予想すれば徒に手をこまぬいてみているだけでよいのであろうか。

大阪府警察本部はきびしい交通規制を実施した。文明の利器の活用を抑制する規制はもとより好ましくない。ただ交通マヒを回避するための止むを得ない非常手段である。しかしこの規制は将来緩和される見込もなければ保証もない。当局は近い将来さらに強化するほかないのではないかと予測しているほどである。交通マヒを回避するために経済活動と市民生活がマヒする危険をさえはらむといわねばならない。都市計画道路が完成し，東西横堀川を利用する高速自動車道が築造されても，自動車の増加が先行して根本的解決とならないことを思えば，きわめて重大にして困難な課題である。

問屋街は商取引の場であるとともに倉庫をもかねている。しかも取引高に比し倉庫は狭少で商品の出入りはきわめて頻繁である。御堂筋や本町筋を走る大小トラックのうち，都心部で貨物の積みおろしをするものはその80～90%におよぶといわれるのも当然である。問屋業界が協同して市の周辺その他の適地に倉庫を新設して商品の搬入搬出業務をここに移し，問屋街は営業専門の店舗となれば交通の混乱は著るしく緩和されることは明瞭である。もちろん多年の商習慣もあり，また経済的困難もあるであろうことは十分に推察される。しかし現状のまま推移すれば，身動きのつかない混乱が激しくなることを考えれば，業界として検討の価値ある課題ではなかろうか。

しかし都心部の根本的交通対策は都市面開発によるほかはない。そのひとつは大阪駅前の問屋街に開発が予定されている現在地での高層ビル建設による立体換地である。他のひとつは国鉄新幹線新駅のごとき新副都心地に近代的施設を設営しての集団移駐である。そのいづれの場合も国または地方公共団体の強力な助成協力が要請されることはいうまでもない。

増加する自動車に対する都心部のあり方

立売堀新町振興会会長　小野逞三

現在の大都市交通はすでにマヒ寸前にあり，道路工事などの特別な事情がない場合でも交通マヒ状態に陥った事例は一再ではない。その原因は簡単で狭い道路にどっと自動車の大群が押しよせているからであり，またこのことが交通事故のひん発となって驚くばかりの死傷者をだしているのである。都市面積に対して道路のしめる割合（道路率）が，わが国ではきわめて低く，欧州大都市の20%～25%，アメリカの35%～43%にくらべ，大阪市のそれはわずかに9%にすぎない。しかも自動車はふえる一方であるから，交通をさばき得る限界点はきているといえる。大体現在の大都市の主要道路は，自動車のこのようなはんらんなどを予想して設けられたものでない上に，狭い道路の上をノロノロと大きな図体の市電が走っている，交通支障の一因でもあり，将来路面電車は他の交通機関に切り替えられる運命にあるが，これを一朝一夕にバスに切り替えるとか，あるいは地下鉄に敷き替えるということも望み薄である。とすると現在の道路をより広く，より有効に使うことを考える以外に現実には方法はないのであって，徹底的な交通制限，合理的な通行の外には応急解決策はないと思われる。すなわち道路上の駐車の厳禁，市電も含めた諸車の右折，左折の制限，一方交通の励行などを強化して，スムースに車が流れるように，交通事情に応じた適切な措置を採用することである。

また市内問屋街の交通難が目立ち，身動きのできないほどの繁雑さを現出しているが，これは自動車，トラックなどの駐車で道路を狭めているのが最大の原因であるから，道路上の駐車は厳禁し，荷物の積み降しは自己の敷地で行なうよう駐車場を設けるとか，あるいは今後敷設する地下鉄の階上には駐車場を設けて解決すべきである。

いずれにしても現在の大都市交通はマヒ寸前にあるから，一方でこのような応急策をとりつつ，大都市交通の根本的解決策を早急に樹立すべきであって，これがためには道路の拡張，新設はもとより，例えば大都市など市内に河川の多い都市では，河川上を利用した自動車の専用高架道路の建設，立体交叉の実現，主要幹線道路の路面電車にかわる地下高速化など，つねにいわれている都市交通改善策を早急に実現化することである。

アンケート

アンケートに答えて

大阪市市長室長　松本完三

1．増加する自動車に対する都心部のあり方

大阪の都心部である船場，島の内一帯の地は，その大部分が江戸時代いらいのせまい道路であるが，ここが今日の卸売業，問屋業の中心地となっている。また大阪の表玄関である大阪駅に隣接して国鉄梅田貨物駅があり，都心部に広場を必要としなかった前自動車時代の都市の構成が，今日の激増した自動車交通に対処し得ないものとなっている。

道路の拡幅，整備を要することはいうまでもないが，差しあたり交通規制の強化をはかることとし，高速道路の建設，踏切の立体交差化を急ぐことが必要である。

また道路，駐車場を整備し，建物を立体的に利用し，空地を確保するため，今後「公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律」（いわゆる市街地改造法案）のような立法措置によって都市の再開発を行なわれねばならない。

2．経営とパーキングに関する問題

さきに駐車場法が制定され，大阪市においても駐車場条例が施行されるが，これらによる規制は大規模建築物が，現在時において，もたねばならぬ最低の基準を定めたものに過ぎない。将来における交通規制の強化を予想して，各経営者や建物所有者はパーキング施設のために自らすすんで十分な面積をさくように心掛けねばならない。

ビルディングはもちろん，百貨店，ホテル，病院，劇場などは，自己が所有する自動車を収容するためばかりでなく，来客の自動車が自由に駐車し得るように広い面積の駐車施設をもつべきである。

また問屋，運送店，倉庫業などでトラックの発着や荷扱いの多い経営は道路外の自己の敷地内にトラックを駐車させて，荷積み，荷降しできるような場所を確保するように努めねばならない。

3．通勤と自動車との問題

道路交通の行きづまりによって，すでに自動車のスピードは低下し，やがて都心部では自動車は走ることも，駐車する余地も見出しがたいようになる。また道路整備の財源とするため，自動車税やガソリン税は引き上げられる傾向にあり，有料モータープールにおける駐車料金はしだいに高くなり，このような負担の増加が通勤自家用車の増加を抑制することになろう。

またアメリカの諸都市のように，広大な面積の道路や駐車場をもつことは困難だろうから通勤者交通のためには地下鉄の建設，私鉄の都心部の乗入れなど大量輸送機関の整備を急ぐ必要が大きい。

都　市　道　路　立　体　化　論

KK大阪農林会館 常務取締役　沢　田　徳　蔵

「東京や大阪のような都市は，道路を2階建，3階建にする・立体化する，より外に打つ手はないじゃないか？」というのが「自動車問題に対する都市えの新しい提案」というアンケートへの私の回答である。

「新しい提案」といえば，なにかひじょうに立派なアイデアのように聞えるが，そしてまた世間には私の提案と同じ立体化論を考え，しかもそれには立派な理論づけのある立体化論を考えている人も多いと思うが，私の立体化論はそんな立派な理論やアイデイアの上に立った立体化論では毛頭ない。道路でも建物でも横へ広げることができなければ上か下か縦に広げる，立体化するより仕方がないじゃないか，というせっぱつまった，なかばヤケクソの所産の提案に過きないから，その積りで読んでもらいたい。

しかしそのヤケクソ立体化論にともなう具体的な内容施設の話はここでは省略する。原則さえきまったら，後はいろいろな困難を排除してやって行くだけのことだが，そのデイテールをいちいち取り上げていては限りある紙数の手前無理であるからである。

ただ都市道路の立体化に前提となる，あるいは付随する，あるいは副産物的な2,3の問題点について気付をのべて置きたい。

第1は財源の問題である。

都市道路立体化の財源は一時的には公債，地方債によるほかあるまい。しかしその元利の支払や道路の維持費は，乗用車，トラック，単車，バスその他いわゆる自動車から車税，ガソリン税，重油税の形でとれる。またこれもそうするよりほかあるまいと思う。この場合後述する駐車場使用料などは有力な財源になると思われる。

第2は立体交叉の問題である。たとえば，東西線と南北線との2階の高さを異にしたらどうかという問題である。もっともこれには右折の場合はむしろ平面交叉の方が便利でないかと疑われる点もあるが，とにかく考察の一対象としていい問題だと思う。

第3は道路を2,3階にすることから生れるいい意味の副産物の話である。副産物の第1は，電話線，電力線，ガス管，水道管等は地下をやめて道路の2階ウラを利用する。地下は下水だけにする。高架道路利用案から生れる副産物である。高架道路をこういうふうに利用すれば，電話線や電力線のウルサイ空中の存在がなくなって，都市の美観を損わなくなる上に，道路の堀起しが激減して交通マヒの一因も除かれる。また地下が下水だけということになれば，地上交通難の根本対策である地下鉄工事も相当楽になるだろう。高架道路のいい意味の副産物である。

副産物の2は駐車場問題が解決されることである。すなわち高架道路の上にさらに1階を設けて，そこを車の駐車場にするのである。また横路の2階は乗用車の通行もでき，駐車場にも使えることにしたらどうか。この駐車場使用料は相当バカにならぬと思う。

副産物の3は，道路の2,3階建は都市建築の高層化を促進するという副産物があると思われる点である。おそらく道路の2,3階は車道だけでなく，歩道にまでおよぼすことが必要だと思われるが，そうなると両側の家の出入口に玄関が2,3階にもある方が便利になるから，自然都市の建築が高層化され不燃化されるものと予想される。

最後に一言。都市の交通マヒなどという問題を考えねばならぬなんてまことに愚の骨頂である。それよりもこういう問題を考えなくてもいい方法，人口の都市集中を防ぐ方の問題をなぜ考えないか。人口の都市集中を防ぐ方法はいくらでもある。例えば東京の人口減少策としては第1にいろいろな経済統制や財政の中央集権をやめることが考えられるようなものである。天皇ご一家に京都へ移ってもらうとか，学校・官庁・議会の富士山麓移転とかいう話も名案には違いないが，それにはブラジルのブラジリヤ建設ぐらいの覚悟と金がいる。そこまではなかなか行き難いだろうが，せめて金のかからぬ制度の変更ぐらいなぜやらないのだろうか。私は建築業者でもなく，自動車屋でもなくいわんや交通取締りの当局者でもない第3者なので，当面する交通マヒの問題よりもその交通マヒを引き起す原因の方に余計目がむくのであるが，わが国の都市交通マヒの問題はどうも国民が好んで起している問題とより考えられない。大体日本人は根本問題を考えずに上っ面の問題をとり上げる傾向がある。この間の松平発言だってそう。松平発言は根本問題，海外派兵問題はそれから派生する上っ面の問題だ。ところが根本問題の方は謝まってしまい，上っ面問題が威張っている。バッカじゃなかろうかといいたいのであるが，交通マヒ問題も同様である。この点を反省するのでなければ道路を両側の建物より高いといった変な5,6階建にせねば追いつかないことになるだろう。

貸ビルと車庫あるいはパーキングについて
—とくに交通緩和の対策に関連して—

大阪ビル協会会長　出口清三郎

近年都市における車輛の増加は著しいものがあり，とくに東京・大阪等大都市の車輛氾濫は言語に絶し，このため交通は麻痺し輪禍は日を追うてはげしく，このまま放置するならば，いかなる事態を生ずるかまことに計りがたいものがある。とくに，火災，急患，防犯等ひじょうの場に直面したとき，その用に供する車輛といえども一般車交通の渦中に入っては，とうてい瞬時を争う緊急の目的を達成することができない。しかも車輛は，近代産業の枢軸であり，また外貨獲得の花形としての車輛工業，機械産業の発達と，国内需用の上昇と相まって，その数は増加の一途をたどっている。しかるに都市の道路に関する拡充整備の現状は，とうてい車輛の氾濫を緩和すすべもなく，将来にわたっても既成都市部については大いなる期待は望みがたい。いきおい道交法等関係法規の部分的改訂や道義意識のこう揚程度に止まり，抜本的対策は，大都市の地価問題，立退ならびに補償の困難性あるいは予算の関係等いろいろの隘路によって容易に樹立しがたいものがある。かかる情勢に直面して，ビル事業としても交通緩和に一役を買う社会的共同責任を果さなければならない。

ビル事業は近年経済の成長にともない急速に発展し，大都市においてはその需用激増し，今後も貸ビルの増加は瞠目するものがあろう。しかもビルのあるところ車輛の蝟集をもたらすことは必然の現象である。この関係においてビルが車庫をもち，あるいはパーキングを設備するとしたら，ビル当然の必要に応ずるとともに，一面交通の緩和に役立つことも期待できよう。もっとも法令では新しく建設されるビルは，一定の車庫設備を義務づけられてはいるが，既設のビルで施設をもたないものが多いのは，当時その必要が今日ほど切実でなかったためである。現在その必要性を痛感しても，既設ビルの地下工事が不可能であり，あるいは近隣に土地がなく，もしあってもその地価が経営を成り立たたせない等の関係上，経営者をしてあえぎながらも車庫建設にふみきらせない所以である。それゆえ，もしビルの近隣に用地のない場合は，ビル数社共同で離れた場所にでも車庫もしくはパーキングを建設することを勧めたい。近隣に用地のある場合はいうまでもない。ただしこの場合，融資の問題については，特別融資によるか低金利の長期還付助成金制度の立法化を考えることも緊急対策のひとつであろう。もし近隣に適当地があり自己の能力によって建設できるならば，ビル事業の社会性に立脚し，諸種の事情を克服して早期実現にふみきってほしいものである。

ビル事業が，交通緩和に一役買うため車庫あるいはパーキングを建設するにしても，それが企業とし成り立つものでなければならないことはいうまでもない。パーキングはしばらくおき，もし用地が自己所有と仮定すれば，テナントの車輛を対象としても充分採算の範囲に入るであろう。大都市においては仮に用地が自己所有としても，地積の有効使用上これを立体的構想において企画すべきである。いま参考として一例をあげるならば，鉄筋鉄骨コンクリート2階建400坪（延）として，大型乗用車50台を収容することができる。この場合，各車の常置場所は床上にラインを引いてその区画を定め，1コマの面積を約4.5坪とする。こうして各階にそれぞれ25台程度を収容し，2階へは車庫の両側に地形に応じた勾配をもつ陸橋をつけて車輛の出入りを容易ならしめ，陸橋の平坦部は，1階よりの出入りと共通の通路とすれば支障はない。この構造は大阪宇治電ビルの車庫であるが，建設費は坪当り約5万円で，昨年6月着工10月竣工11月より営業を開始している。ちなみにこの車輛の保管契約は1コマにつき月1万5千円とし消火設備は法令の基準に合致せしめその他，照明，通風，運転手控室，監視室，洗車設備等も整備されている。この車庫はビルテナントの車輛を保管するために建設されたものであるが，同時に外来者の一時駐車に対する便宜をもはかっているので，ビル周辺の交通緩和に幾分の役割を果しているといえよう。なお車庫経営の上からも，償却，利潤等，採算上不安はない。

大都市における車輛激増の今日では，ビル本来の経営からも車庫の設備は不可欠の要素である。ただ問題はその用地と資金の点である。側聞するに，この点に関しては関係当局において，ある種の便宜策を講ずるよう目下検討中とのことであるが，事実とすれば早急実現を望みたい。前述のごとく数社共同で建設するのもひとつの方法であるが，私は各都市のビル協会において，会員ビル相互の共同出資により，車庫もしくはパーキングを建設するとしたなら，一層大規模のものを設備でき，ビル経営上サービスの向上とともに，現在の交通麻痺を幾分でも緩和することができるものと考える。いわんやこれと平行して，1社もしくは数社合同の設備が実現すれば，その効果は見るべきものがあろう。これを促進するためには，各地ビル協会あるいは全国的連合体である日本ビル協会等において，目的達成のため可及的速かに活動を開始すべきものと思料する。

都市再開発における駐車場問題

大阪駐車協会　会長　中島又十郎

都市交通のマヒは最近とくにひどいもので，車は急カーブを画いて激増しておるのに対し，道路対策は牛歩のスローモーでなかなか進展せず，ただでさえ狭い道路に車が重なりあうといった状況が大阪の道路交通事情であり，大方諸賢の日々目撃せられておるところであります。

したがって，これが緩和の方策といたしましては，交通規制による駐車禁止を押し広げることは，少しでも道路交通の失地回復になりますが，これは一時的なもので，近時日本経済の成長率より見るとき，さらに都市における自動車数の増加は必至で，交通地獄は一向緩和することなく向う何年間かは現状あるいはそれ以上の交通難を来たすことは必至でありましょう。もちろん建設省その他関係官庁におかれましては「阪神高速自動車道路」「十大放射三環状線」また「駐車場条例」等の諸政策を打ちだし，おそまきながらもこれが対策の見通しはちょっと明るくなったと申せましよう。

すなわち，大阪市駐車場条令におきましては駐車場整備地区内に建設する大規模の建築物に対しましては駐車施設の付置を立法化し，交通緩和の施策をとったことは時の要請と世論の要望にしたがったものと存じますが，むしろ遅きに失した感がございます。すなわち，都市発展の要素のひとつであるビルブームは最近の大阪市においても目覚しきものがあり，そのビルの建設にともない付随的に駐車設備を設置せねばならないことは，たんに法制的に規制せられる以前にすでに絶対必要施設として，ビル建築の青写真には焼き込まれていなければならない問題でありました。かかる現状のもと，ビル経営者および駐車場管理経営者の間にこの趨勢を反映して民間業者の団体結成を望む声が大となり，昭和34年7月ここに大阪駐車協会が誕生いたしました。

本協会発足当時は30社に過ぎなかった会員数も現在では60社を数え，各地協会に比し飛躍的な躍進をとげつつありまして，その活動状況におきましては駐車場経営が準公共企業であるにかんがみ，業界の健全な発展をはかるため，とくに関係官庁筋の助成措置を講ぜられるよう再度にわたり当局に対し陳情いたしてまいりました。

また傘下会員に対しましては随時当面の時事問題に関する座談会を開催し，また会報により業界のニュースを広報するとともに施設の改善，能率化等に関する研究資料を集録し会員を啓蒙，指導いたしております。一方，共同の目的を達成するため会員の総意を関係官庁の諸施策に反映せしめるべくあらゆる努力を傾注いたしております。

昭和32年5月16日わが国に始めて「駐車場法」が制定せられ，ついで12月13日「同法施行令」が公布，翌年2月1日付をもって実施の運びとなりましたが，かって戦前特殊階級のものに限ぎられていた自動車が，戦後ことに最近の経済成長期に入るとともに一般大衆のものとなり，こんにちでは経済活動上不可欠のものとしてその激増ぶりはことのほか目覚ましく，ついにその結果は路上いたるところに不規則な路上駐車が行なわれ，これが交通を妨害し，さなきだに狭い道路をより狭くしたため交通の混雑をきたし，事故を招来いたしてまいりました。

さいわい国会においてこの問題がとり上げられ駐車場法の実施をみましたことは，いかに駐車場企業が公共性をおび，公安と秩序維持に深い関連があるかということがわかります。したがってこの使命の重大さをいまさらながら痛感するしだいでございます。

さて，その駐車場の設置につきましては，ただたんに休閑地利用のためにする一時的な設営では，現下の交通事情は根本的に解決できるものではなく，都市計画の線に沿って有効な地区に計画的に本腰を入れて駐車場企業に打ち込んでいただかなければならないものと存じます。

反面民間駐車場が数多くできるためにはこの企業が採算のとれるものでなくてはなりません。

いいかえれば都市交通の麻痺状態に対する対策の焦点は，自動車時代の都市問題として長期的な都市計画の立案実施が焦眉の問題で，この線に沿って有効適切な地区に合理的な駐車場が設置せられるべきで，官民協力の上種々の隘路を克服し，もって住みよい都市を造り上げねばなりません。そのためには金融の問題，課税の問題，建築基準法，消防法等，諸般の問題にわたって助成策が講ぜられるべき性格のもので，とくに直接関係のある駐車法第16条における「駐車管理者の損害賠償責任」問題は，わが国の特異な自動車運転事情よりして実情にそわないものがあると思考せられます。もちろん法の趣旨を枉げるものではなく，ただ特殊事情に対しては例外を認めるべきだと考えます。

以上当大阪駐車協会といたしましては前述のような諸般の隘路を是正し，もって民間駐車場業者の経営意欲を盛り上げ，適正な地区に需給のバランスを保つだけの駐車施設を採算のとれる方法において経営できるよう，あらゆる助成処置が採られ，もって現下の駐車事情の解決に資するよう全力をあげて努力いたしております。

伊奈の タイル 衛生陶器

衛陶マーク

良質と量産を誇る

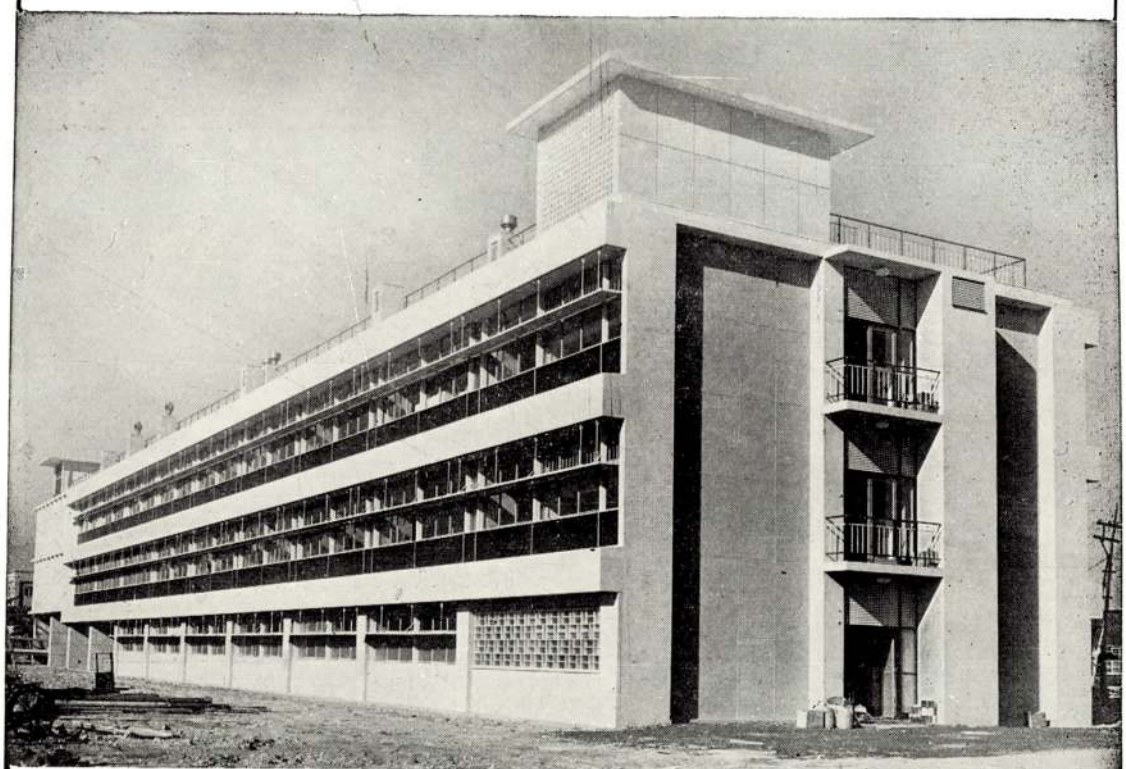
カタログ送呈

許可番号　第6428号

衛生陶器はJIS表示の伊奈の製品を

タイルマーク

IS



名古屋市大基礎医学教室
設計・市営繕課
施工・大成建設
納品・CC130

伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市鬼面新田　電(代)　7　0　0
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2－8　電(代)(551)6371
大阪事務所　大阪市西区新町南通1－23　電(代)㊾　5484

コーキングパテ

ウヅラEO



柏原瀝青株式会社

本社工場　大阪市西淀川区御幣島東２ノ５　電話大阪 ㊼ 1494～4
第二工場　大阪市西淀川区御幣島西３ノ99　電話大阪 ㊼ ０４２６

パテタイル

世界に誇る驚異的建材！

ガスにも熱にもビクともしない！

40年の厂史と最新技術の産物

特許…… 耐酸，耐アルカリひふく鉄板

オリエンタルメタル

永久建材・超ひふく鉄板

スーパー オリエンタルメタル

新時代にマッチした色つきのひふく鉄板

オリエンタル カラーメタル

美しいアルミ箔 ひふく鉄板

オリエンタル アルシート

型録送呈

責任施工

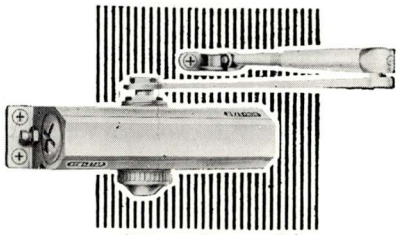
オリエンタルメタル製造株式会社

本社並工場　尼崎市大物北口　電話（48）4947～9
東京支店並工場　埼玉県蕨市大字塚越1620　電話蕨 3252～4
支店、出張所　八幡・郡山・名古屋・敦賀・徳島・三原・徳山・延岡・岩国・宇部・川崎

NEW★STAR

創業大正八年





（新　製　品）









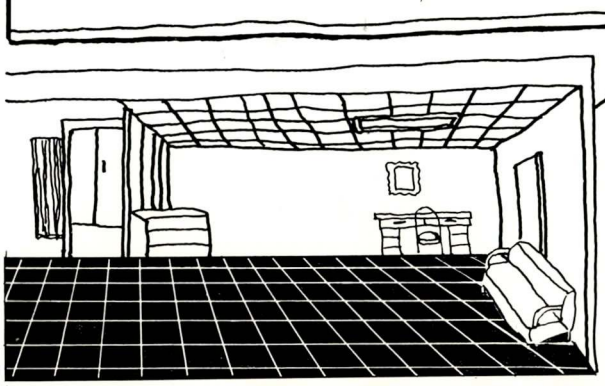
日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場	大阪市生野区巽矢柄町222	電話大阪(716)2231(代)～6
東京支店	東京都千代田区神田錦町1丁目23	電話東京(291)1920・4920
福岡出張所	福岡市舟津町1番地	電話福岡(74)2372・3312
名古屋出張所	名古屋市中区下園町1丁目5番地	電話名古屋(23)7361

世界長

床板（フロア）に美を生かして住む



特長

1. すべらない
2. 摩耗に強く、長もちする
3. 他のビニールタイルに比べ、疵が目だたない
4. 衛生的且つ経済的である
5. 施工が容易で仕上が美しい
6. 伸び縮みがない

セカイチヨータイル

世界長ゴム株式会社

ABCの建材

ABC コーキング

凡ゆる間隙から永久に漏水の心配を根絶する
永久に気密を保持する
廉価で耐久性のある コーキング剤

18リッター罐		8,500円（現場渡）
1cm×1cm×1m	材料費	48円
コーキングガン		3,000円（現場渡）

カラクリート

美しく，磨耗せず，滑らず，かつ耐水性に富んだ床材床，廊下，階段，ロビー，バルコニー，ガソリンスタンド等美しい色彩と耐磨耗性を必要とする場所や，防水力があるので戸外にも使用出来る。

価　格　42kg袋入（6坪分）　現場渡｛緑 7,080円（坪当り￥1,180）／その他 5,880円（〃 ￥980）

フェロコン

工場，倉庫用コンクリート床仕上材
コンクリート床の金属性硬化材で，フェロコンの施工によって床は恰も鋼板を張ったような効果をあげる。

価　格　49kg袋入（7坪分）　現場渡｛色物 6,200円／ナチュラル 5,400円

コルキート

近代人の部屋には疲れをいやし，いらいらを取る壁材
合成ゴムとコルクから製造されたコルクシートで落着いた上品な感覚で，老化せず水洗出来る

価　格　坪当り　東京渡　2,200円　　寸法　3尺×6尺×0.7mm

ロビンスコンダクティブタイル

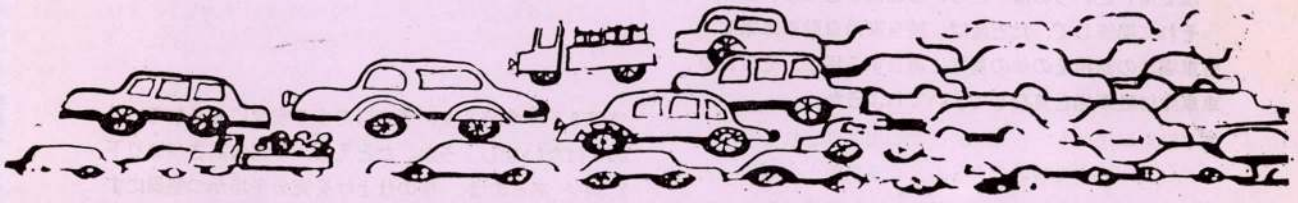
麻酔ガスの爆発を防止する手術室用電導ビニールタイル

- 常に一定の電導性を保証出来る
- 施工翌日から使用出来る
- 掃除、補修が容易である

K.K. ABC商会
東京都千代田区永田町2～77
TEL（581）1411（代表）～7
大阪出張所
大阪市西区京町堀通1～18（京町会館ビル）
TEL（44）3915・0500・9303

3 法規上の諸問題

駐車場法・関係法令質疑応答



駐車場法・関係法令質疑応答

駐車場法が昭和32年5月16日より，つづいて駐車場法施行令が昭和32年12月13日より公布せられ，一般公共の用に供する駐車施設の設計には，すべてこの法令の規定をうけることになった。その後大都市において，それぞれ条例が設けられた。また，消防法，道交法その他関係法規との関係も知らなくては，都市における自動車のための施設の整備や設計などできなくなった。編集委員会では，この「自動車と建築特集」を組むに当り，これらの法規上の問題点もとりあげることにしたが，とくに日ごろこの施設の設計で悩まされている設計者の方からでた意見をもとに質問事項としてとりまとめ，それを関係当局の方から答えていただく質疑応答式に編集してみたものである。これによって，何らの形で問題点をうきぼりにできれば幸いと考えたものである。

質問事項作成にご協力いただいた方々は，竹中工務店，日建，清水建設の設計者で，応答にご協力いただいた方々は，大阪府，大阪市，運輸省，消防局の関係者である。厚くお礼申しあげます。

なお，答のうち B②，B③，B④は運輸省，E④は大阪市消防局，その他はすべて，大阪府，大阪市でまとめていただいたものである。

質問事項のなかで，法とあるのは駐車場法，令とあるのは同施行令をさす。

A 自動車車庫と駐車場の関係

質問：駐車場法にいう「一般公共の用に供されるもの」（法2条）というのは，どういう範囲をさしますか。

それに関連して，たとえば，純自家用自動車車庫で，駐車場法の面積その他の基準に適合する場合，その自動車車庫は駐車場と見なしてよいでしょうか。

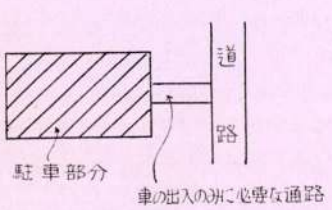
答：駐車場法における「一般公共の用に供されるもの」とは，不特定多数者の自動車を駐車対象とする。

路上，路外駐車場とも，一般公共の用に供されるものであり（駐車場法2条），したがって，特定者所有の自動車のみを対象とする車庫（純自家用車車庫等）は駐車場法にいう駐車場ではない。

B 駐車場の構造設備基準

質問B①：車路（スロープを含む）は大阪市駐車場条例第4条にいう18m²以上の面積に算入されますか。

答：大阪市駐車場条例にいう「自動車の駐車の用に供する部分（駐車部分）」には，自動車が駐車する場所から図に示す車の出入りのみに必要な通路まで移動するのに必要な通路を含んでいる。



すなわち，駐車部分のなかで車が移動する通路は18m²のなかに含まれている。

しかし駐車部分と道路を連絡する車の出入りのみに必要な通路，たとえば，地下または2階以上に駐車施設を設ける場合のスロープ，リフト等は18m²に含まれない。

質問B②：令第8条の規定はあまり安全にみられているのではないでしょうか。たとえば，車路の高さがはり下2.3mとあるのは，床の仕上げを充分平坦かつ堅固にすれば，駐車の用に供する部分の高さはり下2.1mと同じでよいのではないでしょうか。

答：現在の乗用車の全高の最大寸法は，1.945mであるので，駐車の用に供する部分の高さは，1割の余裕をみて2.1mとなっておるが，車路は傾斜面を通行するさいの衝撃による上下動があるので，2.3mとなっている。お説のように少し安全度をとりすぎていると考えられ，また最近の乗用車の傾向として，全高が低くなりつつあるので，将来低くすることを考慮してもよいのではないでしょうか。

（運輸省自動車局業務部自動車道課）

質問B③：スロープの勾配は，17/100≒1/6と規定されているが，乗用車の登板能力は1/4，ブレーキの法規上の限度は1/5であるから，令における勾配は1/5以下としてよいのではないでしょうか。

答：スロープの勾配を考える際には，乗用車の登板能力や，ブレーキの法規上の限度ということも重要であるが，乗客に不安感を与えないという点も充分考慮する

必要があり，その点からなるべくゆるいスロープとした方がよく，現在の規定でよいと考える。

（運輸省自動車局業務部自動車道課）

質問B④：以上の問題に関連するが，自動車の型（大型，普通，軽自動車，特殊）によって，その規準に段階を設けてよいのではないでしょうか。たとえば，普通（中型）専用の駐車場の場合の基準寸法が考えられはしないでしょうか。

答：路外駐車場は一般公共の用に供することを目的としているので，大型，小型の区別なく利用できるような施設が望ましい。したがって，基準に段階を設けることはあまり望ましくないのではないかと考える。

（運輸省自動車局業務部自動車道課）

C 機械設備

質問①：リフトとかターンテーブル等の機械設備の利用により，規定の面積（大阪市駐車場条例第4条）を縮少できるのではないでしょうか。また高さ，巾，回転半径等も別の基準でよいのではないでしょうか。

②：上に関連して，たとえば，立体駐車場装置の扱いはどうなるのですか。

答：①リフトはB①で述べた車の出入りのみに必要な通路であるから，規定の面積には含まれない。またこの通路の途中に設けたターンテーブルももちろん規定の面積には含まれない。

したがって，この場合は質問の範囲外である。

駐車部分の内部にターンテーブル等を設け駐車可能台数をふやすことは結構であるが，駐車部分の面積はこれ等の設備の面積を含め，規定の面積が必要である。

なお，駐車場条例により大規模ビルに付置する駐車施設についての技術的基準は別に定めることとなっている。

②立体駐車場装置の場合は，自動車の乗るケージの面積の合計が所要の面積だけあれば，条例に規定する駐車施設として扱えると思われる。

D 出入口の規定

質問：下記のような角地の敷地に建築延面積3,000m² 以上の建築物をつくる場合，どこに出入口を設ければよいでしょうか。法第7条第1,2項，ならびに建築基準法大阪府条令47条第1号～3号によれば，出入口は設けられないことになると思いますが，どうすればよいでしょうか。その建築物の位置から200m 以内に自己の敷地をもつ場合と，全然もたない場合とに分けてその解決法をどうすればよいでしょうか。



答：図のような場合はこの建物に駐車施設は設けられない。こういう場合を考えて，大阪市駐車場条例第5条で「とくにやむを得ない場合は当該建築物の敷地からおおむね200m 以内の場所に駐車施設を設置するときは，当該建築物またはその敷地内に駐車施設を付置しないことができる」と規定した。

図の敷地に延床面積3,000m² 以上のビルを建てる場合は，200m² 以内に自己の敷地がある場合はもちろん，ない場合でも用地を取得するなり何等かの方法で規定の駐車施設を設置していただかねばならない。

またこの建物内に駐車施設を設け，隣接地に車路の敷地のみを取得して出入口を法令に抵触しない道路につけることも考えられる。

もしいかなる方法をとっても駐車施設を設けられないときには，この敷地には延床面積3,000m² 以上の建物を建てることを断念していただかねばならない。

E 関係法令との関係

質問E①：出入口の設置できない場所として，令7条の規定（道交法44条1号～5号）と，大阪府基準法施行条令47条と間に下記のような違いがありますが，どう解釈すればよいでしょうか。

	令7条（道交法44条1号～5号）	大阪府基準法施行条例47条
交叉点角地より	5m以内	7m以内
縦断勾配	10%以上	1/6以上

答：縦断勾配および交叉点角地よりの距離の相違については，現在大阪府建築指導課において検討中である。

質問E②：管轄警察署の申し入れで出入口付近に待避スペースを設けよ（角地交叉点に近い場所）とか，この位置でなければならぬとか，法または令で規定される以外のものを要求されることがありますが，このときどうすればよいでょうか。

E③：歩道切込に関しても，その位置の指定に駐車場法建築基準法以外の別の基準によって要求されることがありますが，その場合の処置はどうすればよいでしょうか

答：②③とも個々のケースについて警察や道路管理者と充分協議していただきたい。

質問E④：新しい消防法（昭和36年4月1日施行）で，スプリンクラーの個数が規定されていますが，1m²につき10立/minかつ貯水量は，すべてのヘッドから10分間放水できる量以上とありますのは，多すぎるのではないでしょうか。貯水量とからみ多額の費用が要することにもなると思いますが，この点どうお考えでしょうか。

答：駐車場に対する消火設備について，誤解があってはなりませんので，法的要点を初めに述べさせていただきます。

消防法施行令では自動車々庫，駐車場の消火設備には水噴霧消火設備，泡消火設備，不燃性ガス消火設備または粉末消火設備を認め，その他の設備は認めておりません。

したがって，質問のスプリンクラー設備については論外となりますが，1平方メートルにつき10リットルの水量とのことから，消防法でいう水噴霧消火設備のことと思いますので，これについて意見を述べさせていただきます。（水噴霧は法的には前述のようにスプリンクラーと別の取扱いでありますが，工法上はスプリンクラーの1種であります）

水噴霧消火設備のヘッドはスプリンクラー・ヘッドと異なり噴霧となることを条件とし，その有効能力はヘッドの製作会社により一定しておりません。

実験の結果では駐車場内の車輌常置場所に自動車1台につきヘッド6コを設け，放水圧力5kg/cm²，放水量1平方メートルにつき15l/min以上の能力がないと有効とはいえません。

したがって，規則で定める水量は実験結果水量以下となり，決して多量であるとは思われず，むしろ最少水量であります。

なお，上の水源は防火対象物のすべてのヘッド数の10分間となっていますが，実際のヘッド数は防護対象物（当該消火設備によって消火すべき対象物）でありますから，防火対象物で計算した数より減少するし，この種対象物を水で消火することは他の適応消火設備に比べ，化学性能がおとるのは当然であります。したがってその補足，万全を期する上に水源の増加はやむを得ません。

（大阪市消防局　恩田一則）

（以上）

（次頁より）

別　表

事務所，店舗，劇場，映画館，演芸場，観覧場，公会堂，集会場，展示場，百貨店，キャバレー，遊技場，ホテル，旅館，料理店，飲食店，倉庫業を営む倉庫または放送もしくは新聞事業の用途に供する建築物，その他これらに類するもので，その用途に供する部分の床面積の合計が3,000平方メートル以上のもの。

注　駐車場整備地区とは，駐車場法第三条の規定によって建築基準法にいう商業地域内で自動車交通が著しくふくそうする地区について，道路の効用を保持し，円滑な道路交通を確保するため，市長の申出に基づいて都市計画の施設として建設大臣が指定する地区である。

エマルジョン壁塗料
日本ペイント
ビニレックス
5000級 スーパー
外部用・内部用
ビニール壁塗料
ビニレックス 5000
大阪・東京・名古屋
福岡・広島・金沢
新潟・仙台・札幌

大阪市駐車場条例

（目　的）

第1条　この条例は，駐車場法（昭和32年法律第106号）第20条の規定に基づいて，駐車場整備区の周辺の区域（以下周辺の区域という。）及び大規模の建築物における自動車の駐車のための施設（以下駐車施設という。）の附置について必要な事項を定めることを目的とする。

（周辺の区域）

第2条　周辺の区域は，駐車場整備地区に接続する1,500メートル以内の区域で，かつ，建築基準法（昭和25年法律第201号）第48条第1項の規定による商業地域内において別に市長が定める。

（駐車施設の附置）

第3条　駐車場整備地区内及び周辺の区域内において，建築物の新築をし，または増築をしようとする者は，その新築に係る建築物または増築に係る部分が別表に掲げる建築物に該当するときは，当該建築物またはその敷地内に駐車施設を附置しなければならない。ただし，建築基準法第85条の規定に基づく仮設建築物及び駐車場整備地区として指定された日，または周辺の区域として定められた日から起算して，6月以内にそれぞれの区域内において工事に着手した建築物についてはこの限りでない。

（駐車施設の基準）

第4条　駐車施設は次の各号に定めるところによらなければならない。

1．駐車施設のうち自動車の駐車の用に供する部分（以下駐車部分という。）の規模は，新築に係る建築物または増築に係る部分について，別表に掲げる建築物の用途に供する部分の内，3,000平方メートル以上の部分の床面積に対しては300平方メートルまでごとに，15,000平方メートル以上の部分の床面積に対しては500平方メートルまでごとにそれぞれ18平方メートル以上とすること。

2．駐車部分は，巾員5.5メートル（一方通行のものにあっては3.5メートル）以上の車路またはこれと同等以上の有効な設備により道路に通じていること。

3．前2号以外で市長が別に定める技術的基準に適合していること。

（附置の特例）

第5条　第3条の規定の適用を受ける建築物の新築をし，または増築しようとする者は，当該建築物の構造または敷地の位置のため特にやむを得ない場合において，当該建築物の敷地からおおむね200メートル以内の場所に駐車施設を設置するときは，第3条の規定にかかわらず，当該建築物またはその敷地内に駐車施設を附置しないことができる。

（変更等の承認）

第6条　前条の規定により駐車施設を設置しようとする者は，駐車施設の位置，規模及び構造について，あらかじめ市長の承認を受けなければならない。第3条または前条の規定により附置し，または設置した駐車施設を変更しようとする者についても，また同様とする。

（措置命令）

第7条　市長は，第3条（第5条の規定により駐車施設を設置する場合を含む。）の規定に違反した者及び第4条または第5条の規定に適合しない駐車施設を附置し，または設置した者に対して，相当の期限を定めて，駐車施設の附置または設置，原状回復，使用禁止，使用制限，その他当該違反を是正するために必要な措置を命ずることができる。

（立入検査）

第8条　市長は，駐車施設の適正な基準を確保するため必要な限度において，市職員をして駐車施設に立ち入り，駐車施設の基準に関して検査させ，または関係人に質問させることができる。

2．前項の規定により立入検査をする職員は，その身分を示す証票を携帯し，関係人に提示しなければならない。

（罰　則）

第9条　第7条の規定に基づく市長の命令に違反した者は，10万円以下の罰金に処する。

2．前条第1項の規定による立入検査を拒み，妨げまたは忌避した者は，1万円以下の罰金に処する。

第10条　法人の代表者または法人若しくは人の代理人，使用人，その他の従業者が，その法人または人の業務に関し，前条の違反行為をしたときは，その為者行を罰するほか，その法人または人に対して前条の刑を科する。ただし，法人または人の代理人，使用人，その他の従業者の当該違反行為を防止するため，当該業務に対し，相当の注意及び監督が尽くされたことの証明があったときは，その法人または人についてはこの限りでない。

（施工の細目）

第11条　この条例の施行について必要な事項は，市長が定める。

附　則

この条例の施行期日は，市長が定める。

（前頁へ）

大規模建築物の神戸市駐車場条例について

景　山　正　明

1. まえがき

都市における自動車の増加は，まことに驚くべきものがあり，戦前全国20万台といわれていたものが，いまは300万台とか？。その大半は，都市に集中しておるのであります。当神戸市でも，その例外ではなく，最近の増加率は，つぎの通りであります。

	貨物	バス	乗用車	特殊車	合計	備考
昭和25年	6,021	415	1,231	470	8,137	
昭和30年	14,520	648	2,753	762	18,683	
昭和35年	23,114	1,386	6,295	1,656	32,751	外に軽四輪583

この表から推定すれば，今後4年あまりで倍増ということになります。他方，自動車工業界の景気は上昇の一途をたどり，30万円程度の国民車時代と国民所得倍増計画は，さらにそれに拍車を加えることでありましょう。現在でさえ，道にあふれている車は，道路の上で動けなくなるのではないでしようか。すでに東京，大阪の現状は〝処置なし〟といった感がいたします。

このような憂慮から，昭和32年5月，法律第106号で駐車場法が公布，翌33年4月1日から施行されたのであります。これは，各都市における自動車交通量の激増に対処するため，駐車場整備地区を指定して，路外駐車場の整備をはかるとともに，路外駐車場で満たされない駐車需要に応ずる路上駐車場を設置し，もって道路交通の円滑化をはかり，都市の機能の維持と増進に寄与するのを目的としたものであります。この法律に基いて，東京都では昭和33年から，名古屋市では昭和34年から駐車場条例を公布，施行されていましたが，神戸市でも今年4月1日からその施行をみたのであります。

2. 条例の趣旨

この条例は，駐車場法に基く路上駐車場の管理，駐車料金の額およびその徴収方法ならびに，駐車場整備地区に接続する周辺区域の指定および，大規模の建築物に付置する駐車施設の規模等が，規定されているのであります。いまここでは，そのうち建築に関係のあるもののみを採り上げることにいたします。

道路上の駐車を禁止された自動車は，路外駐車場に駐車するのが原則でありますが，路外駐車場はまだ完備されていませんので，当分の間，公安委員会の同意を得て路上駐車場を指定し，特別に駐車を認めているのであります。それに呼応して，大規模の建築物についても，建築行為の際，その建築に相応する駐車施設を設置せしめもって道路交通の円滑化をはかろうとするものであります。

3. 大規模建築物の駐車施設の規定

条例に規定された区域内に大規模の建築物が建築される場合，ある一定の規模をもつ駐車の施設を付置しなければなりません。（条例第2条参照）

(イ) 大規模の建築物

延面積が，3,000平方メートルをこえる建築物。

(ロ) 適用される用途

劇場，映画館，演芸場，観覧場，公会堂，集会場，展示場，百貨店，キャバレー，舞踏場，遊技場，ホテル，旅館，事務所，店舗，放送事業，新聞事業等の用途に供するもの。

(ハ) 建築行為

延べ面積が3,000平方メートルをこえる新築または増築。

(ニ) 適用される区域

条例に示された整備地区およびその周辺区域内に建築する場合適用されます。この整備地区および周辺区域は今後拡張されていきます。（整備地区，周辺区域――別図参照）

(ホ) 設けなければならない駐車の施設

3,000m² をこえ，15,000m² までは床面積400m²までごとに，18m² の駐車施設を設けなければなりません。15,000m²をこえる部分については，400m²を500m² と読みかえて計算いたします。

すなわち，例示しますと次のようになります。

建築する延面積 m²	設けなければならない駐車施設の面積m²
3,001～ 3,400	18
3,401～ 3,800	36
11,001～11,400	378
14,601～15,000	540
15,001～15,500	558
16,501～17,000	612

（注）延面積の算定において，同一棟で二種以上の用途がある場合は，制限用途の合計床面積をいい，地下に設けられるもので，転用の恐れのない機械室および自動車車庫等の床面積は除外するものと考えている。

(ヘ) 駐車施設の有効性

条例で要求している駐車施設はいうまでもなく，自動車を駐車せしめるものであるので，車庫がもっとも望ましいが，条例では空地であっても差し支えありません。ただし，その空地の場合でも，たんに面積のみでなく，その形についても有効に駐車できるよう考慮がなされなければなりません。ゆえに出入のための通路や，駐車できない細長い幅の部分などは，駐車施設の面積に算入されません。

4. 駐車施設設置の特例

駐車施設の付置は，原則としてその敷地内に限られていますが，敷地の位置等の関係で，とくにやむを得ないと市長が認めた場合は，条例第16条により，その敷地から200メートル以内の場所に付置することができる特例の制度があります。この場合は，特例申請の許可写しを添付して確認申請をすることになっています。

この特例適用の場合の駐車施設は，駐庫を設けなければなりません。

5. 罰　則

この条例に基づく駐車施設の付置に違反した場合，またはその違反に対しての諸命令に違反した場合は，それぞれ罰則が設けられています。

◎駐車場法抜萃 (昭和32年5月16日 法律第106号)

第3条　建設大臣は，建築基準法（昭和25年法律第201号）第48条第1項の商業地域内において自動車交通が著しくふくそうする地区について，道路の効用を保持し円滑な道路交通を確保するため必要があると認めるときは，都道府県知事（地方自治法第252条の19第1項の指定都市にあっては，その長）の申し出に基づき，都市計画法（大正8年法律第36号）の定める手続きによって，都市計画の施設として駐車場整備地区を指定することができる。

2. 都道府県知事は，前項の規定による申し出をしようとする場合においては，あらかじめ，都道府県公安委員会の意見を聞かなければならない。

3. 建設大臣は第2項の規定による指定をしようとする場合においては，あらかじめ，国家公安委員会の意見をきかなければならない。

第20条　地方公共団体は，駐車場整備地区内および，その周辺の条例で定める区域内において，延べ面積が3,000平方メートル以上の建築物の新築をし，または延べ面積が3,000平方メートル以上の増築をしようとする者に対し，条例でその建築物または建築物の敷地内に自動車の駐車のための施設を設けなければならない旨を定めることができる。

2. 建築基準法第3条第3項の規定は，前項の規定に基づく条例の施行または適用の際，現に新築または増築の工事中の建築物が当該条例の規定に適合しない場合について準用する。

◎神戸市駐車場条例抜萃 (昭和35年4月15日 神戸市条例第10号)

第14条　法第10条第1項の規定に基づく周辺の区域は法第3条第1項の規定により指定された駐車場整備地区に接続する1,000メートル以内の区域で，かつ，建築基準法第48条第1項の規定による商業地域内において規則で定める区域とする。

第15条　法第3条第1項の規定に基づく駐車場整備地区内および，前条の規定に基づく周辺の区域内において延べ面積が3,000平方メートル以上の建築物の新築をしまたは延べ面積が3,000平方メートル以上の増築をしようとする者は，当該建築物または当該建築物の敷地内に自動車の駐車のための施設（以下「駐車施設」という）を付置しなければならない。

2. 前項の駐車施設の規模その他必要な事項は，別に条例で定める。

第16条　前条第1項の規定の適用をうける建築物を新築し，または増築しようとする者は，当該建築物の構造または敷地の位置により市長がとくにやむを得ないと認めた場合において，当該建築物の敷地より，おおむね200メートル以内の場所に前条の規定による規模を有する駐車施設を設けるときは，前条第1項の規定にかかわらず，当該建築物または当該建築物の敷地内に駐車施設を付置しないことができる。

第17条　前条の規定により駐車施設を設置しようとする者は，規則で定めるところにしたがい，駐車施設の位置，規模等をあらかじめ市長に届出なければならない。届出事項を変更しようとする場合もまた同様とする。

第18条　市長は駐車施設の付置義務者が第15条の規定に違反し，または駐車施設の設置者が第16条の規定に違反したときは，当該違反者に対して，それぞれ期間を定めて駐車施設の付置または設置，原状回復，使用制限，使用禁止，その他当該違反を是正するために必要な措置を命ずることができる。

2. 市長は前項の規定により措置を命じようとするときは，駐車施設の付置義務者または設置者に対して，あらかじめその命じようとする措置および理由を記載した措置命令書により行なうものとする。

3. 前項の規定による措置命令書の様式は規則で定める。

第21条　第18条の規定に基づく市長の命令に違反した者は，10万円以下の罰金に処する。

2. 第19条第1項の規定による当該職員の立入検査を拒み，妨げ，または忌避した者は，1万円以下の罰金に処する。

◉神戸市駐車場条例の規定に基づく大規模の建築物に付置する駐車施設の規模に関する条例

昭和35年10月7日　神戸市条例第21号

（趣旨）

第1条　この条例は，神戸市駐車場条例（昭和35年，神戸市条例第10号）第15条第2項に規定する駐車施設の規模について必要な事項を定めるものとする。

（駐車施設の規模）

第2条　神戸市駐車場条例第15条第1項の規定により付置する駐車施設の規模は，新築に係る建築物または増

築に係る部分が次に掲げる建築物に該当するものについては，3,000平方メートルをこえる部分の床面積に対しては，400平方メートル以内ごとに，15,000平方メートルをこえる部分の床面積に対しては500平方メートル以内ごとにそれぞれ18平方メートル以上とし，かつ，自動車が有効に駐車できるものとしなければならない。

劇場，映画館，演芸場，観覧場，公会堂，集会場，展示場，百貨店，キャバレー，舞踏場，遊技場，ホテル，旅館，事務所，店舗または放送事業もしくは新聞事業の用途に供する部分の床面積の合計が，3,000平方メートルをこえるもの。

2．前項に該当しない建築物の付置する駐車施設の規模については，建築物の用途，周囲の状況等を考慮し，前項に定める基準に準じて市長が定めるところによるものとする。

（付則）

この条例は，昭和36年4月1日から施行する。

◎整備地区の指定

神戸市国際港都建設計画駐車場整備地区を次のとおり定める。

区名	区域内の町名			
葺合区	布引町3丁目	一部	4丁目	全部
	琴緒町4丁目	一部	5丁目	全部
	旭通5丁目	一部		
	雲井通6丁目	一部	7.8丁目	全部
	小野柄通6丁目	一部	7.8丁目	全部
	御幸通6丁目	一部	7.8丁目	全部
	磯上通6.7.8丁目	一部		
	八幡通5丁目	一部		
	磯辺通4丁目	一部		
	浜辺通7.8丁目	一部		
生田区	加納町3.4.8丁目	一部	5.6.7丁目	全部
	下山手通1.2.3.4丁目	一部		
	北長狭通1.4丁目	一部	2.3丁目	全部
	三宮町1.2.3丁目	全部		
	東町	全部		
	伊藤町	全部		
	江戸町	全部		
	京町	全部		
	播磨町	全部		
	浪花町	全部		
	西町	全部		
	明石町	全部		
	前町	全部		
	元町通1丁目	一部		
	栄町通1丁目	一部		
	海岸通1丁目	一部		

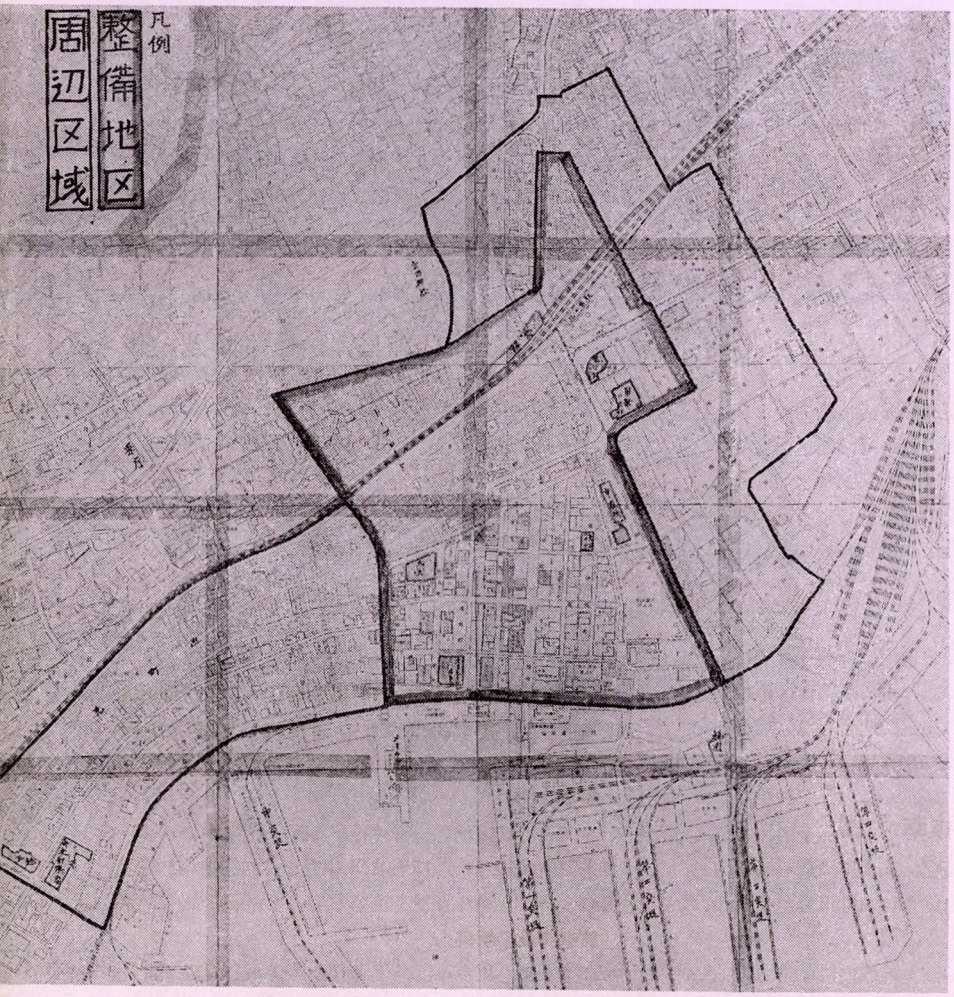
◎周辺区域の指定

神戸市駐車場条例（昭和35年4月条例第10号）第14条の規定に基づく駐車場整備地区の周辺の区域を次のように定める。

区名	区域内の町名 別添図面のとおり	
葺合区	布引町3丁目	一部
〃	二宮町4丁目	一部
〃	琴緒町3丁目	全部
〃	琴緒町4丁目	一部
〃	旭通4丁目	全部
〃	旭日通5丁目	一部
〃	雲井通4.5丁目	全部
〃	雲井通6丁目	一部
〃	小野柄通4.5丁目	全部
〃	小野柄通6丁目	一部
〃	御幸通4.5丁目	全部
〃	御幸通6丁目	一部
〃	磯上通4.5丁目	全部
〃	磯上通6.7.8丁目	一部
〃	八幡通1.2.3.4丁目	全部
〃	八幡通5丁目	一部
〃	磯辺通3丁目	全部
〃	磯辺通4丁目	一部
〃	浜辺通5.6丁目	全部
〃	浜辺通7丁目	一部
生田区	元町通1丁目	一部
〃	元町通2.3.4.5.6丁目	全部
〃	栄町通1丁目	一部
〃	栄町通2.3.4.5.6丁目	全部
〃	弁天町	一部
〃	漁岸通1丁目	一部
〃	海岸通2.3.4.5.6丁目	全部
〃	加納町3.4丁目	一部
〃	中山手通1丁目	一部
〃	北長狭通1丁目	一部

（注）その他詳細については，神戸市建築局建築課へお問合せ下さい。

（昭和36.4.1記
筆者：神戸市建築局建築課長）



神戸市駐車条例による整備地区および周辺区域図

4

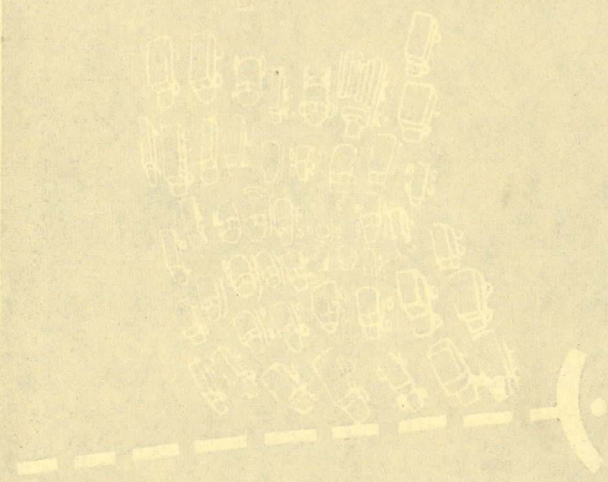
自動車のための施設各論

名古屋豊田ビル駐車場

新阪急ビル駐車場

大阪興銀ビルパーキング

出光興産ガソリンスタンド





豊田ビル全景

名古屋豊田ビル駐車場について

奥井三郎

1. 豊田ビルについて

名古屋市の玄関に豊田ビルが姿を現わしてから早くも5年あまり，その間名古屋駅前の発展に大きな役割りを果し，今回第2期増築工事を完了，合計20,300坪の中京地区最大の床面積を持つ大ビルとなったことは駅前周辺地区の発展に寄与するところ大なるものがある。在来1万坪のビルが狭少になってきたのは第1期工事施行後間もなくのころであったが，種々の問題が解決されるまではこの第2期工事の敷地は急増してきた自動車の駐車場として約70台を収容しておりました。

こんどの第2期工事計画の要素としては

イ）在来部分と混然一体となる設計であること

ロ）能率的な事務室の床面積を増やすこと

ハ）自動車を数多く格納できること

ニ）入居者の希望を尊重すること

大体以上のような一般的な骨子のもとに計画されましたが，このビルは審査会で制限外高度の申請が許可になり11階建軒高37m700であることを特記しなければなりません。豊田ビルの概要は大略下記のごとくです。

所在地	名古屋市中村区笹島町1丁目221の2
敷地面積	6,088.045M²
建築面積	5,753.198M²
延面積	67,064.760M²
建蔽率	94.5%
規模	鉄骨鉄筋コンクリート造，地下3階，地上11階，塔屋3階，軒高37.700m，塔屋最高49.700m　基礎深さ11.820m
設計施工	株式会社　竹中工務店

2. 駐車場計画について

名古屋市内の車の数は，東京・大阪と比較しますと相当少ないようですが，日ならずして現在の東京・大阪のごとく交通麻痺状態に陥いることは明白です。このような趨勢のもとに計画された豊田ビルに駐車場法に規定された以上の大規模な駐車場が誕生したことは，当を得た結果でありますが，これは自動車の豊田を代表するビルとして欠くべからざる要素であったと思われます。駐車場法できめられた台数は最低規準で，これでこと足れりとするは誤りであります。近い将来に適当なパーキングスペースのないビルは，その価値を半減することは明らかであります。計画にあたって調査した事項について述べることにいたします。

(イ)**収容台数に対する床面積**は18M²以上と定められているが，6.000M×6.000Mスパンに2台を収容する広さです。しかし実際にビル内に設ける場合は40M²～50M²（斜路通路を含めて）必要である。駐車場が数階に及ぶときは特別の考慮（リフト装置または斜路を外部に独立

させる等）のない限り1台当りの駐車面積は大きくなりがちであります。豊田ビルの面積率は下表のごとくです。

	駐車専用部分	斜路及通路	管理公共	合　計	収容台数
B 3	912M²	912M²	192M²	2016	45
B 2	998	1117	317	2432	48
B 1	0	430	66	496	0
1 F	0	344	102	446	0
2 F	555	357	10	922	28
合計	2465	3160	687	6312	121
1台当り面積	20	26	6	52	
全面積に対する%	3.7%	4.7%	1%	9.4%	

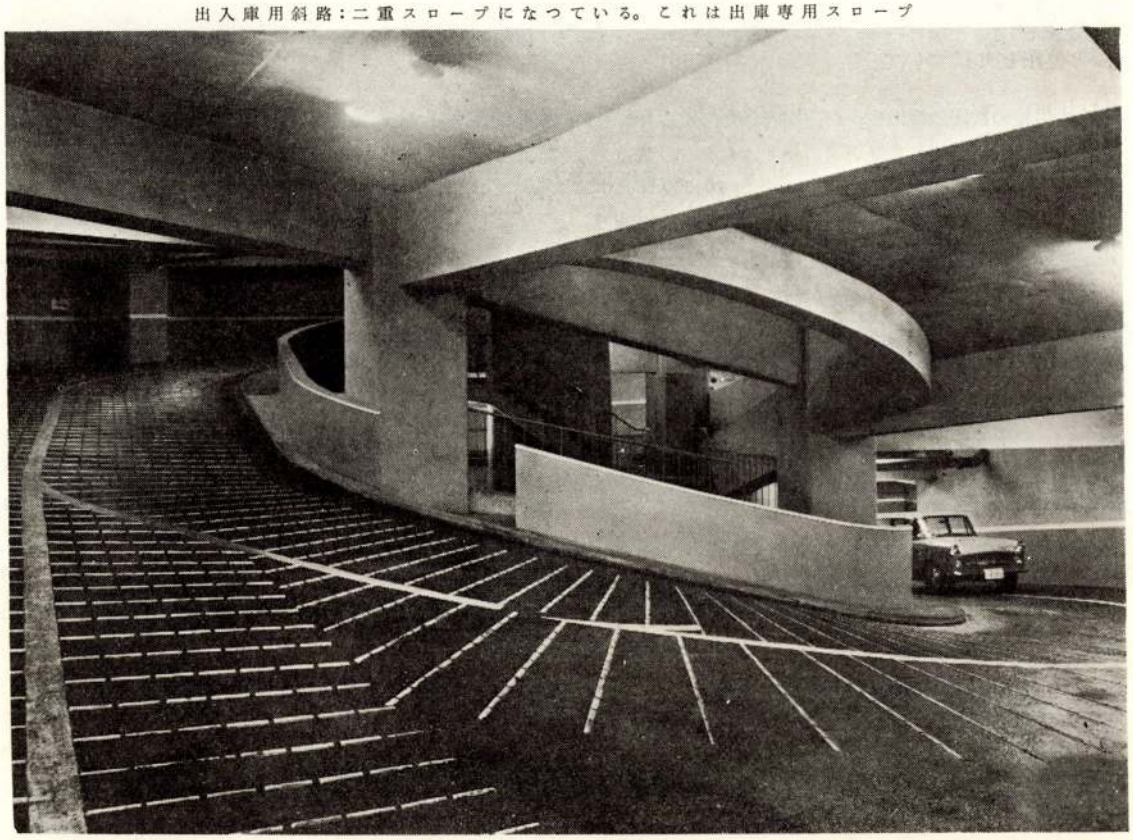
(ロ)**標準スパン**　6.000M×6.000M（駐車専用），6.000M×7.000M（通路専用）の柱間が標準であるが，柱の断面が大きくなると不利である。最小スペースの駐車状況と柱間の関係を，車跡図を当てはめ多少の伸縮性を持たせ，かつ他の階の設計を考慮して決定すればよい。豊田ビルの標準柱間は6.100M×6.560M（駐車専用），6.900M×6.560M（通路専用）であります。

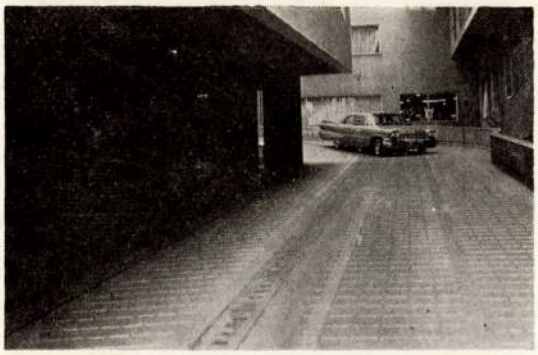
(ハ)**どんな自動車**を基準にすればよいか。現在乗用車の夥しい車種を一瞥すると，小はルノー，ホルクスワーゲンの全長4.000M内外のものから大はクライスラーの全長6.150M，巾2.010Mにわたり，その大きさにより駐車所要スペースの状態が異ってきます。したがって設計に当って大きさの基準をどれくらいに考えるかが問題になるわけであります。これに対して日本道路公団の各所の駐車場の利用状況の調査および検討によると，駐車場経営の経済性および需用頻度からして想定標準大型車を全長5.500M，全巾1.950Mとされているそうです。この大きさの車が駐車できればまず大丈夫ですが，大半がトヨペット（4.285M×1.680M）と予想される豊田ビルでは多少標準を下回ってもよいと考えられます。

(ニ)**駐車型式**には，直角駐車と60度駐車とが対象となり，さらに前進で駐車するものと後退で駐車するものとの2種があるが，これらの比較をしてみますと結局60度駐車は駐車し易く通路巾は減少するが，駐車面積が増大する致命的な損失があり，直角後退駐車と前進駐車の併用ということに決定いたしました。

(ホ)**入庫出庫の車路**については，入庫出庫を斜路（ramp）によるか，または機械式（エレベーター等）によるかは，そのビルの事情により一長一短がありますが，維持費，故障等を考えると斜路型式がよいと思います。そして入り易く出易い設計でなければならない。車路は駐車場をフルに利用させるための動脈でありますから，できる限り通り易いように設計したい。斜路については各部

出入庫用斜路：二重スロープになっている。これは出庫専用スロープ





2階駐車場用斜路（屋外）往復用

分を次のことに留意しなければならない。

§制限勾配は17%（約1/6）以下となっています。直線式の場合は上り下りの始めの箇所さえ検討すれば制限一杯でもよいが，12%（1/8）ぐらいが適当です。螺線式の場合は半径が大きければ（車路の中心で10M以上）直線の場合と同様に考えてもよいが，半径が小さい場合（制限規則では内側半径5m以上）または車路巾が狭い場合にはもっと緩和勾配にしなくてはならない。

§緩和勾配は上り下りの始め，終りおよびカーブの変り目（Sカーブ等）などには，直線式，螺線式を問わず8%前後（1/13）の緩和勾配を長さ4～6m（車のホイルベース距離＋スピード考慮＝3.6m）ぐらいをとる必要がある。

§片勾配。螺線式の場合は回転の中心に向かって4%（1/25）以下で片勾配をとる必要がある。

§車路巾およびカーブ。車路巾は規定により一方通行の場合は3.500m以上，往復路の場合は5.500m以上となっている。車路のカーブは外径で7.500m以上はほしい。螺線部の車路巾は標準大型車の走行を考えると，4.000m～4.500m（一方通行の場合）は必要で，往復の場合は回転半径の大きさにもよりますが，7.000m内外は必要であります。

3. 駐車場換気設備について

(イ)**概要**　1台の普通自動車の排気ガス中に含まれる一酸化炭素の量は1m³/hであるとされている(1)。また一酸化炭素の室内空気中に含まれる最高許容濃度（恕限度）は長期100ppm，短期間では250ppmである(2)から，一酸化炭素の濃度は0.01%をこえないような換気設備が必要であります。

室内の一酸化炭素の濃度は次式で表わされる(3)。

$$\frac{Q}{V}=\frac{V_{co}}{v} \qquad V_{co}=mrq$$

Q; 室内一酸化炭素容積 (m³)

V; 室容積

V_{co}; 発生一酸化炭素の容積(m³/h)

v; 換気による供給空気量 (m³/h)

m; 収容台数

r; エンヂンをかけている割合（ラッシュ時 0.07，ラッシュ時以外0.02）

q; 自動車の一酸化炭素の発生量(m³/h)

上式を用いて駐車場内の一酸化炭素濃度を100ppmにする場合のラッシュ時における給気風量を求めてみると下表のごとくなります。

	駐車専用部分	ランプ通路その他	面積合計	駐車場容積	収容台数	給気風量	換気回数
	m²	m²	m²	m³	台	m³/m	回/時
B 3	912.18	912.18	1,824.36	5,473.08	45	408.34	4.48
B 2	998.11	1,117.09	2,115.20	6,345.60	48	560	5.30

この駐車場を1時間に10回換気で考えると，地下3階は912.18m³/min，地下2階は1,057.6m³/min，合計1,969.78m³/minとなる。これでいくと一酸化炭素濃度は約50ppmとなり恕限度以下となる。以上の結果からみると一酸化炭素の恕限度の問題から計算した場合の風量は968.34m³/min，10回換気の点よりの計算では1,969.78m³/minという数字がでてきます。そこで豊田ビルの場合は10回換気を目的として給気風量を2,100m³/minにした。また駐車場内の汚染空気が他の部分へ流入するのを避けることが必要であります。そのために駐車場内は給気風量よりも排気風量を大きくして2,250m³/minにした。

このために下記の器機を必要とする。

給気機 NO2½SS×140m³/m×6mmSP×1.5KW×200V 15台

排気機 NO9SD×2,250m³/m×25mmSP×30KW×200V 1台

参考文献

(1) Guide 1960 Garage Uentilation

(2) 公衆衛生院労働衛生学部編　有害物質恕限度便覧

(3) 日本建築学会設計々画パンフレット　NO3　室内気候設計

(ロ)**給気・排気について**　駐車場の階高が低く，ダクティング方式が不可能のためそれを前提として考慮しなければならない。

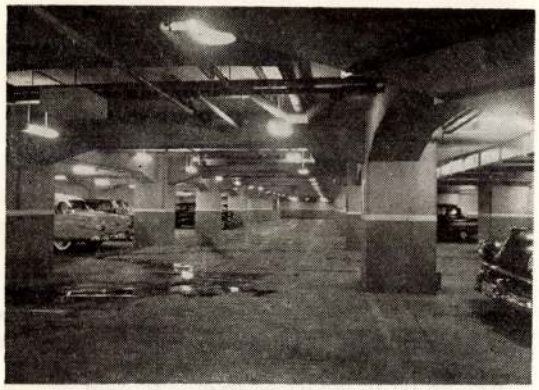
§駐車場北面の上部より外気を給気し，南面の下部に吸込口を設ける。これにより駐車場内の空気は北より南に向って流れる状態になる。なお壁などによって空気が局部的に滞留するような箇所にはダクトを用いて給気を行ない，空気が滞留しないように留意する必要がある。

§各吹出口，吸込口，ダクトの要所には防火ダンパーを取付け，火災の延焼を防がなければならない。

§外気取入れは地上2階より行ない，地下3階まで3スパンにわたって二重壁を作り，その内部に給気機15台を取付け，外気吸入シャフトとする。

§排気には有害ガスを含むので，他への影響を考慮すると排気口は塔屋まで立上げる必要がある。

§給気機は15台を5台づつ運転できるように電気配線を行ない，排風機についてはサクションベーンコントロール式とし，駐車場の閑散時における運転費の削減を計り



地下駐車場

また他室のものとは共用しない単独系統としなければならない。

§駐車場内の外気吹出口は下記の通りです。

4,500mm	×500mm	2カ所
4,500	×360	2カ所
3,500	×360	1カ所
1,600	×500	1カ所
500	×100	4カ所

駐車場内の吸込口は下記の通りです。

4,800mm	×1,000mm	2カ所
4,800	× 800	3カ所
200	× 200	4カ所

(ハ)**今後の問題**　1時間10回換気の規準で風量を計算すると，非常に給排気風量が大きくなり，外気取入口，排気口を建物の高所に求めることが困難となり，またシャフト面積も大きく取りたくない場合が多い。（土地価格の高い敷地に建つ商業建築）豊田ビルの場合も一酸化炭素の恕限度の面から考慮すれば，もっと風量の減少を計ることができるわけで，駐車場を10回換気することについては，実際の施工例と結果を，今後検討することによって再考されなければならぬ問題ではないかと思います。

4. その他設備について

その他設備として，消火設備，洗車設備，電気通信設備，信号設備，給油設備，修理設備等の考慮がはらわれなければならないが，ここでは消火装置についてのみデータを記述しておきます。

消火装置についてはスプリンクラー装置と屋内消火栓とが併用され，放水量は床面積1m²につき15l/min以上となっている。

使用器具は下記の通りであります。

- 感熱作動弁　91コ
  - マルシファイヤーコントロールバルブ口径　40mm
  - 作動温度　68°C
  - 作動時間　火災発生後　32秒
- 噴霧ノッズル　429コ
  - マルシファイヤープロゼクター　NO25
  - 放水量　圧力　5kg/cm²のとき70l/min
- スプリンクラーヘッド　131コ
  - クオートソーイドバルブ
  - 放水量　圧力5kg/cm²のとき100l/min
  - 作動温度　68°C
- スプリンクラーポンプ
  - 125mm×1500l/min×70m×37KW—1

消火用給水については，スプリンクラーポンプのほかに消火栓用ポンプおよび屋外消防隊用送水口（サイヤミーズコネクション）からも随時送水できるようになっている。

その総水量は次の通りであります。

スプリンクラーポンプ	1500l/min
消火栓用ポンプ	2500l/min
消防隊用送水口	2000l/min
合　計	6000l/min

排水ポンプの総排水量は6000l/minであるが，冷暖房設備用ポンプを切換え運転することによって，さらに8500l/minの排水をすることができる。

後記——名古屋豊田ビルが完成し，貸ビルに付属した駐車場として活動を開始したわけでありますが，延面積20,300坪に対して駐車台数121台は，まだ予裕を残していますが，遠からず駐車面積に不足をきたすように思われます。都市と自動車の問題については，決定的対策のない限り，当分われわれにとっては縁の切れない宿題だろうと思います。

（筆者　KK竹中工務店名古屋支店設計部）



建築界待望の新扉錠……！

ゴール ユニロック

GOAL

日本住宅公団・公営住宅御指定

株式會社 谷山製作所

大阪市東淀川区三津屋北通四丁目　電話(37)3117. 5871. 7724

シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

新阪急ビルディングの駐車場計画について

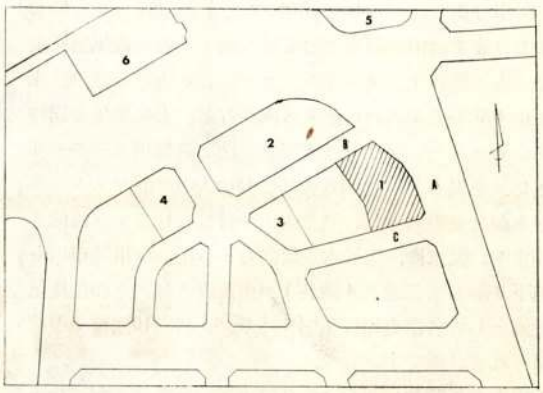
松　本　洋

▶陸上交通における自動車交通のしめる役割はきわめて大きく，年とともにこの傾向は強くなることと思われます。都心においてはすでに街路交通が完全に麻痺状態になる場合もしばしばみうけられる現状であり，このような状態に対処するため，高速自動車道路，路外駐車場の建設，路上駐車場の指定および一方方向，右折制限等，種々計画され，その一部は実施されているようですが，自動車交通の急速な増加に対してはかなりの困難が予想され，その指導に非常な努力を要すると思われます。

元来交通機関は，マストランスポーティションとしてその性格上走るべきルートと，始発，駐車，終着の設備が必要であります。今までこれが必要のみで解決していた時代より，パーソナルトランスポーテイションに移向して，自動車交通においても，個人の意のままに運転され，駐車して用件を達して再び他へ移動するためには，主要な地点また商業建築等々にはその面積に応じた駐車場設備も，また必要欠くことのできない要素になってきました。いま大阪市内においてこの駐車場の問題を取り上げてみても，路上駐車制限の指導取締りは行なわれていても，路外駐車場の建設は活発とは思われません。地価の高価な都心に広い面積を必要とする以上，非常に困難な問題であることは事実ですが今後の交通処理対策の重点として急速に法令の実施により駐車場の整備をはからねばならないことも明白なる事実であると思います。

▶新阪急ビルディングは大阪市の玄関である大阪駅前広場に接し，大阪市内を南北に貫通する主幹線道路御堂筋の北の始発点にあたる大阪駅前区画整理地区の一画に計画された地下5階，地上12階，延約54,000平方米ビルディングであります。地上1階，地下2階は商店街，地上1階より地上12階までは，ショールーム，銀行，証券会社，一般商社の事務所等に利用される予定であり，その立地条件，ビルの規模，使用目的より考えて，駐車場設備を必要とすることは当然であり，基本設計着手以来100台を収容する駐車場を設置するよう考慮されたのであります。駐車場の位置，スロープの設け方等に対する検討を初め，リフト，トラバーサー等を利用する方法，その他機械式立体駐車場にいたるまで各種の検討がなされたことはもちろんですが，現在このビルディングでは地下3階に62台（約3,650平方米），地下4階に34台（約2,200平方米）合計96台の駐車設備を持ち，スロープと2台のリフトによって地上の道路と接続する案を実施しています。その結果，車路（スロープ）に要する面積はかなりのスペースをしめ，地下構作の施工の困難，照明，排水，換気，消火設備等の必要性より，駐車1台当りの建設費は割高となることは事実です。ただこのビルディングの地下1階，地下2階は現存する梅田地下街および最近施工に着手されました梅田地下道と接続する関係上，商店街として有効に利用され，この部分に駐車場スペースを取ることは不可能でありますが，これらの地下店舗に対する商品の搬入通路，荷解場等の諸施設と斜路（スロープ）とを結びつけて考えることにより，有効に解決されていると思います。

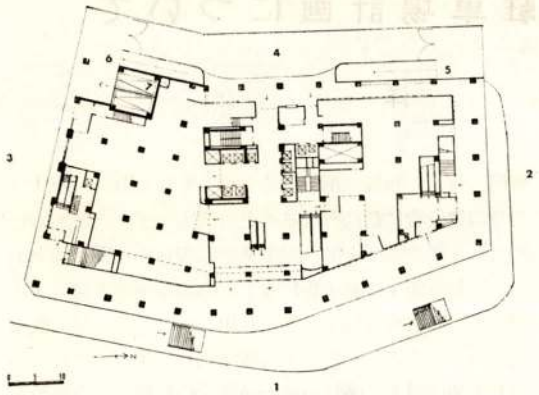
▶この新阪急ビルディングは，昭和34年12月大阪市建築審査会の同意を得て，軒高41米（地上12階建）にて計画されており，地上階の面積制限の外，敷地面積の約50%を公共部分として提供することもひとつの重要な条件とされた結果，東側巾員4米，北側巾員3米，西側巾員2米のアーケード（歩行者用）以外に西側敷地内において有効巾員6米（2車線）の自動車専用道路が設けられ，北側，南側巾員20米の計画道路と東側巾員44米の御堂筋の左側と関連した循環道路となり，このビルディングを中心とした一方交通による自動車のさばきが確保されています。東側御堂筋はもちろん，北側，南側の巾員20米の計画道路は非常に多くの交通量が予想される関係上，西側に設けられた自動車専用道路は，この道路内に地下駐車場の出入口，および乗降場が設けられることにより，非常に有効かつ安全に利用されることになると思います。この自動車専用道路は中央部分に乗降場が設けられ，エレベーターロビー，人貨用エレベーターロビーに接続され，北側部分に有効巾員3.5米の駐車場入口が設けられ，この入口より入った自動車は地下1階に設けら



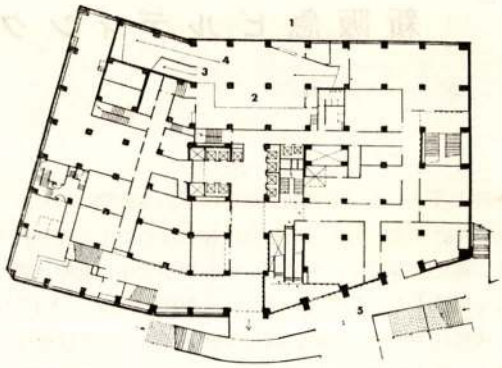
配置図

1. 新阪急ビルデイング
2. 大阪神ビル
3. 梅田ビル
4. 第一生命ビル
5. 阪急ビル
6. 大阪駅

A　道路巾員44M　　B　道路巾員20M　　C　道路巾員20M

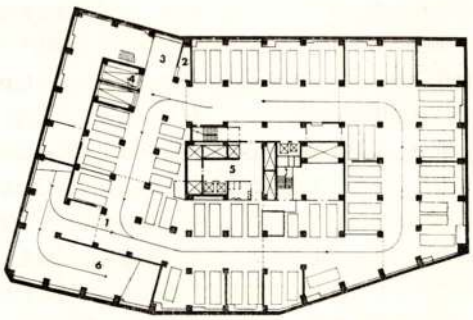


1階平面図　1. 道路巾員44M　2. 道路巾員20M
3. 道路巾員20M　4. 自動車専用道路巾員6M　5. 駐車場入口
6. 駐車場出口　7. 自動車リフト

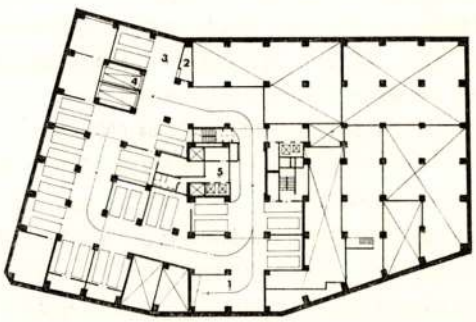


地1階平面図　1. 駐車場管理室　2. 荷解場
3. 荷解場よりの出口（スロープを上る）
4. 駐車場への入口（スロープを下る）
5. 地下街

地2階平面図（車路スロープのみ）図面省略



地3階平面図　1. 駐車場入口　2. 管理室
3. 洗車場　4. 自動車リフト　5. エレベータロビー
6. 地下4階駐車場へのスロープ



地4階平面図　1. 駐車場入口　2. 管理室
3. 洗車場　4. 自動車リフト　5. エレベータロビー

れた管理室によって確認された上，地下3階および地下4階駐車場へと導かれ，地下商店街に対する商品輸送は地下1階荷解場で処理された後は，そのまま出口スロープを登って南側道路に接続されます。

▶建物内部の車路（スロープ）は巾員5.5米，勾配6分の1以下，床材は特種な型状のクリンカータイルを使用し辷止めにとくに留意してあります。駐車場内部の車路は巾員約6.5米～5.5米，一方交通にて出口リフトに接続され，駐車部分は巾6米，奥行7.5米～6.5米，階高3.2米，梁下有効2.2米のスペースが確保され，床クリンカータイル貼，天井，壁モルタル押へスプレッドサテンで仕上げされ，清潔感をいつまでも失なわない駐車場を期待しています。

▶平均照度床面32ルックスの照明設備のほか，管制装置として，駐車場内車路の運転を安全に行なう目的で，地下1階管理室に設置された管制器により，自動的に入庫車，出庫車に信号およびブザーで警報を発する赤外線自動警報装置および現在収容数を示す自動在庫表示装置，自動車呼出し，その他に利用される放送設備等を完備しております。消火設備としては，地下5階に電気室を設けてある関係上，スプリンクラーによる方法をさけ，床面積400平方米以内に防火区画をなし，火災発生と同時にシャッター，スチールドアーを閉じ避難用モーターサイレンを鳴らし，約30秒後には45kg入の炭酸ガスボンベ24本が全量噴射され，完全消火が行なわれるよう設備されます。撒水栓，床排水設備はもちろん，専用洗車場も地下3階および地下4階各1カ所設置され，その他排気設備として各階専用排気扇を持ち，1時間10回換気が確保される計画です。

▶以上が新阪急ビルディング駐車場の概要ですが，今後都心に建設されるビルディング，劇場，百貨店等はいずれも法令による完備した駐車場を持つことになり，その成果は大いに期待されますが，ただこれ等の法的な自動車規制，駐車場の設置等だけで，こと足りるとは思われません。根本的都市改造が大きな問題だと思われます。交通行政を一元化した機関で抜本的な対策により，新しい構想による街づくりと，これを完全に利用するトランスポーテイション機関，各自の交通道徳の向上と人間尊重の自覚と協力がなければならないと考えます。

（筆者　kk竹中工務店設計部制作課長）

大阪興銀ビルのパーキングについて

添田賢朗

何年後には，自動車洪水で交通は麻痺状態になるだろう，何年後には，パーキング・スペースを持たないビルはがら空きになるだろう等と，漠然と何年後を眺めているうちに，すでに，何ともならない自動車洪水時代に突入しているのが現状である。本来，ビルのパーキングの問題は，将来かけて数字的な基礎にもとづいて計画さるべきであろうし，おそらくこの根拠となるべき数式もあるであろう。しかしこれとても仮定にすぎず，3年前この大阪興銀ビルを計画した当時，こんにちの自動車洪水は予想もできなかった。ただ漠然と最小限を示す市条令が要求する収容台数では足りないと考えていただけであった。この要求を満たすためにさえ，地下1階の駐車場は満員で，興業銀行と一般テナントの自家用車の収容に手一杯である。

しからば，訪問者の車は一体どうなるのだ。駐車場問題は，ここからゆっくりくすぶり始めた。一方，一般テナントを抱いた興業銀行として，大営業場とこれに連る諸々の事務室を，一般と確然と区画すべく，平面計画に幾多の困難をもたらして，決定案に到達することができずに大切な数カ月を無駄に過してしまった。そのころ，ある打ち合せ会議で，いままで考えられてきた平面計画の総ざらいをやった。そのなかに，興業銀行営業室2階案があったのである。すなわち，1階駐車場案がそれである。平面図は非常に明快であるし，2階営業場の事務環境は最善のものとなった。しかし，御堂筋の真中で下駄ばきのビルが実現するまでには多くの困難があった。私は，市中銀行と異なる興業銀行の特殊性，一般テナントのなかば公共の動線，とくに，1階コアーへの取付きを解決するためには，銀行営業場2階案のほかにないことをあげ，さらに，これだけのパーキング・スペースを持つことは「ビル自体の価値である」と主張しつづけた。一方，施主側に立ってみれば，重要な1階を縁の下にして自動車の置場にするのであるから，非常識もはなはだしく，うのみにすることができないのは当然である。結論は長引いた。こんな状態のとき，雲間に陽を抑ぐがごとき協力者を得た。それはお隣の富士銀行ビルである。大阪市はわれわれ両者の申し立てに対して，実に臨機な解釈を与えてくれたのである。この詳細は他日別の機会に発表して大いにその善政を賞したいが，要は，富士銀行ビルと興銀ビル敷地とを1団地と見はなして，中間に走る巾4米の浮世小路の斜線制限を廃すことになった。これには2,3の条件が付随したが，いづれも妥当なもので反対の理由はなく，これによって広大な建物面積を確保できたばかりか，平面計画に多大な利益があったことは事実である。この利益はさきに述べた1階ピロッテイの損失を補ってあまりあるものであった。話は進展し，実施案は間もなく承認され，実現は目の前にせまっていることは，私にとってよろこびこれにつきるものはない。以上が縁の下にパーキング・スペースを持つ大阪興銀ビルの誕生の由来である。私はいまもいい，今後もいいつづけるであろう「幸にこの駐車場がビルにとって，価値あるものであったなら，その功績はあげてこの案を採用した施主側にある」ことを。

さて，自動車の駐車を主題とすると，建築の柱間はおのずから決まる。また片側，中央通路の場合の操車スペースの数値もある。これ等の点ではこのビルの柱間は全く無関係で，ご参考にならないのはまことに恐縮というほかはない。この柱間の決定は多くは銀行営業場の机の配置間隔からきていて，8米内外の柱間は自動車にとって中途半端といわざるを得ない。これを打破するためには銀行執務の体質を改善するほかに方法がないと観念し，諸賢への申しわけとしたい。地下は興業銀行と一般テナントの駐車場，地上1階ピロッテイは訪問者専用のパーキングでそれぞれの台数は次頁の図でご覧願いたい。駐車場としての諸設備はこれといって特記するほどのものはない。

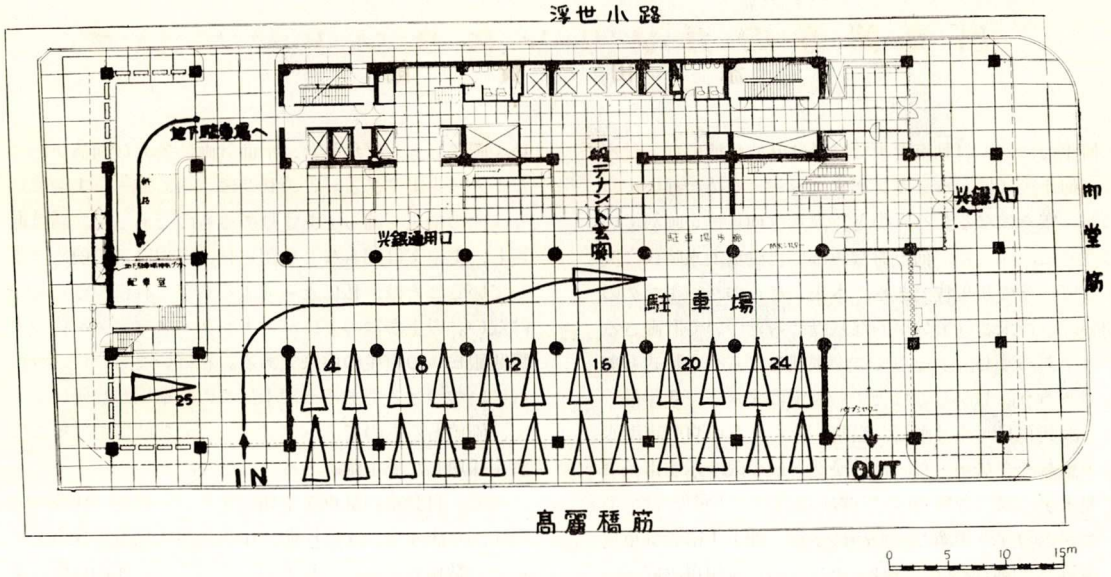
最後にこの建築の概要は，つぎのとおりである。

大阪興銀ビル建築概要

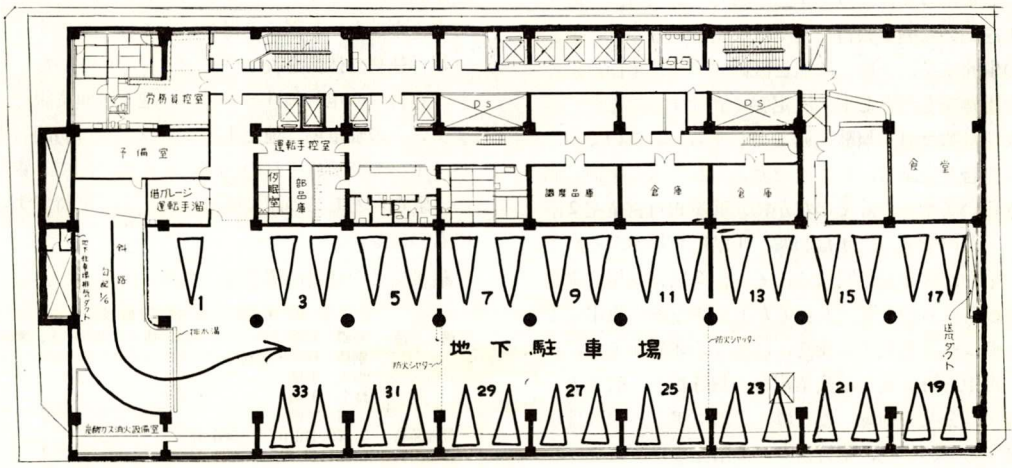
構造	基礎	鉄筋コンクリート造，捨コンクリート，敷砂利地形
	躯体	鉄骨・鉄筋コンクリート
	地下	3階
	地上	9階
	塔屋	3階
敷地面積		3,179.418m² 363.46坪
建築面積		2,724.43 m² 824.14坪
床面積		

階数	坪数		興業銀行専用面積	
	m²	坪	m²	坪
地3階	2,810.35	850.13		
地2階	1,319.46	399.14	11.6	3.5
地1階	2,824.18	854.31	457.7	138.4
1階	2,495.35	754.84	406.8	123.1
2階	2,723.28	823.79	2,549.4	772.5
3階	1,548.63	468.46	1,335.2	404.6
4階	2,724.43	824.14	2,548.6	772.2
5階	2,724.43	824.14	30.1	9.1
6階	2,319.62	701.69	37.6	11.4
7階	2,319.62	701.69		
8階	2,319.62	701.69		
9階	2,319.62	701.69		
R階	327.40	99.04		
R1階	339.30	102.63		
R2階	339.30	102.63		
計	29,454.59	8,910.01	7,337.0	2,234.8

（筆者　山下寿郎設計事務所）



大阪興銀ビル１階平面図



大阪興銀ビル地１階平面図

建築材料の選び方使い方の専門誌
建築技術者と材料業者の必読書
建築雑誌 材料と設計
毎月１日発行
B５ ¥150〒共
全国書店で発売
建設文化社
本社 東京都文京区小石川町１－１ 電話(921)2739
支社 大阪市西区西長堀1－5 四ツ橋ビル 電話㊿9200

杭
株式会社 武智工務所
取締役社長 福留並喜
大阪市東区瓦町３ノ11(井池筋)旭洋ビル３階
電話(202)3233・3234

出光興産のガソリンスタンドについて

斎　藤　格　司

ガソリンスタンドはほとんど店頭販売のみを行なうものもあるが，通常．出光興産の谷町ガソリンスタンド（大阪）の例のごとく，店頭販売のみならず，その地域の車輌所有者を積極的に顧客化する営業を行ないかつ店頭サービス施設としてある程度の洗車および空気充塡設備ならびに有料の整備施設を有する。なかには，同じく出光興産の高松ガソリンスタンドの例のごとく出張所，支店などに併存するものもある。つぎにこれらの各部分について記すことにする。

1．販売および営業部分

a．給油設備

給油用広場に達する進入進出路は2車線以上を要し，なるべく街角をさける。給油器は道路境界より 4m 以上敷地内に後退し，隣地および建場外壁よりそれぞれ 2m 以上はなれなければならない。油槽は通常地下槽として，1基の容量は1万ℓ以下であり，法規上種々の制約を受ける。

b．店頭販売事務所

販売受付用窓口であり，給油用広場に面し，自動車の進入進出を監視する。内部に伝票受付用カウンターを要し，谷町のスタンドにおいては客用待合室を兼ねている。

c．営業用事務所

ガソリンスタンドの実質的な意味での事務所であり，広さはそのガソリンスタンドの規模に応じとくに外商的規模に左右されることが多い。これに付随して小規模な応接室を要する。高松の場合には独立し，谷町の場合には一隅に応接用コーナーを有する。

2．サービス部分

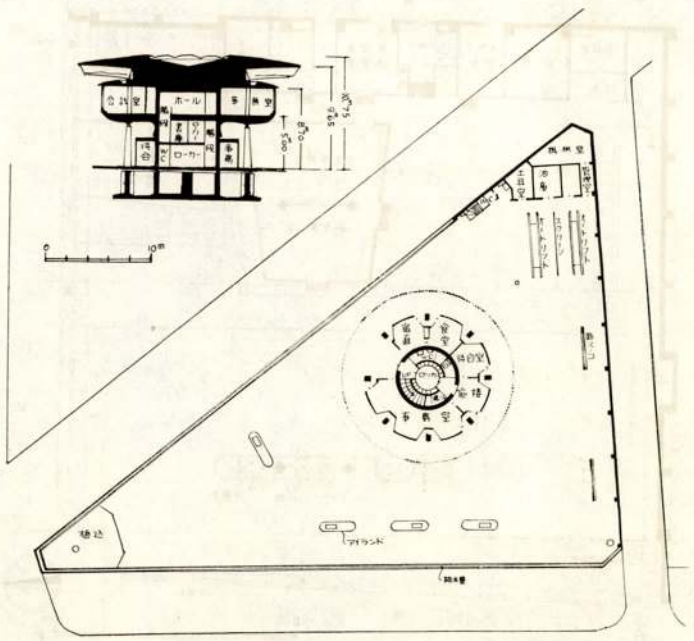
a．洗車場

駐車場を兼ねる場合が多く，水洗および空気充塡設備を有し，通常の場合無料であり，顧客へのサービスと自社用とを兼ねる。谷町の場合は東西の道路に面し，直接出入し得るか，とくにつぎの整備場とともに給油のため進入進出のさまたげにならないように注意しなくてはならない。

b．整備場

有料の高度の整備を行なう部分であり，その業務はグリスおよびエンヂンオイル交換，電気系統その他の整備，温水および冷水による充分な洗車をなし，そのための設備として，スチームクリーナー，カーワッシャー，オイルーチェンジャー，ラブリケーターおよびプラグクリーナーなどの機器を必要とし，また支持台としてオートリフトあるいはピット（1台分のスペース10×4m程度）を要する。

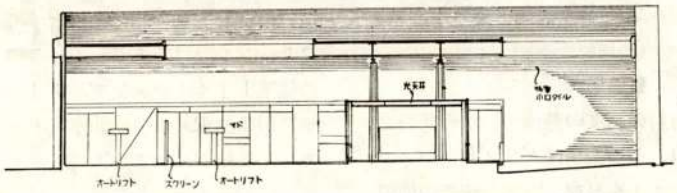
谷町，高松などはともに2基のオートリフト（1基の能力6～8t）を有し，洗車はそのなかの1基で行ない，それぞれの間に飛沫よけのスクリーンを設けてある。これらのため建築上オイルチェンヂ，グリスアップ用の油庫および廃油庫（ドラムカンにて格納），また工具室およびコンプレッサー，井水ポンプ用，機械室などを要するが，ガソリンスタンドの規模に応じ，高松のスタンド



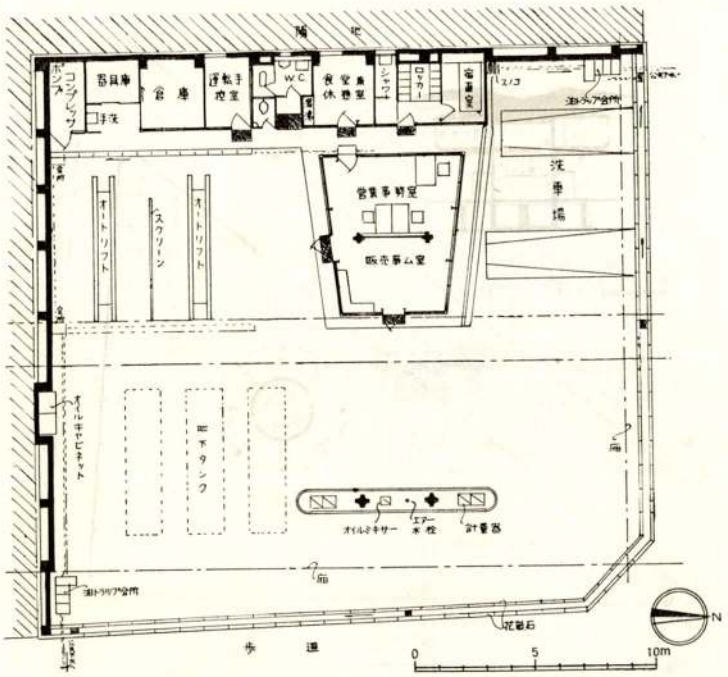
出光興産の高松ガソリンスタンド平面図と事務所断面図



出光興産の谷町(大阪)ガソリンスタンドを北側よりみたところ



出光興産の谷町(大阪)ガソリンスタンド断面図



出光興産の谷町(大阪)ガソリンスタンド平面図

の如く電気室を設ける場合がある。また極めて小規模であるが，整備用の事務所（1～2人用）を要する。

3. 従属部分

いわゆるユーティリティースペースである。列記すれば

a. 客用および従業員用便所
（ガソリンスタンドにはとくに客用便所は必要であり長途のドライブ中の必要に応じなければならぬ）

b. 客用および従業員用湯沸

c. 従員用食堂および休憩室

d. 従業員用ロッカーおよびシャワーまたは風呂

e. 宿直室　年末などには24時間営業を行なう場合がある。

4. 支店・出張所

この部分は給油場とは完全に分離される必要があり，それへの出入口は法規上においても防火的に隔離されなければならない。その規模はそれぞれの場合に応じ不定である。

× × × ×

高松ガソリンスタンドの場合は敷地が三方の道路に面する三角形をなし，そのひとつはとくに狭隘のためこの面は閉鎖し，他の二つの道路より車は進入進出するので，建物は円形に敷地の中央に設け，その周囲を円周状車路にして自由な車の通行を意図している。中心部建物には1階に販売事務所，2階に地方事務所をあて，敷地全体を自由に眺望監視し得る。付属建物は分離して敷地の北東部に設け，工具，油庫，その他従業員関係諸室，オートリフトなどを設けている。

谷町ガソリンスタンドは，敷地が比較的前面道路に面する間口に対し奥行が大きいため，建物の宣伝的効果を考え，表現を大きくする必要があるにもかかわらず，機能的には建物はなるべく後退しなければならない。その相互矛盾を解決するため，大きいカンチレバーにより庇を前方に迫り出し，建物を通行者に強く印象づけるようにした。

（筆者　村野・森建築事務所）



5 パーキングと機械

クラブ パーク システム (Crab Parking System)

概 要

現在都市における自動車が著しく激増し，都市の交通問題としてもっとも大きな隘路は路上駐車問題の打開策であるとまでいわれています。市街地の道路はすでに交通量の限界であり，そのうえ路上駐車によって狭い道路をますます狭くしている状態です。路上駐車を制限し厳しく規制しても路外駐車場の設置がなければ到底解決できるものではありません。現在建築法の改正によって新築のビル面積に対し，規定台数収容の駐車場を設備しなければならなくなりましたが，こんにちのような尨大な駐車需要からは全く「焼石に水」程度にしかなりません。この混雑する交通を緩和するには，まづ路外駐車場を数多く建設することがいまや急務となりました。

路外駐車場とメカニカルパーキング

路外駐車場を建設する場合（立体駐車を除く）に地下利用駐車場においては1台当り平均37～50m² を必要とされ，この建設費は莫大な額になっております。東京都内の専門有料駐車場を例にして概略しますと下記の通り。

1. 東京都八重洲駐車場
   総面積 9,600m² で 265 台収容 1 台当り 36m²
1. 丸の内地下駐車場
   総面積 20,000m² で 520 台収容 1 台当り 38m²
1. 日比谷公園駐車場
   総面積 20,000m² で 470 台収容 1 台当り 43.5m²

以上の通りで建設費を収容台数で割ってみますと 1 台当り 200万 ～ 300 万円はかかる計算になります。したがって経営面から考えますと，駐車料金を高くせざるを得ないことになります。限られた面積に 1 台でも多く収容するには，駐車の方法を機械化，すなわちメカニカルパーキング以外に方法がないと考えられます。

クラブパークの説明

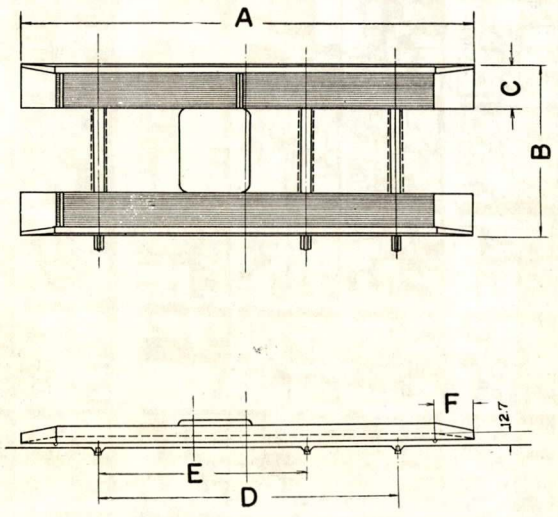
クラブパークとは「蟹の横這い」のことで，数年前より日曹製鋼株式会社とラサ商事株式会社によって協同研究された国産自動車駐車用機械装置で，自動車の回転によるスペースファクターを最小限に留めることができ，操作をできるだけ自動化した機械です。この機械の特徴は，普通自走駐車より30%～50%増駐車が可能であります。

自動車は一定の台車によって固定されるので他車との接触は皆無であり，駆動は電動式になっているため排気ガスの溜まる量が半減し，防火衛生上安全な特色をもっています。電気廻り部品はすべて完全防爆型及び防水型で，国家消防庁のご指示によってとくに製作されております。地下駐車場で狭い通路にターンテーブルを設置し，直角操作を見受けますが，本機を使用することによってその必要もなく，駐車不可能なデッドスペースも充分活用される利点があります。

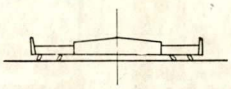
駐車の操作方法

◎**入車**……自動車は車路（通路）にだされた台車（パレット）に乗せ，運転台の窓の外側に取付けてあるプッシュボタンスイッチ（Push Buttan Switch）を押すと，モーター駆動により車路より直角に横ヒりして駐車位

クラブパーク台車寸法図



	大型小型兼用	小型専用
A	5300	4100
B	2000	1700
C	500	450
D	3500	
E		2400
F	480	480



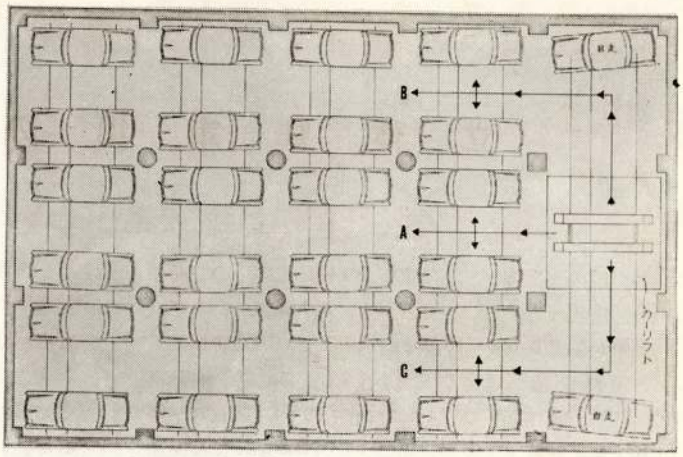
置に自動的停止する。

◎**出車**……運転者または駐車場監理人が柱の位置に取付てある操作盤のプッシュスイッチを押すと（自己の自動車の乗っている台車と同一番号）車路まで横ヒりして自動的に停止する。運転者は自動車を運転して台車より離れる。その場合，台車によって車路を塞がぬために自動車の後輪が台車の登降板（ヒンジ）より離れるとオートマテックスターター（Automatic Starter）して空の台車はもとの位置にもどり自動的に停止する。

◎**安全回路**……電気回路の各リミッタースイッチはすべて2重安全装置になっており，いかなる場合でも事故の起らぬよう入念なテストと技術を採り入れてあります。また自動車が台車に乗った状態において停電または断線故障等万一の場合は台車駆動装置のクラッチを外し手で押して（1台1人）出し入れが容易になっております。

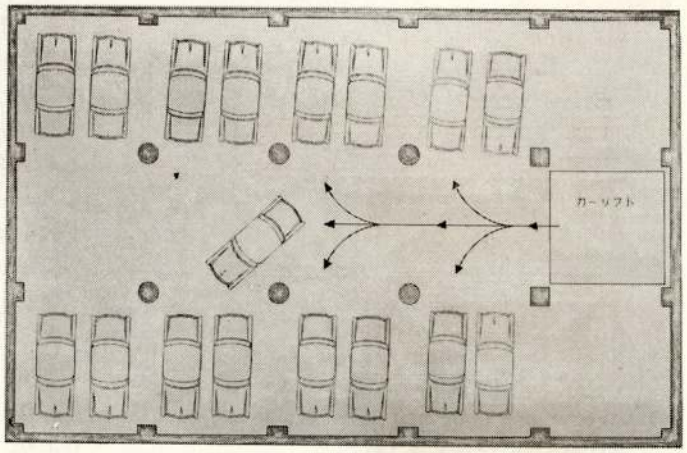
クラブ台車の出し入れの間車路を通る自動車のために警報装置（ブザーまたは赤ランプ）を付け安全を計るとともに，出車する台車の移動中は車路を中心とする相対箇所の台車はインターロックによってスイッチを押しても動かないようになっています。これは他の車との接触または衝突を防止し，安全でしかも秩序正しく迅速に行なうためのものです。

◎**操作方式**……駐車場の構造および規模により総合遠隔操作方式と個別操作方式（運転者または監理人）に分類し，需要者のご希望に応ずるようにしています。



クラブパーク応用例

1. A，B，C，中央を車路とした一連式を示す。
2. Aを車路とし，B，Cを駐車場にて，三連式として，BおよびCに3台駐車させることもできる。

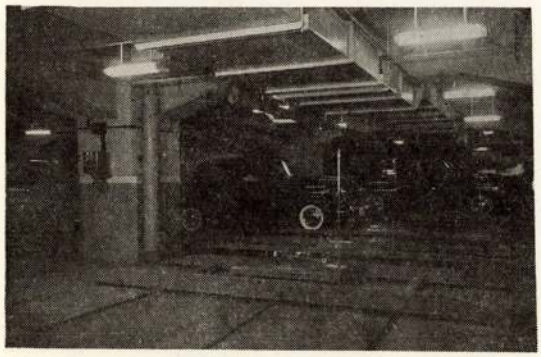


普通自走式駐車例

駐車時間と消費電力

車路より駐車位置までと柱のスパンにより2台連動と3台連動になりますが，その横ヒりする距離を5.8m～7mとすれば，台車の速度は26m/minでありますので13秒～15秒で駐車，出車できます。

モーターは（サイクロ減速機付）AC½HPで上記距離を1サイクル/台で$\frac{8.4\text{KW}}{1,000}$使用し，電力費を1KW¥8.00として$\frac{8.4}{1,000}\times 8=0.0672$すなわち約7銭の電力費になります。（発売元　ラサ商事kk　東京・中央・日本橋茅場町1—12　大阪・北・大ビル内）



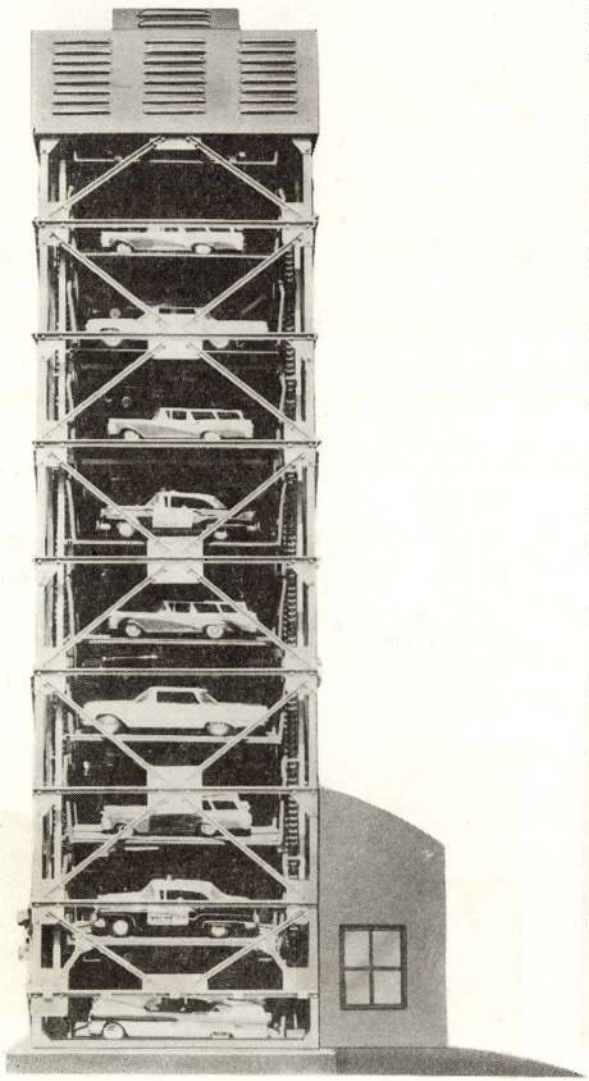
豊田ビル地下駐車場の使用状況



会社ガレージに応用

立　体　駐　車　場　の　必　要　性

わが国の大都市，とくに東京，大阪では現下の交通地獄を解決する方法について，いろいろと悩んでいるが，自動車が毎月8,000～10,000台も増加される実情に対し，道路面積も改造整備はされているものの，自動車は，7倍，道路面積は1割，すなわち70：1（昭和26～36年10カ年の統計，大阪陸運局調べ）のUnbranceでは交通マヒは当然であり，これが根本解決は至難とするも，緩和方法としてどうするかは，真剣かつ急速に各界の知識を集合して，善処すべきであると考える。



その緩和方法の一途として考えられるのが，駐車場の整備であり，もっとも効果ある土地に駐車場を設置して野放し駐車を禁止，そこに収容する方法である。

すでに駐車場法（昭和32年制定）に基き，大阪市会においても駐車場条例案を上程審議中と聞いているが，これが一日も早く実施されることが望ましい。

駐車の方法として，①路上駐車②路外駐車の二方法があるが，こんにちでは交通難解決の有料駐車場よりは，路外駐車場の建設を指導奨励し，路外駐車場へ駐車さす方針を推進すれば，道路は有効に広く利用できるし，交通行政も取締りが容易であり，したがって交通事故も減少するだろう。

ただ駐車場の建設を必要とする場所は，大体都市の中心部が多いから，駐車場の必要性に正比例して地価があがることは当然考へられる。建設必要場所は地価が高い，土地が狭少である，一定の収容能力は必要である等々，ここに駐車場建設の難しい問題があり，遅々として実行が進歩しない原因がひそんでいる。

そこで，きわめて平面積を僅少に，高価な土地を有効に利用する方法として，立体駐車装置の必要性が強く要望されるし，かつ将来ますますその必要性が高まる傾向にあり，おそらく世界的な現象になるだろう。

立体駐車装置として，将来までに実施されているのは，①エレベーター式②エレベーターにコンベヤー併用式③傾斜路式等であるが，いずれも相当広い土地と多額の建設費が必要であり，これが維持費もけっして安くなく，採算的には合理性がない。ただ必要上やむなく設置に踏み切ったところが多い。

富士電装式 "Outower" オータワーは，各種の立体駐車装置に比較して断然優秀であり，採算的にも，安全性においても，取扱い方法においても，優れた特長をもち，前述の駐車場建設の難問題を解決する新機軸として，各方面より大きな関心をもって注目されている。

"Outower" の特長

（特許申請中数件）

① 標準A型　約10坪の土地で小型乗用車（ニッサン，プリンス，トヨペット）20台を収容できる。

標準B型　約12坪の土地で中型乗用車（シボレー等外車級）20台を収容できる。

（従来の駐車場では約200坪を要します。）

特殊C型　地下式は側面搬出入装置によりケージの中間位置より格納する装置。

特殊D型　屋上式はC型格納の車をビル屋上駐車場に搬出入する装置。

（特殊型は20～30台収容できる。）

② わずかな土地のため必要箇所に分散または集合配置ができる。

③ 所要台数および車の種類により，大小高低の設計製作が自由にできる。

④ 新設ビルには建設に合せて立体駐車装置を進工させる。この場合は，ビルの鉄骨あるいは梁，柱等の利用により，本装置の建設費が非常に安くすむ。

⑤ 車の出入りは押ボタン式およびハンドル操作のため，婦女子でも簡単にできる。
したがって人件費はわずかですむ。

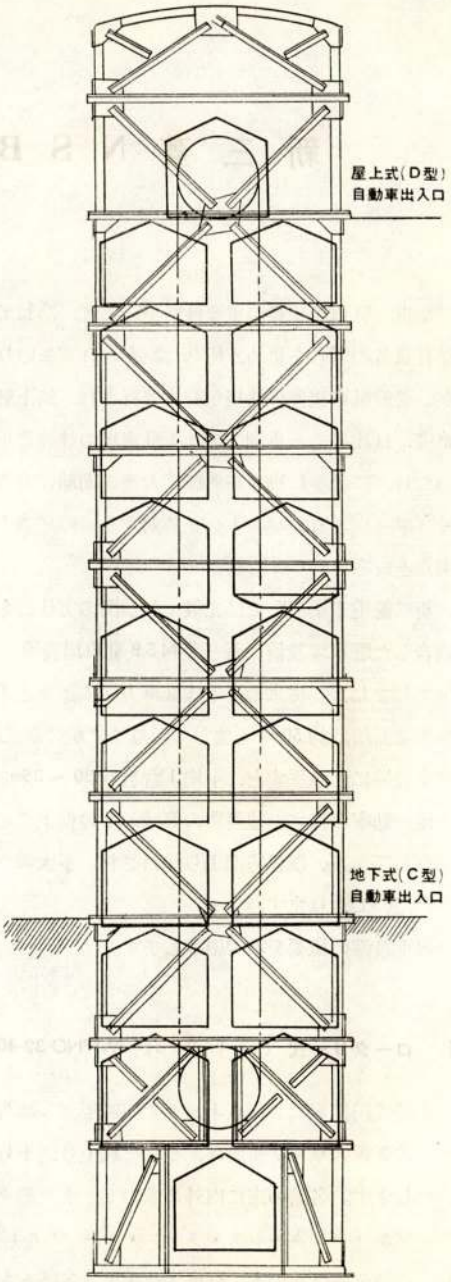
⑥ 駐車料金の他に広告塔として活用できるため，その賃貸料収入が相当多額に見込まれる。

⑦ 設備費は最近の駐車場建設費に比し½～⅓程度である。

⑧ チェーンは特殊設計にもとづき，いかなる故障（切断，ひずみ，曲り）が突発しても，絶体安全に停止し，保安を確保する特許安全装置を付けてあります。
おそらくこの方法は，世界でもはじめてのものと自負しております。

⑨ 本装置の横型を利用して，地下室駐車場の収容能力を数倍に活用できる設計もあります。
（出入口は地上面，格納は地下になる。）

（発売元　kk富士電装　大阪市東成区深江中2—29）



A　型

鉄塔面積	32.5m²（9.246坪）6.5M×5M
鉄塔全高	27.350m
鉄塔全側面の面積	597m²（180.909坪）
搬送物	小型乗用車
乗用車の重量	1,500kg
ゲージの大さ	間口2.0m×奥行5.300m×高さ1.750m
ゲージの個数	20個
メーンチエーン（プレートリンク）	P＝167mm　全長≒90m（≒45m×2）
ゲージ速度	8～　m/min

B　型

鉄塔面積	36.0m²（11坪）6M×6M
鉄塔全高	30.0m
鉄塔全側面の面積	732m²（221坪）
搬送物	中型乗用車
乗用車の重量	2,000kg
ゲージの大さ	間口2.2m×奥行5.5m×高さ1.8m
ゲージの個数	20個
メーンチエーン（プレートリンク）	P＝167mm　全長≒110m（≒55m×2）
ゲージ速度	8～10m/min

新三菱ＮＳＢ駐車設備について

都市，駐車場施設の重要性については，かねてより一部有識者の関心を集め，種々論議されてまいりましたが，過般駐車場関係法規が制定施行され，路上駐車場の整備，日比谷，八重洲等の地下駐車場の建設等をみるにいたり，にわかに脚光をあびて大衆の面前に大きくクローズアップされ，パーキングに対する一般認識を新たにするところとなりました。

新三菱重工業 KK では先般，わが国の実状にもっとも適合した駐車場設備 "新三菱ＮＳＢ駐車場設備" を発表いたしました。従来の自走式駐車方法によると１台当りの所要面積は約 50m² を要しておりますが，新三菱ＮＳＢ駐車設備によりますと，平均１台当り 30～35m² となり土地の効率の良さ，建設費の節減，その他多くの経済性を有しており，関係方面より注目され，多大のご好評をいただいております。

以下設備の概要を2～3紹介します。

1. ロータリー式 (Fig 1. 2. 3) PATPNO-32-40136

多階式円筒形ビルパーキングで円筒形ビルの外側にラセン式２重スロープを設け，それぞれ上り，下り専用といたします。各階の床に内外２重のドーナツ形ターン・テーブル（センターレス・ターン・テーブル）を設置し，このテーブルの上に駐車させます。各階とも出入口は一定となっており，外側のターン・テーブルに１台分の空いたスペースを設けておけば，テーブルの回転により内側のテーブルにも自由に出入りができます。

この方式は車の主な通路を建物の外に設けていますので，建物内に特別な換気装置を備える必要はありません。各階とも中心部は空いていますから，エレベーター，事務室等適当に利用することができます。ターン・テーブルには特殊な車輪を使用しますので，駆動用モーターは小馬力にてすみます。

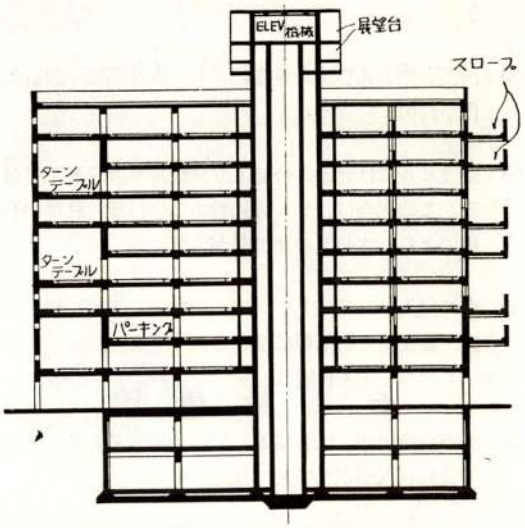


Fig. 1. 断面図

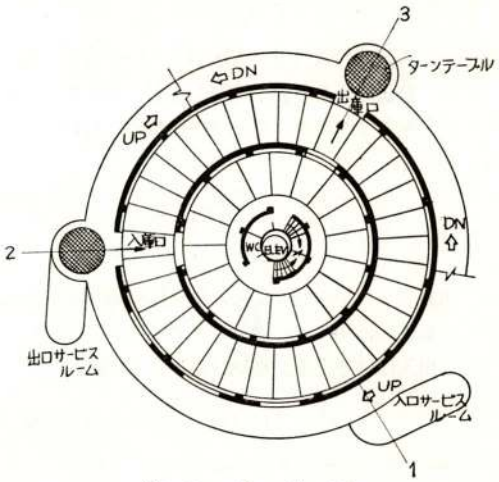


Fig. 2. 平面図

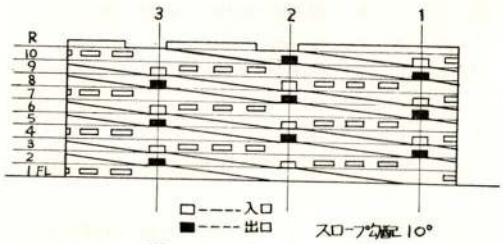


Fig. 3. 展開図

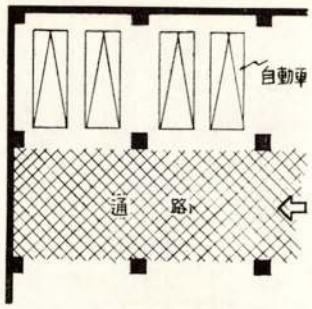


Fig. 4.　自　走　式

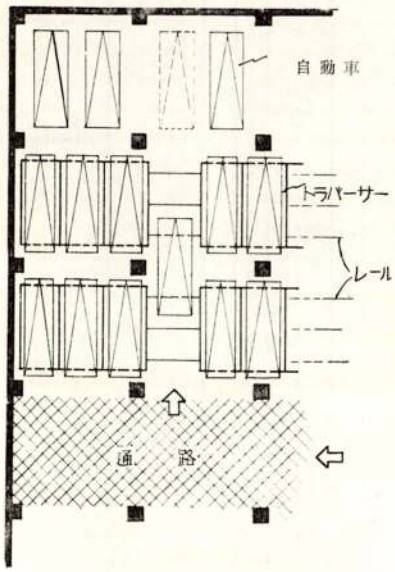


Fig. 5.　トラバース式

2. トラバース式　(Fig 4. 5)　PATNO-269739

建物内部でも戸外空地にでも使用できます。平面上を車が自走して駐車する場合，それぞれの車が他の車に関係なく自由に出入りするよう配置するには，各通路の左右に1列づつの駐車しかできませんが，トラバース台車を使用すれば2列，3列の配置にでも，それぞれの車は他の車に関係なく自由に出入りすることができます。場所を有効に利用できますから地価の高い都心の空地を利用したり，建設費の高いビルの地下等に利用するのに適当であります。またリフトを併用すれば立体化も可能となり，乗用車だけでなく，バスターミナルとしても充分活用することができます。

トラバース台車は車が1台乗る大きさで，横滑りができるように3本のレール上に設置します。台車は通路に沿って場所の許す限り何台でも設置することができ，1列につき1台分のデッド・スペースを残しておけば，各台車は自由に連結，または切り離しのできる装置を持っていますから，台車の移動により任意の位置に通路が作れます。奥の列に車が出入りしようとすれば，手前の列の台車を車の出入りする位置で切り離し，横滑りさせて通路を作ります。レールの上面は床面とレベルになっていますので，車の走行に支障をきたす心配はありません。また台車の高さは床面より約100mmで，車乗入個所には傾斜がついていますから車はらくに乗入れることができます。

操作は押ボタン式の遠隔操作を用いますので，1個所に操作盤を設ければそこで全部を操作することができます。

3. ターン・テーブル　(Fig 6)

車を乗せて回転することのできる円板で狭い通路において車の進行方向を換えるのに用います。

テーブルの据付用ピットの所要深さは約250mmと非常に浅いので，中間階においても，下階に影響なく設置することができます。

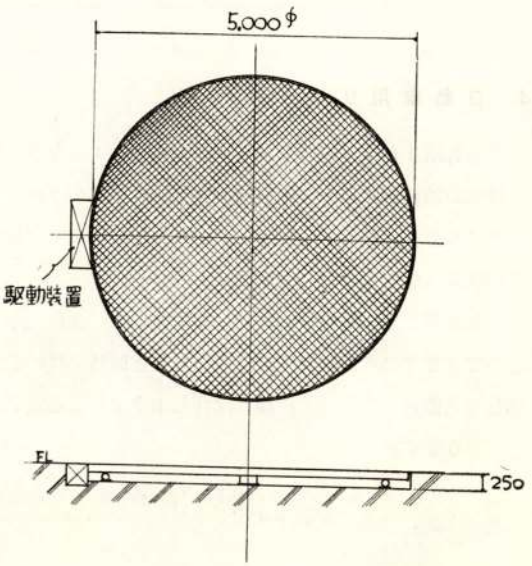
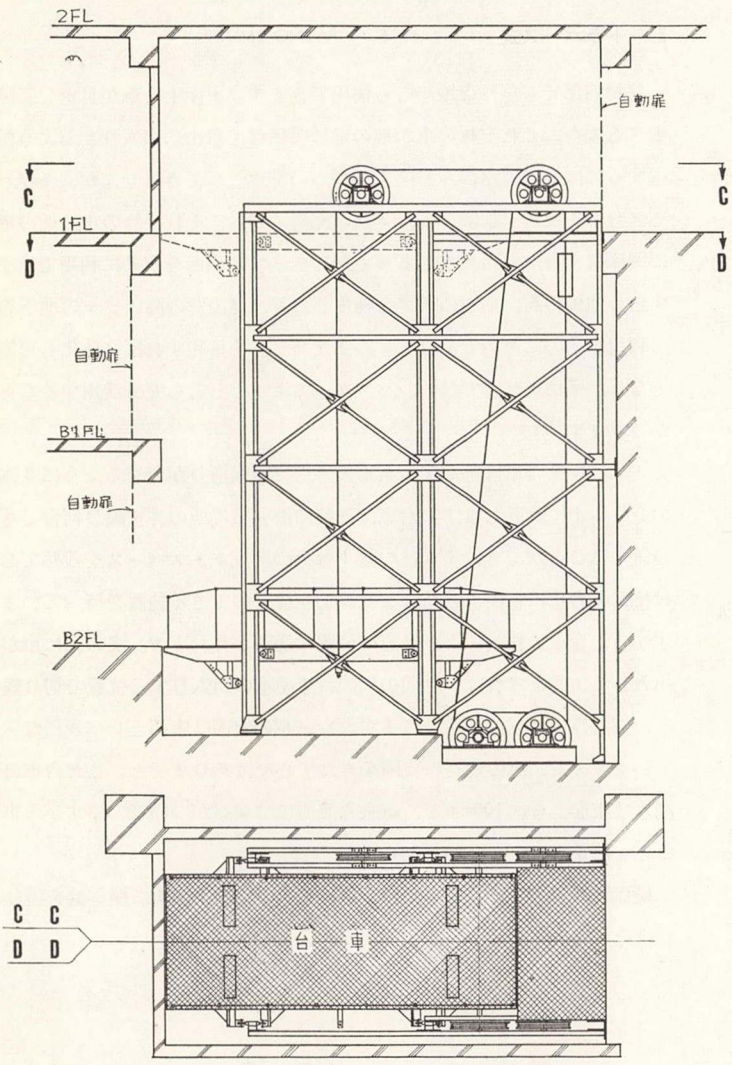


Fig. 6.　ターン・テーブル

Fig. 7.　自動車用リフト



4. 自動車用リフト　(Fig 7)

車と地階または2階以上に駐車させようとするときに用います。

従来の斜路形式によると斜路に面積が相当費やされ，土地効率が非常に悪くなり，比較的狭い敷地においては，駐車場を立体化するとかえって不経済になりました。

自動車用リフトを用いますと，非常に小さい面積で車を昇降させることができますので，建設費の節減を計ると同時に狭い敷地においても立体化を可能といたします。操作は押しボタンによる遠隔操作方式を採用しております。

（発売元　新三菱重工業kk神戸造船所　神戸市兵庫区和田崎町3）

日本銀行大阪支店

沿革

明治15年6月日本銀行本店の開業に続いて同年の12月15日，大阪今橋に支店を開業した。始めは町家を転用したもので，その後17年6月には大川町の加島屋作兵衛宅に移転した。

日銀本店は，旧金座の跡へ，辰野金吾博士の設計で，明治23年起工，29年に1058.04坪の現存建物が落成し，30年に，同じく辰野博士の設計で，中之島の現在地に大阪支店が起工された。30年12月20日，まず3～5号金庫（平面図8）が着手され，31年12月8日に附属家（上記金庫の南か）が起工，さらに32年1月6日，本館の工が始まった。こうして，4年後の36年1月，すべて竣工し，同月24日落成式が行なわれた。

その後3～5号金庫は取払われて，近代的な金庫室が建ち，附属家は改造を受けているが，本館は，さる昭和30年，屋根の石造スレート葺を銅板瓦棒葺に改装されたのみで，ほとんど，旧規を残している。また花崗石煉瓦混造の高塀も，大部分旧規を止めている。

なお，西隣りの分館は，もと，日綿実業株式会社の建物で，明治42年11月に竣工したものである。

平面計画

本店と比べると，平面は，大変よく似ている。ただ本店の方は，翼廊が前方に出て，光庭が前にあるのに対し，大阪支店は，逆に後方に翼廊と庭をとっている。正面を入ると，ホールとコンコースがあり，左右に客溜をとり，さらにその左右奥の三面が営業場になっている。客溜の上部は吹抜きになり，ガラス屋根で採



写真1　明治36年1月24日，落成式の日の写真。手前が旧淀屋橋（写真・桐本楠雅氏提供）

写真2　地下の構造

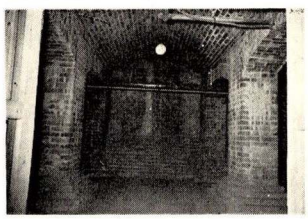


写真3　客溜の上部

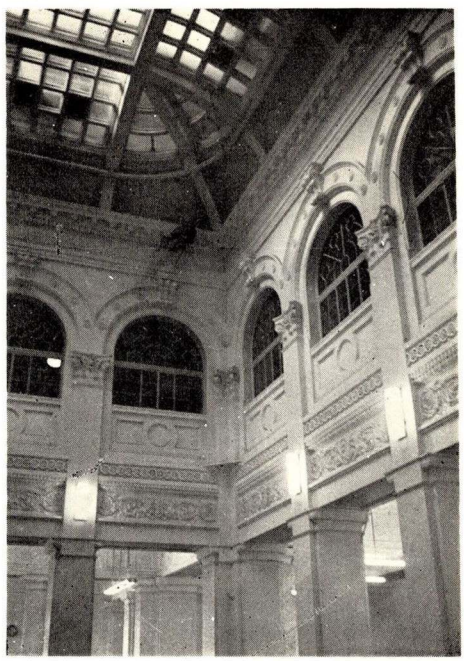
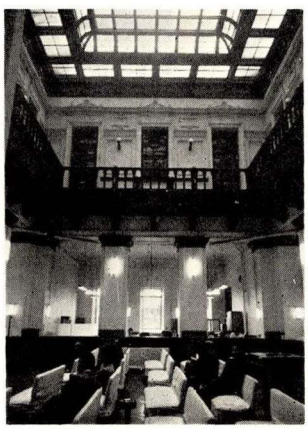
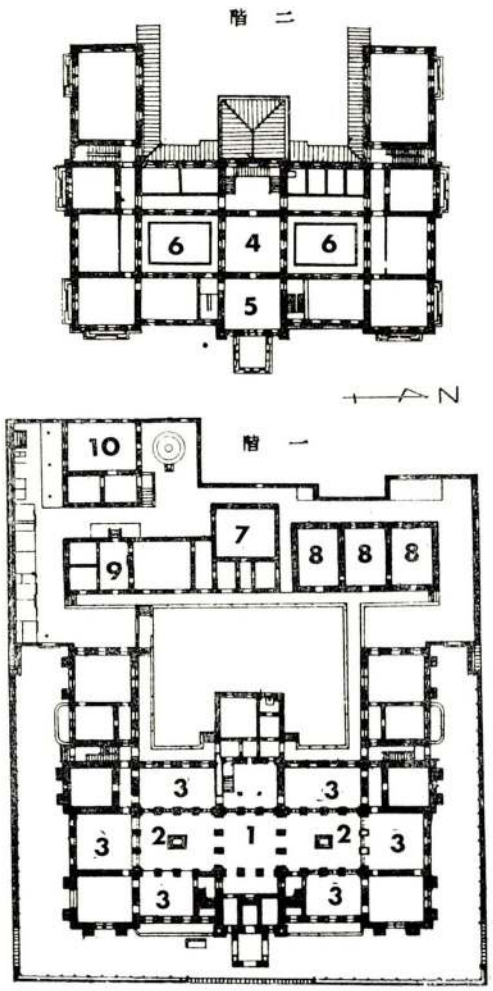


写真4　客溜





日本銀行大阪支店創立時の平面図

1. コンコース　2. 客　溜　3. 営　業　場　4. 第一会議室
5. 第二会議室　6. 吹　抜　部　7. 書　庫　8. 金　庫
9. 労務員控室　10. ボイラー室
注1）7, 8, 9 は現存しない。　注2）記入以外の室は主に事務室

光している。中央コンコースの西奥に，立派な階段があって，これを登ると，丁度コンコースの上が第一会議室（元貴賓室）で，その東隣りが，第二会議室になっている。地下は，金庫室や倉庫である。もと，西北に，3室からなる金庫室が地上にあり，その南に附属舎（改造されているが，現存），さらに西にボイラー室があった。

建築規模

創立当初の建築規模は本館は煉瓦，花崗石の混造で，石造スレート葺であった。坪数758,638坪，当時737,793円86銭1厘かかっている。石材は，瀬戸内海北木島の産と伝う。第3号～第5号金庫（現存せず）は，91,684坪で，煉瓦造瓦葺であった。附属家は書庫を含み，135,157坪で，煉瓦造瓦葺，機関室は61,111坪煉瓦スレート葺であった。またこの他に守衛室・浴室・物置など木造海鼠板葺の建物があり，これらを合して，総建坪数1,085,590坪であった。なお現在の金庫館は，昭和16年10月竣工で，長野宇平治博士の設計によるものである。

構造概要

この建物は，構造上いろいろ面白い点を持ち，ようやく西洋建築をマスターした明治30年代の，もっとも貴重なる存在と思われる。

まず，基礎工事は，地下約20尺まで掘りさげて，厚さ6尺ほどの，コンクリートのベタ基礎とし，（施工・大林組）その上に，煉瓦のベースを数段基き，煉瓦壁および，2枚積角の煉瓦柱を立て，1階の床は，煉瓦のアーチによる防火床を作っている。（写真2）この柱が化粧されて，1～2階の柱となり，吹抜のところで，コンクリートオーダーとなって，アーチを形成している。（写真3）

2階の床梁は，セイ2尺ものI型鋼の単一梁で，それに，セイ1.4尺のI型鋼の小梁をかけ，

写真5　主階段の意匠

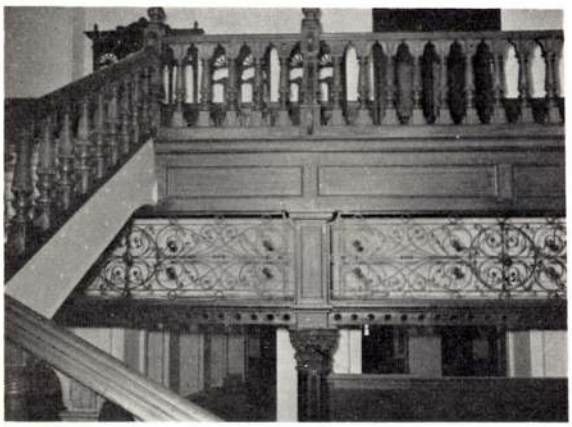


写真6　第一会議室



波形鉄板を用いた防火床としている。鉄材はすべて，英国製で，銘によると，"DORMAN LONG & C.L MIDDLESBRCUCH ENGLAND" とあり，ドルマンロングの製品であることが明になった。

吹抜上部の天井は，折上格天井で，ただ天井板のかわりにガラスが用いられている。（写真4）このように，天井を折上げたため，この部分の小屋組は，大変な苦心を払っている。

写真9のように，一種のカンバードフインク（Camberd Fink）構造にし，上絃材はI型鋼，筋違は，プレート2枚を，リベット様のもので合せた，はしご形の材を用い，下絃材など引張材，バーになって，ターンバックルで締めるとともに，要所をバーで吊り上げ，架構後のくるいをなくすとともに，タイバーの持ち上げに成功している。このような手法は，非常にうまいやり方と思われる。また，コネクションの使い方も，当時としては面白い手法であろう。

格天井上部の吊り方は，ていねいにI型大梁をならべ，極めて丈夫に吊っている。

その他，本館，東と西の南北に長い棟は，木造，キングポストで，北と南の，東西に長い棟は，木造クイーンポストになっている。また，ドームの構造は，（写真11）鉄骨，ツーヒンジドアーチ（2 hinged arch）で，たるきの，ドーム状に造る手法も，非常に丁寧である。

このように，4種の小屋組を使い，この大建築の屋根を見事にこなしているが，（当時，防水施工不完全で，陸屋根などなく，また，全部を一体とする大スパンの小屋組など，不経済かつ困難な事情にあったと思われる）そのため，谷が，内方にできるので（写真8）この谷に，大きい銅板の樋を通し，さらにマンホールで，所々に落した水を，銅の箱を鉄板でつつんだ大筒を，小屋の中を通って，外方のたて樋に導いている。



写真7　会議室のマントルピース



写真8　南屋根の一部



写真9　吹抜上部小屋組

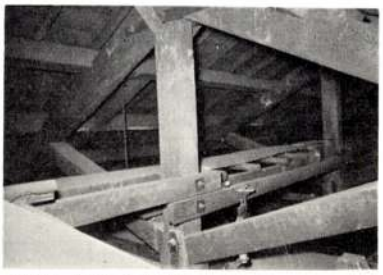


写真10　木造小屋組



写真11　ドーム内部

意匠の特徴

この建物は，ベルギーの国立銀行をモデルにしたと伝えられており，意匠上，本店と同様，イタリールネッサンス風である。従って，第一会議室の開口部（写真6）吹抜2階の廻廊の開口部や，外部のポーチや窓廻りなどにバロックの特徴がみられる。

階段廻り（写真5）は，非常にすばらしいもので，東京の旧本郷岩崎邸のものにも劣らぬ意匠を持ち，その階段梁の用い方も，きばつである。また屋上の手摺子は，恐らく泉布観に範を求めたと思われるどっしりしたもので，これは東京本店とまったく同じ意匠である。マントルピースは(写真7)，ここでは，ボイラー室のスチームを導入した，ラジエーターを用いていたと考えられ，普通のマントルピースのファイヤー部が異るのみである。

以上通覧して，意匠に構造に，非常な苦心と考慮が払われていた設計者に対し，また極めて良心的な施工に対し60年後のわれわれは，深く尊敬の念を新たにしたい。

最後に，本調査の便宜と協力を給った，日本銀行の木村忠三氏，荒井秀雄氏，前田大三郎氏他関係各位に対し，厚く感謝の意を表します。

（林野　全孝記）

ビルの転倒問題と地盤へのメリコミ

鷲　尾　健　三

巾がせまく，せの高いビルが転倒するとかしないとか論争があったとき，私は，ビルの転倒と，その地盤へのメリコミとは，それらを切離して考え難いと，指摘しておいたことがある。以下に述べるのは，現在慣用されている方法によった場合の，その関係についてである。計算式の導き方などは，省略することにする。

式を導くために次の仮定をする。

1）建物の基礎底面は矩形で，建物に働く重量（鉛直荷重）Wは，その中心を通る。水平力Pは，Wと矩形底面の対称軸を含む面内で，底面からhの高さに働く。

2）基礎に，杭はなく，地盤反力だけで，建物の転倒とメリコミに対抗する。

3）地盤反力は，圧縮方向にのみ働き，引張には抵抗しない。したがって，基礎底面の一部が浮上る場合があり得ることを，認めていることになる。

4）地盤性状や地盤反力分布について，次の2つの場合を区別する。

Ⅰ「弾性地盤」の場合：地盤反力の分布は，直線変化とする。この場合は，転倒の前に，かならず，最大地盤反力がその限界である地耐力度 f_e に達する。これを建物の地盤へのメリコミの限界とする。したがって，これは，転倒とメリコミを同時に考えるときの限界でもあり，現在慣用されている考え方でもある。

Ⅱ「塑性地盤」の場合：地盤は，完全に Plastic であるとする。この場合，地盤反力は，その大きさが地耐力度 f_e である矩形分布となり，その分布範囲が建物の転倒に対する安定性の限界にきた場合が，この建物の転倒とメリコミを同時に考えた時の限界となる。

以上から，転倒とメリコミに対する限界を与える式は，建物の総重量（鉛直荷重）Wを，基礎底面全体に地耐力度 f_e の大きさの反力が働いたとしたときの全支持耐力 $R=f_e\cdot A$ で割った値をαとすると，次の諸式で表わされる。

Ⅰ「弾性地盤」の場合：——

（ⅰ）基礎底面全面に地盤反力が働くとき（$0.5\leq\alpha\leq1$）

$$\frac{P}{W}\leq\left(\frac{1-\alpha}{3\alpha}\right)\times\left(\frac{b}{2h}\right)$$

（ⅱ）基礎底面の一部だけに地盤反力が働くとき（$0\leq\alpha\leq0.5$）

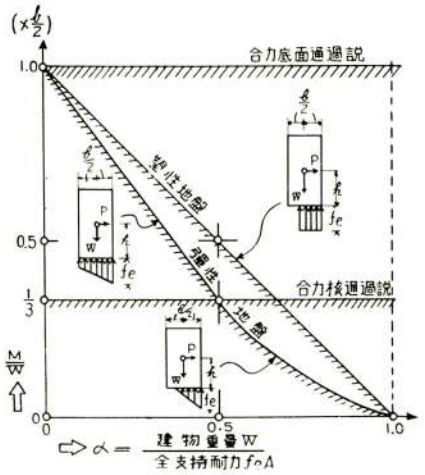
$$\frac{P}{W}\leq\left(1-\frac{4}{3}\alpha\right)\times\left(\frac{b}{2h}\right)$$

Ⅱ「塑性地盤」の場合：——　（$0\leq\alpha\leq1$）

$$\frac{P}{W}\leq(1-\alpha)\times\left(\frac{b}{2h}\right)$$

ただし，bは基礎底面の巾，hは基礎底面からのPの高さである。

多くの水平力P_tが，それぞれh_tの高さに働く場合などにも便利に使うためには，モーメント$M=\Sigma_t P_t h_t$を使って，次の形に表わしてもよい。



建物の転倒とメリコミの関係

Ⅰ「弾性地盤」の場合：——

（ⅰ）基礎底面全面に地盤反力が働くとき（$0.5\leq\alpha\leq1$）

$$\frac{M}{W}\leq\left(\frac{1-\alpha}{3\alpha}\right)\times\left(\frac{b}{2}\right)$$

（ⅱ）基礎底面の一部だけに地盤反力が働くとき（$0\leq\alpha\leq0.5$）

$$\frac{M}{W}\leq\left(1-\frac{4}{3}\alpha\right)\times\left(\frac{b}{2}\right)$$

Ⅱ「塑性地盤」の場合：——　（$0\leq\alpha\leq1$）

$$\frac{M}{W}\leq(1-\alpha)\times\left(\frac{b}{2}\right)$$

転倒とメリコミに対する安全性の限界について，鉛直荷重Wと水平力Pの合力が，基礎底面の核を通らねばならない。したがって，基礎底面の一部に浮き上りが生じてはならないと主張するのは，上式の代りに

$$\frac{P}{W}\leq\frac{1}{3}\times\left(\frac{b}{2h}\right)\text{または，}\quad\frac{M}{W}\leq\frac{1}{3}\times\left(\frac{b}{2}\right)$$

を提案するものであり，転倒しないためには，その合力が底面内を通りさえすればよいというのは，式では

$$\frac{P}{W}\leq1\times\left(\frac{b}{2h}\right)\text{または，}\quad\frac{M}{W}\leq1\times\left(\frac{b}{2}\right)$$

でよいとするものである。

以上をグラフで示すと，それらの関係がよく解る。それぞれ，図の限界線の下側，または左下側が安全な範囲を示している。これらからいえることは，ビルの転倒問題は，メリコミと切り離しては論じられないし，また，建物の重量Wと水平力Pの割合も関係するということであり，注意を要しよう。　（昭和36．5．5）

（筆者　工博・阪大工学部教授）

会　　報　（4月分）

理　事　会

12日　11時半—12時半　於会館会議室
出席者　尾崎，竹中正副会長外8理事早川監事
議事　（1）理事会務分掌の件
（2）常設委員会委員委嘱の件
（3）前年度理事会より申し送り事項の件
（4）理事会定例開催日の件
（5）講習会，講演会後援に関する件
（イ）「メートル法と建築モデュール」講習会
（ロ）「新JISによる建築塗料」説明会
（6）事務局職員停年延長に関する件
（7）入退会者承認の件
（8）報告事項
理事会終了後退任理事と共に会食して懇談

会勢審議会

会勢推進小委懇談会
28日　5時半—8時　於会館会議室
出席者　足立氏外6委員
会員増加の状況報告の後，会の目的，性格の宣明ならびに宣伝の方法などについて懇談。

教育委員会

現場実務講習会講師打合せ会
4日　正午—1時半　於会館集会室
出席者　中原委員長，相沢委員，講師11氏
講習会実施につき日時その他全般にわたって協議決定

事業委員会

14日　5時半—7時　於会館集会室
出席者　岩崎委員長外18委員
議事　（1）委員長，副委員長，幹事の選任
（2）前年度委員会からの申し送り事項件
（3）本年度の新規事業について
（4）5月，6月の事業について
（5）その他

小委員会（若い会員の集い）
24日　12時半—2時半　於会館会議室
出席者　滝本主査外4委員

小委員会（各種説明会）
25日　12時—1時　於会館会議室
出席者　井上主査外2委員

小委員会（写真撮影会）
26日　12時—1時半　於会館会議室
出席者　政岡主査外2委員

小委員会（古建築見学会）
27日　12時—1時半　於会館会議室
出席者　藤沢主査外2委員

小委員会（展示会）
27日　5時半—7時　於会館会議室
出席者　三品主査外3委員

小委員会（映画講演会）
28日　12時—1時　於会館会議室
出席者　松尾主査外2委員
各小委員会において今年度事業企画につき協議検討

出版委員会

鉄骨コンクリート計算編集
16日　11時—20時　於会館会議室
出席者　宮川幹事
17日　5時半—11時半　於会館会議室
出席者　宮川，倉石幹事

ブロックの防水塗料！
ビニール・セメント・ペイント
ブロックタイト
刷毛又はスプレ塗り　常備淡彩12色
安　価・速　乾・美　麗
水谷ペイント

20日　2時—10時　於会館会議室
出席者　宮川幹事
22日　1時—6時　於会館会議室
出席者　宮川幹事
25日　3時—8時　於会館会議室
出席者　宮川幹事
28日　2時—8時　於会館会議室
出席者　宮川幹事
原稿の再検討ならびに割付け実施

編集委員会

委員会

21日　4時—7時　於会館会議室
出席者　森，上林正副委員長外14委員
議事　（1）委員長，副委員長選任の件
（2）編集方針に関する件
（3）経過報告
（イ）5月「インテリア特集」号
（ロ）6月「自動車と建築特集」号
（ハ）7月「第8回青年建築家特集」号
（4）8月「建築と規格特集」号の企画審議
（5）編集に関する諸問題の審議

幹事会

27日　4時—6時　於会館会議室
出席者　上林副委員長外3幹事
8月「建築と規格特集」号の企画について審議

住宅委員会

（旧年度分）

25日　2時半—5時　於会館会議室
出席者　海上委員長外7委員
議事　（1）次年度委員推薦の件
（2）次年度継続事業に関する件
（3）その他

近代建築調査委員会

13日　3時半—5時半　於会館会議室
出席者　滝沢委員長外4委員
議事　（1）5月号発表の建物に関する件
（2）6月号発表の建物に関する件
（3）1月号発表の鹿児島異人館に関する件
（4）発表写真の掲載方に関する件

役員委員懇親会

8日　1時—5時　於甲陽園はり半
恒例による前年度役員委員の懇親会をはり半において開催。新築の新館（大林組設計施工）を見学した後，新館広間で簡素なパーティーを催し，折柄満開の桜花を観賞。出席者60名。

若い会員の集い

「アルミ・サッシの研究会」

18日　6時—8時　於会館集会室
出席者　作る人　不二サッシ鶴田氏外2氏
取付ける人　大林組高野氏外2氏
アルミ・サッシの製作，取付，メンテナンス，価格など全般の問題について討論。一般会員の出席者30名

見学会

「野沢セメント工場と彦根城」見学会

15日　10時半—17時半
野沢石綿セメントK.K.と竹中工務店のご協賛によって開催。東亜セメント多賀工場——多賀大社——彦根城を見学。参加者42名

「大和文華館」見学会

設計　吉田五十八氏
施工　大林組
20日　2時—4時半　　参加者10名
建築見学と共に開催中の「中国陶磁特別展」を観賞。併せて「撮影会」を行なった。

編集後記

紙面がないので，幹事をはじめご協力いただいた各位の氏名をかかげて，編集後記とする。岩間啓次郎・毛利正光・三輪雅久・泉資一郎・栗原嘉一郎・松本洋・木村康彦・橋本喬行・牧田顕治・森忠一・上林博雄の各氏ならびにアンケート・玉稿をいただいた各位に厚くお礼申しあげます。

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・
耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工
株式会社　奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町五六番地
電話北㉞四一三一～四

＝特許＝
氣光式通風器　製造販売
南向式レヂスター
特許第一五一三八号
カタログ進呈
大阪市西区江戸堀下通2-17
田辺工業株式会社
電話土佐堀㊸7437—9

屋根浪板
谷樋には **大島化学のひふくてっぱんを**

固定式通風器 連続式換気装置にも

耐酸スタンダードメタル

カラースタンダードメタル

PATENT Standard

大島応用化学工業株式会社

本 社 大阪市城東区野江東之町4の104 ㊳3679・4481・8471
支店 新 居 浜・名 古 屋・四 日 市・広 島

田中式
スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK **田中工業株式会社大阪出張所**

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2～89

TEL 大阪(40)6341(代表)・(40)6342

本社 東京第一工場 東京都墨田区錦糸町1～25
東京第二工場 東京都墨田区吾嬬町東4～122
小倉工場 福岡県小倉市赤坂上の宿37
川崎工場 神奈川県川崎市東渡田3～43
札幌出張所 北海道札幌市北上通東4丁目4
盛岡代理店 岩手県盛岡市木伏49・東北建設(株)
名古屋代理店 愛知県名古屋市西区西菊井町2～12・岡田建材KK
米子代理店 鳥取県米子市祇園町2～93・吉田工務店
長崎代理店 長崎県長崎市要町11・関西工業(有)

TEL 東京(623)代表0106～0108・(622)0790
TEL 東京(611)2118～9
TEL 小倉0653・2833
TEL 川崎 ② 4540
TEL 札幌 ③ 6762・0515
TEL 盛岡 7642
TEL 名古屋(53)0121・2057
TEL 米子 4683
TEL 長崎 ② 6046

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地 電話大阪(34)207～8・4836～7

暖冷房・温湿度調整
水道・衛生・環境衛生装置
設計施工

山田工業株式会社

本社　大阪市西区京町堀上通1丁目7
電㊹（代表）2613・（代表）9431
営業所　神戸市生田区北長狭通7丁目1の1
電④1778・4386
出張所　名古屋市中村区牧野町1－6　電話㊺0966
〃　東京都北区上十条1の10　電(911)2346
〃　広島市西魚屋町31　電②1375

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 **三晃商会**

本社　大阪市北区富田町一六　㉞7031㊱6793
出張所　東京都中央区宝町二・六(村幸ビル2階)(561)5441
名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820
福井市宝永上町一〇五　1596
松江市東本町四丁目一四九　5098
広島市紙屋町八　②1938
福岡市養巴町二二　④1158

給排水・衛生　設計施工
暖冷房・換気

株式会社 **大阪城口研究所**

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㊲7575(代表)
京都市東山区大和大路大仏前・電話京都⑥4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸④5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 **大阪電気商会**
株式会社 **大阪暖房商会**

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀一丁目60番地
電話大阪㊹大代表8231番
支店　東京・名古屋・福岡
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話大阪㉕代表4496～8・4993～4番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話(281)局6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195

創業　大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 **斎藤省三商店**

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話東京(201)3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話大阪㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四(札幌駅前)
電話札幌②0010・0956③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号　電話中局㉔1766

暖冷房・環境衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
荷役機械・製造販売

三機工業大阪支店

取締役社長　山田熊男
取締役支店長　池田英太郎

大阪市東区高麗橋三丁目一番地　電話(202)代3071
本社　東京都千代田区有楽町一丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島・仙台・金沢・富山・高松
工場・鶴見・六郷・高槻

暖房・冷房・水道・衛生設
設計施工

須賀工業株式会社

大阪市西区土佐堀通1丁目14番地
電話㊹代表5171番

東京支店　東京都港区芝田村町6丁目　電話(431)代表7121
名古屋支店　名古屋市中区材木町1丁目　電話㉓代表7856
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル　電話㉟1989・2255
神戸支店　神戸市生田区北長狭通2丁目　電話③代表5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電話㊽代表4731

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社 **西原衛生工業所大阪店**

大阪市大淀区中津南通2丁目51　電話大阪㊺3415
東京事務所　東京都港区西芝浦3の1　電話東京(451)5281
広島出張所　広島市空鞘町99の1　電話広島③7544
福岡出張所　福岡市下呉服町2の9　電話福岡②5389
祐徳ビル

空気調和装置・熱風乾燥装置
設計施工

株式会社 **建材社**
大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目（新朝日ビル5階）
電話大阪㉓6041（代）
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル8階）
電話大阪㉓7641(大代)
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地（毎日大阪会館内）
電話大阪㉞局8356(代表)
本社 東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支店 東京・名古屋 出張所 九州
工場 東京都足立区下沼田町360番地

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 栄興商会

取締役社長 中山敏正

本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話(351)2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
京都出張所 京都市中京区高倉通三条下ル 電話上③2869番
三沢出張所 青森県三沢市上久保三一 電話大三沢36番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 朝日工業社

大阪市北区中之島4－39 電㊹6671～5

東京支店 東京都港区芝浜松町2－7 電(431)7341～5
北海道支店 札幌市北四条西15丁目 電②2203・③5374・5969
仙台支店 仙台市元寺小路(五城ビル) 電②8061・③9261
名古屋支店 名古屋市中区東陽町6－5 電㉔1270・1484
広島支店 広島市大手町8－155 電③7949
福岡支店 福岡市薬研町3 電㉛0788・㉟0296

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㉞ (代表)0977 / 0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2－10
電話(281)2631－5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話7332
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3－6
電話⑨2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川進男

本社 京都市中京区両替町通り姉小路上ル
電話㉒(代表)7975・(夜間専用)5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37(天満橋北詰)
電話㉟8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2－111 電話3610

冷房・換気・空気調和
排水・衛生
設計施工

日本熱学工業株式会社

取締役社長 牛田正郎

本社 大阪市東区唐物町5丁目10
電話大阪㉕(代)5171～3・3643
東京支店 東京都千代田区神田和泉町1
電話東京(866)7683・7716・2594
西部営業所 下関市大和町33大和ビル
電話㊷7306

煖房・冷房・温湿度調整・衛生設備
設計施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 嘉幡政四郎

大阪 大阪市北区万才町四三浪速ビル六階
電話大阪㊱直通2085・5725
(代)9851～9・9951～9
東京 東京都千代田区西神田町一ノ八
電話東京(291)8002～3
出張所 愛媛県川之江市・九州福岡市

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工

第一企業株式会社大阪支店

大阪市西区江戸堀北通3丁目46番地
電話大阪㊹(代表)3818
本社 東京都文京区元町2丁目17番地
電話(921)(代表)6294
支店出張所 名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

冷暖房・温湿度調整装置・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工

理研鋼機株式会社

大阪営業所 大阪市北区宗是町1(大ビル)
電大阪代(44)8621番
本社・工場 東京都北区神谷3の10の3
電東京代(901)3191番
本社・分室 東京都港区芝佐久間町1の46(大同ビル)
電東京代(501)3156番
営業所 名古屋・仙台 連絡所 福岡

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町八〇
電話・大阪㊽2891—5番
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市東区北浜二丁目六九
電話大阪㉓5273—5・5451—2
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話(481)1316・2536・4715・3573
営業所 名古屋・札幌・沖縄・福岡

電気工事設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗原信英
大阪市北区永楽町8番地(日産生命館)
電話 大阪㉞代表 1234～9
支社 東京都港区芝浜松町(大門ビル)
出張所 名古屋・舞鶴・広島・八幡
福岡・富山

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪 代表 ㉞8131～4 ㊱7263・2144
営業所 東京・名古屋・新宮・御坊

電動機自動操作用配電盤・分電盤・受電盤
自動遠方操作盤・電動機単逆相運転防止装置
温湿度自動装置監視盤・遠方監視自動装置
各種フロントスイッチ・スペースヒーター及び
ウォータヒーター・其の他特殊電気機器設計製作

森井電業株式会社

東京本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 東京(451)9611～5番
工場 東京都港区麻布新広尾町一丁目一三四番地
電話 東京(451)0535番
大阪支店 大阪市北区常安町十六番地
電話大阪(44)9516～8番夜間専用(44)502番
名古屋出張所 名古屋市中村区長戸井町三丁目四十一番地
電話 笹島(54)6865・9495番
福岡出張所 福岡市東職人町二七番地
電話(4)7813番 (5)3516番
広島出張所 広島市三川町二六番地電話(4)2449番

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話 大阪㉞代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京(541)7464
出張所 大阪南・北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町50(堂ビル3階)
電話 (312)1471(代)～5
倉庫 大阪市大淀区浦江北2丁目51
電話 (45)5148・6646
支店 東京都中央区西八丁堀4丁目10番地
(後関ビル3階) 電話(551)5590～2
営業所 名古屋市中村区泥江町2ノ1
電話 (55)7146

電気工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル7階
電話 大阪局㉙9531(大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目十一番地
電話 大阪局㊹5201番(代表)～3
出張所 京都市右京区西院今田町六番地
電話 京都局㊿3481番

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎
本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話 (716)4035(代)～8
支社 東京都新宿区淀橋533
電話 東京(371)6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気設備工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 ㉝5143・5373・9594・2134
機器工場 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫 電話 ㉝2193

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）
八千代電設工業株式会社
取締役社長　梶本秀尾
大阪市東区森之宮東之町
電話大阪（94）6531（代）～5
支店　名古屋
出張所　東京・岡山・門司

PAINTING CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社 **林塗装店**
TEL. 大阪 ㉕ 1756—7・東京 ㉙ 1335

青写真とマイクロフイルム
株式会社 **内外写真**
製図・トレース・複写写真
大阪市北区堂島北町16　TEL ㊱ 9055（代表）

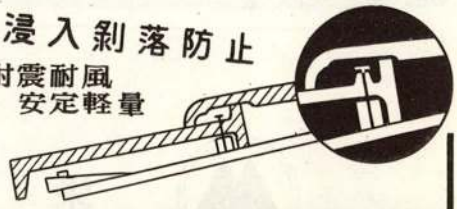
エレベーター・コンベヤー・リフト
エスカレーター・ホイスト・クレーン
N・T・E型オートパーキングステーション
設計・製作
日本エレベータ工業株式会社
本社　大阪市大淀区天神橋筋6（天六阪急ビル）
電話（35）3812・4987・9339・7071
東京営業所　東京都台東区仲御徒町1—66
電話（831）7 9 4 9
東淀川工場　大阪市東淀川区小松中通5—6—2
電話（38）0 3 6 3


発売元
大和（だいわ）洋瓦
雨風に強く緩勾配に最適
超軽量荷重（坪当37貫）
和型より安い
大仏組　大仏瓦，各種和洋瓦
美術タイル・工事請負
本店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥ 3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㊾ 975
名古屋営業所　名古屋市瑞穂区堀田通一丁目　㊽ 2703



陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール
株式会社
三幸商會
大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話 大阪 ㉞ 3145

コペンハーゲンリブ
商月報無料送呈
井田ペイント
井田商事株式会社
大阪市浪速区西円手町一〇一七番地　湊町駅貨物入号門前
電話（53）4890　（54）0808~9

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量

ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町二丁目七四二番地 ㊸五六五
ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾配最適軽量水止付（空葺）瓦

特許植物性　型枠離剝塗料
サンヒット
メタルフォーム用特号
関西代理店　株式会社 **金剛商会**
大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道　野里電停前
製造元　東京サンヒット商会　電 大阪㊼0417・4091

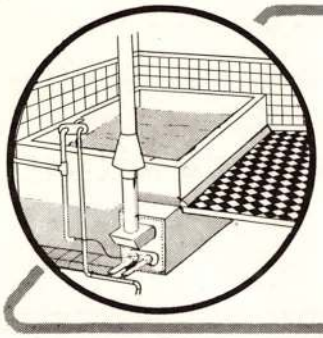
奉仕感謝の店
タイル 衛生陶器
㊿ 株式会社 **川岸窯業商店**
大阪市西区靱南通2丁目21　市電靱南通り電停前
電話大阪・（54）2435・2788・8597番

鈴木式防火シヤタア

株式会社 **鈴木シヤタア商会**

大阪市北区茶屋町33　電話㊲0098・5837・8729・6810

北陸営業所 金沢市三構町7～17　電話 ③1086



田中のガス風呂

清

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂

大阪ガス会社指定

田中風呂製作所

大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　電話㊹5313・8128

平和式

親切・丁寧 ご御照会

軽量シヤッター



平和工業株式会社

大阪工場　大阪市浪速区河原町2丁目電(64)5750・8444

東京工場　東京都太田区糀谷町4丁目電(741)0160・1733

鋼製建具
製作・販売

栄進鋼業株式会社

大阪市城東区野江西之町2—2　電話 城東 ㉝ 8261～3番

支店・福岡　営業所・広島・長崎

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本店　大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電話 大阪 ㊸ 3426～7

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田 セメント / セレコン / ブロック 特約販売店
セントラル硝子特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
(桜橋電停曽根崎新地西入)　電話大阪㉞1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

広告目次 (50音順)

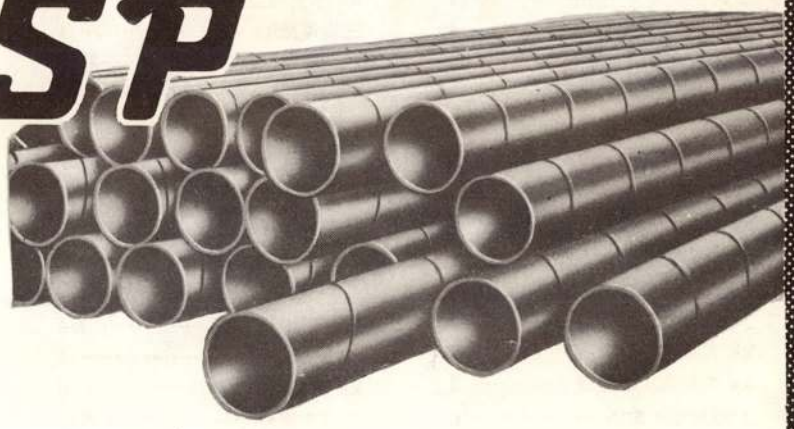
ア アスファルト ……14
浅海電気kk …… 4
kk 朝日工業社…… 3
伊奈製陶kk ……中挟
井田商事kk …… 5
kk 岩住鉄工所……前付
岩元工業kk ……18
kk 栄興商会…… 3
栄進鋼業kk …… 6
オリエンタルメタル製造KK ……中挟
大阪建材工業kk ……22
kk 大阪城口研究所…… 2
kk 大阪電気暖房商会…… 2
大阪耐酸工業所 ……16
大島応用化工業kk …… 1
kk 奥村重兵衛商店……本文
奥山化工業kk ……21
織本建築事務所 ……19
小野田ブロック ……13
小俣製作所 ……本文
カ 樫野石灰工業kk …… 6
kk 川岸窯業…… 5
川口ゴム工業kk ……前付
関西暖房工業kk ……17
関西三星タイル会 ……前付
関西ペイント ……前付
工藤電気kk …… 4
kk 久保商店…… 1
栗原工業kk …… 4
kk 建材社…… 2
慧精工業kk ……19
kk 工英社…… 表2
江東電気kk …… 4
合同特許建材工業kk ……15
恒和化学工業 ……本文
kk 金剛商会…… 5
サ 斎久工業kk …… 2
kk 斎藤省三商店…… 2
「材料と設計」 ……本文
三機工業kk …… 2
kk 三幸商会…… 5
kk 三晃商会…… 2
三宝電機kk …… 4
三和シヤッターkk ……前付
敷島金物kk ……前付
新鋼建設工業kk ……15
kk 新興建材工業所……21
須賀工業kk …… 2
鈴木シヤタア商会 …… 6
住友金属工業kk ……12
ソニーkk ……前付
タ 田島応用化工kk …… 表4
田中工業kk …… 1
kk 田中風呂製作所…… 6
田辺工業kk ……本文
田村商会建材部 ……12
kk 谷山製作所……本文
耐酸化学 ……17
第一企業kk …… 3
第一工業kk …… 3
大嘉熱工業kk …… 3
大日本硝子工業kk ……16
太洋木材工業kk …… 8
大仏組 …… 5
高砂熱学工業kk …… 3
kk 武智工務所……本文
淡陶 kk……挟込
中央電気工業kk …… 4
朝陽電気kk …… 4
東京鋼板工業kk ……15
東邦商会 ……15
東洋キヤリア工業kk …… 3
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
東洋レーヨンkk ……前付
ナ ナニワ瓦kk …… 5
内外工業kk ……16
内外建材kk ……18
内外写真 …… 5
中本電気kk …… 4
浪速合板 ……15
浪速建材工業kk ……20
日共冷熱機材kk ……前付
日本アスベストkk ……13
日本管工業kk …… 3
kk 日本金具製作所……前付
日本サッシ協会関西支部 …前付
kk 日本シヤッター製作所… 表3
日本セメント防水剤製造所…表3
日本ドアーチエック製造KK ……中挟
日本パイプ ……16
日本熱学工業kk …… 3
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合……11
kk 西原衛生工業所…… 2
ハ kk 林塗装店…… 5
kk 日立製作所 ……表2
kk 平川鉄工所……前付
平田タイル ……18
フタバ黒板 ……19
福屋工業kk …… 6
藤森建材kk ……前付
平和工業kk …… 6
北陸軽金属 ……18
マ 前田白蟻 ……挟込
丸和工業 kk…… 8
水谷ペイントkk ……本文
kk 三高製作所……19
美素工業所 ……前付
kk 室谷商店……15
森井電業kk …… 4
森窯業 ……10
ヤ 山田工業kk …… 2
八幡エコンスチール ……前付
八幡製鉄 ……前付
kk ヤマト電気商会…… 4
八千代電設工業kk …… 5
kk 山本建材社……22
kk 油脂化工社…… 表3
kk 吉田芳雄商店……19
吉野石膏kk ……15
kk 寄木商会……18
ラ 理研鋼機kk …… 3

特別広告 (順不同)

kk 大林組…… 7
日本建鉄 kk…… 8
関西鋼業製作所 …… 8
kk 久保商店…… 8
ゲルカ工業 kk…… 8
鈴本シャタア商会 …… 8
高島屋京都支店 ……9. 14
kk 奥村重兵衛商店…… 9
須賀工業 kk……10
三機工業 kk……10
kk 大阪硝子店……11
kk 関城化学工業所……11
東洋リノリューム kk……11
近畿電気工事 kk……12
東光電気工事 kk……12
高砂熱学工業 kk……13
西原衛生工業所大阪店 ……13
kk 矢橋大理石商店……14
旭硝子 kk……14

丸和の
軽量螺旋鋼管

M-SP



a 肉厚が極めて薄い
b 強度が高い
c 管の長さが自由に製作出来る
d 管の接続が簡便
e 最も経済的な価格

製造・販売元

㊀ 丸和工業株式会社

（カタログ進呈） 大阪市東淀川区三津屋南通5ノ1 電話 大阪（301）5369番

デラックス床材の決定版！



御一報次第係員参上致します

新製品

TLモザイク・フローリング
TLモザイク・ブロック

★**フローリング**はランパーコア合板式で狂いがなく簡単に張る事が出来ます寸法が一定していますから取扱が便利ですその上値段は寄木の½位の格安です
★**ブロック**はタイル式でコンクリートや板の上に接着剤で簡単に安価に豪華な寄木張の床が出来ます。
（各々樹種はなら、さくらがございます）

製造元 天塩川木材工業株式会社
関西総代理店 **太洋木材工業株式会社**
大阪市東区横堀6丁目21 電話 大阪㉕1025・5127

カタログ進呈

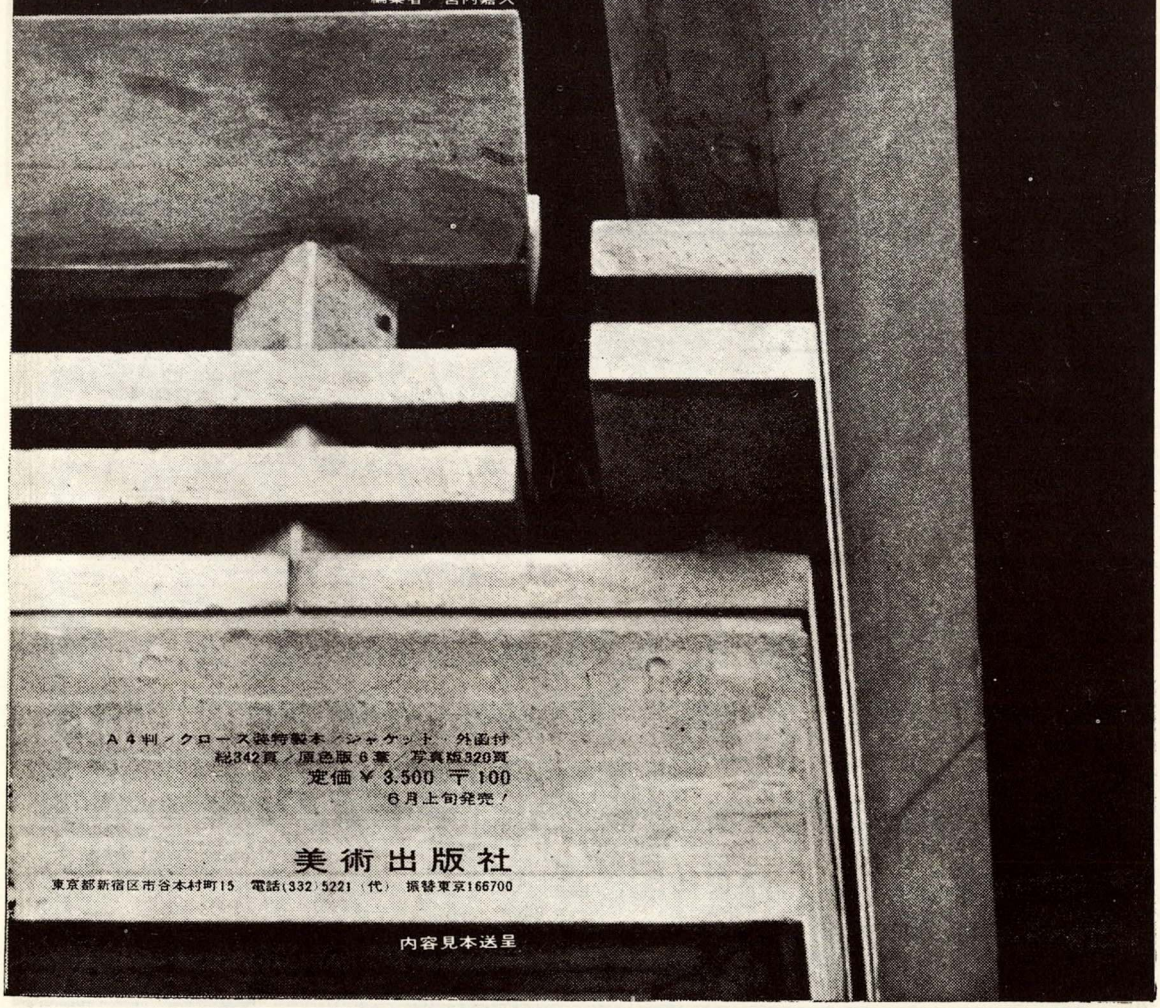
建築年鑑 1961

現代建築の動向を一望のもとに

われわれの建築、都市はいまどう変りつつあるか？
生活のうえでも、芸術、デザインとの関連のうえでも
これは大きな問題です。
現代建築の多様な流れを立体的につかむために
この　建築年鑑　をご利用下さい。

Ⅰ　展望
滝口修造：造形性の意味
藤井正一郎：技術革新の潮流と建築
Ⅱ　作品
日本現代建築の各分野における秀作100余点を掲載
Ⅲ　焦点
都市計画、世界デザイン会議
建築評論等々の問題を解明
Ⅳ　資料
建設活動の実体を図表でとらえる
／建築ジャーナリズムの現況／年誌・作品目録

編集／建築年鑑編集会議
委員／藤井正一郎・浜口隆一・橋本邦雄・稲垣栄三
伊藤滋・木村俊彦・前川国男・下河辺淳・武基雄
竹山謙三郎・滝口修造・谷口吉郎・伴野三千良・内田祥哉
編集者／宮内嘉久

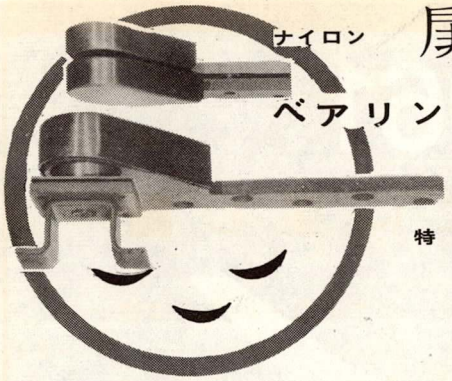


A4判／クロース装特製本／ジャケット・外函付
総342頁／原色版6葉／写真版320頁
定価￥3,500 〒100
6月上旬発売！

美術出版社

東京都新宿区市谷本村町15　電話(332)5221（代）　振替東京166700

内容見本送呈



ナイロン 扉 555

ベアリングで扉の開閉が軽快！

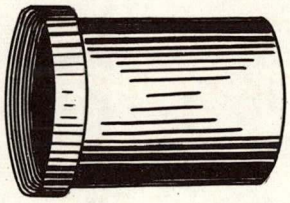
ピボットヒンヂ

特徴 ◘ボンデライジングに依る完全防錆加工品
◘回転軸部にナイロンベアリングを採用した耐久品

三栄建材工業株式会社

大阪市生野区巽矢柄町一五一番地
大　阪 (74) 4655 ・ 0189 (716) 0188 番

築炉並に建築用煉瓦積工事・装飾用化粧煉瓦積工事
コンクリートパイル・コンクリートブロック



陶管・煉瓦・ヒューム管・衛生陶器
モルタル数ブロック・スペーサ・各種コンクリート製品一式

森延窯業株式会社

取締役社長　森下延幸・専務取締役　船津　稔
大阪市住吉区上住吉町三一　電話 (67) 2420・8217

古き歴史と斬新な技術を誇る大鉄製品

スチール
アルミ
サッシュ
ドアー
シャッター

営業品目

ステンレス製品
美術金物
金庫 金庫室扉

設計 製作 取付

株式會社

大阪鉄工所

取締役社長　冨田豊松

大阪市西区本田町一丁目四四番地　電話 大阪 (53) 1254・4615 (54) 0910・0919
津守工場　大阪市西成区千本通七丁目二四番地　電話 大阪 (66) 1418
千舟工場　大阪市西淀川区佃町四丁目五七番地　電話 大阪 (47) 0420

■ 防水工事施工に望む ■

防水工事は建築工事の最も枢要な部門の一つでありその良否は建築物の死命を制すると言っても過言ではない。

外部に見えないと言う理由で或は又その効果が年月を経てはじめて表われると言う理由で不当な競争の結果粗雑な工事に趨り或は一部に防水工事はいくらでも安く出来ると云う概念すらあることは極めて危険であり建築技術の向上を阻害すること甚しいものである。

アスファルト防水工事は今更こと新しく言うまでもなく適切な材料の選択は勿論その施工が最も大切であり、しかもそれは明確な責任を伴うものでなければならない。

斯界激讃の冊子

——アスファルト防水工事——

• 年限仕様の理論と実際 • ¥400 〒60

建築家に限り２割引

何よりも安心できる年限仕様

㊳ アスタイト防水

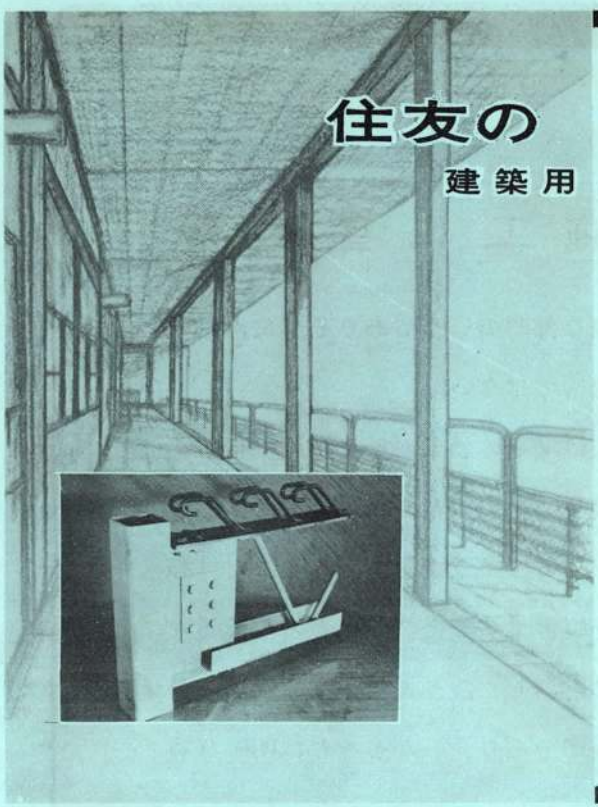
建設省阪建22号認可

出資金600万円

三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀１ノ７４　　TEL㊹代表5951　夜間管理人室用 ㊹ 9910

東京連絡所　東京都千代田区神田岩本町13(田島応用内)　　TEL (866) 代表６１０１



住友の
建築用
角形鋼管

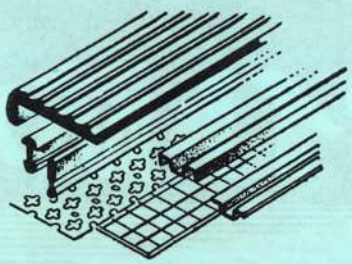
角形鋼管は断面性能が著しくすぐれておりますので、形鋼を組み合わせて溶接した角形鋼などにくらべると、溶接の必要がなく、均質で信頼度に富み、軽量で取扱いがたやすくなり、その上経済的であるなど有利な特徴をもっております。

住友金属工業株式会社

本　社　大阪市東区瓦町4丁目31　電話(大代表)大阪(202)2201
支　社　東京都千代田区丸ノ内1丁目8ノ6(新住友ビル)　電話(大代表)東京(211)2211
福岡営業所　福岡市天神町58番（天神ビル8階）　電話福岡(75)5190-3582
広島営業所　広島市紙屋町8番地（広電ビル内）　電話広島(2)7471・7596
名古屋営業所　名古屋市東区久屋町59(住友商事名古屋ビル)　電話 名古屋(971)490・6222
仙台営業所　仙台市東1番町11東1番丁ビル内　電話仙台(3)3501-(5)2643
札幌営業所　札幌市北大通西4丁目6(住友生命札幌ビル内)　電話 札幌(4)0378

タムラ　最高の品質・新しい建築資材

金属建材

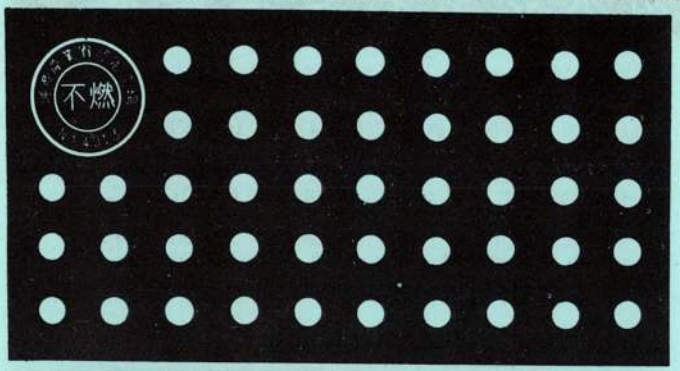


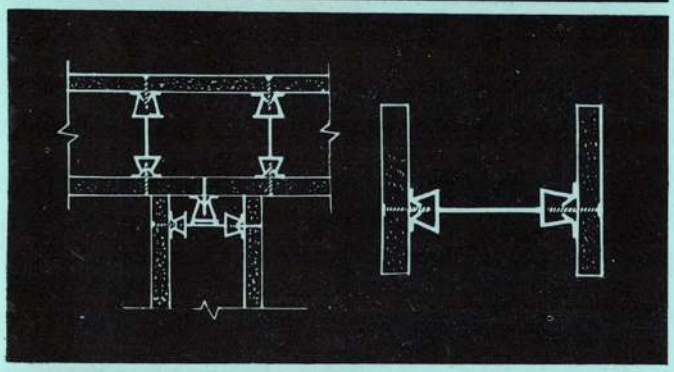
田村式メタルシーリング
田村式金属タイル
田村式ジョイナー
モリソン式ボードサッシュ
ノンスリップ・目地棒
コーナービード・パンチング

創業明治24年
貿易・木材・建材

田村商會 建材部

本　店　神戸市生田区京町72（クレセントビル）　電話　代表神戸㊴0881
支　店　東京都中央区八重洲一丁目一西河岸橋西詰　電話 東京(271) 6181・6182





ファイアボード

（法定不燃材・軽量石綿耐火板）

完全耐火性
軽量・断熱性・吸音
変形は全くない
木材と同様の加工が出来る
釘打ち・鋸引き・孔あけ等

トムレックス

（吹付石綿・責任施工）

吸音・断熱・結露防止
耐火・耐振動・腐食防止

N.A.K.

日本アスベスト株式会社

本　　社　東京都中央区銀座西6の3　電（572）0321.0331(代)
大阪支店　大阪市南区塩町通4の25　電船場（25）5491～8
名古屋支店　名古屋市中区下前津町117　電　南（32）6591～5
九州支店　福岡市薬院大通り2の81　電福岡（74）1747 2827
札幌出張所　札幌市北三条西2丁目西向　電（2）6472（3）520（5）308

小野田防水ブロック

美しくて、強くて経済的な唯一の化粧目地、仕上用防水ブロック

特許 小野田NN防水剤

透水比も吸水率も低く、耐久的な防水モルタル、防水コンクリートをつくるには唯一不可欠な防水剤

小野田パーライト

粒状・均質・純粋で軽量性・断熱性・耐火性・吸音性の卓れた経済的なパーライト

特許 小野田CXモルタル

耐薬品性・防水性・防滑性・耐震動性・接着力の卓れた特殊弾性（ゴムセメント）モルタル

小野田 パール・フォーム・ボード

小野田パーライトの特性を活かした軽量・断熱・耐火・吸音防湿の諸点が特に卓れた強化気泡コンクリート板

特許 小野田K6セメント

塗装によって人造大理石が簡易にできる特殊着色セメント

小野田ブロック株式会社

本　社・東京都千代田区丸の内1の1　第一鉄鋼ビル
電　話・東京（201）1311・1411内線365～7

御問合せは最寄り工場へ
東京工場　東京都江東区深川豊州1の1
神戸工場　神戸市灘区灘浜町3
名古屋工場　名古屋市港区丸池町1の1

アスファルト防水の材料と工事は

（アイウエオ順）

◀製造業社

協和建材工業 k.k.	大阪市東淀川区田川通5丁目91	(301) 6437・6438
k.k. 工英社	大阪市西成区橘通9丁目24	(66) 8861～2
k.k. 工盛社	大阪市城東区西鴫野6丁目43	(97) 4460・8288
田島応用化工 k.k. 大阪出張所	大阪市西区京町堀1丁目74	(44) 5951
大恵工業 k.k.	大阪市西淀川区姫島町1690	(47) 3131～2
東亜工業 k.k.	八尾市字太子堂629	八尾 (029) 2308・3039
日瀝化学工業 k.k. 大阪営業所	大阪市東淀川区堀上通3丁目39	(39) 0924～5・2045
日新工業 k.k. 大阪営業所	大阪市西区新町北通1丁目40	(53) 5281～3

◀販売業社

浅野物産 k.k. 大阪支店	大阪市東区瓦町2(三和ビル)	(23) 1731代・2931代
池田商事 k.k.	大阪市福島区鷺州本通1丁目48ノ3	(45) 7601～5
内田商会	大阪市北区万才町47	(312) 0871～8
梅本石油 k.k.	大阪市東淀川区新高南通1丁目28	(39) 2080・2207・0238
枝松商会	大阪市北区道本町41	(36) 5858～9・5850
大阪朝日瀝青 k.k.	大阪市西区南堀江一番町14	(53) 4520・8401
三友アスファルト k.k.	大阪市東住吉区矢田住道町913	(79) 4427
川崎物産 k.k. 大阪営業所	大阪市北区絹笠町50（堂ビル二階）	(36) 0774
中西瀝青 k.k. 大阪営業所	大阪市北区老松町2丁目7	(34) 4305
k.k. 長野商店	大阪市西区京町堀上通3丁目40	(44) 5195～6
日本建設興業 k.k.	大阪市東区北浜4丁目19	(23) 2771～2
前田商店	大阪市西区江戸堀北通5丁目36	(44) 5224
村井工業所	大阪市生野区生野田島町94	(73) 2514
山文商事 k.k.	大阪市西区土佐堀通1丁目13	(44) 0255代・5392代

◀工事業社

旭化建工業 k.k.	大阪市北区茶屋町38	(37) 6555～7
k.k. 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1丁目7	(44) 3520・4564・1005
k.k. 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通1丁目31	(37) 3340・3505
大阪耐酸工業所	大阪市北区浮田町82	(37) 1333
大島応用化学工業 k.k.	大阪市城東区野江東之町4丁目104	(33) 3679・4481・8471
大野産業 k.k.	大阪市北区同心町1丁目33	(35) 3845
k.k. カナヱ商会	大阪市北区空心町1丁目30	(35) 2922
共栄瀝青工業 k.k.	大阪市東区船越町2丁目34	(94) 5561～2
k.k. 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5丁目35	(44) 5408・5486
k.k. 久保商店	大阪市北区真砂町5	(34) 0207～8・4836～7
坂口興業 k.k.	大阪市北区木幡町18	(34) 1105・8640
清水興業 k.k.	大阪市北区鶴野町34	(37) 0251～3
k.k. 新光商店	大阪市南区塩町2丁目13	(26) 7195代
関本建材 k.k.	高槻市大字高槻146	高槻 (5) 1646～7
k.k. 大和商会	大阪市南区高津四番丁73	(63) 6221～4
谷中建材工業 k.k.	京都市下京区西七条比輪田町28	京都 (5) 9954
友田工業株式会社	大阪市都島区都島中通6丁目41	(35) 4779・0997
内外工業 k.k.	大阪市阿倍野区旭町1丁目51	(64) 3434～6
日新工材 k.k.	大阪市西区新町北通1丁目52	(54) 3785～6
日本瀝青工業 k.k. 大阪支店	大阪市北区富田町40	(34) 1804
フタバ興業所	大阪市福島区上福島北4丁目24	(45) 6089
k.k. 双葉商会	大阪市東淀川区木川西ノ町2丁目6	(37) 3375
松本瀝青工業 k.k. 大阪支店	大阪市北区伊勢町40	(35) 9231
マルヱス工業 k.k.	大阪市福島区上福島南通1丁目152	(45) 2360・2030
丸藤商店	大阪市北区天神橋筋2一1	(35) 2150・2030
k.k. 明正社	大阪市東区高麗橋詰町21	(94) 8125～8
石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸 (5) 2697
k.k. 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6丁目9	神戸 (5) 4630
三信工業所	神戸市兵庫区神田町439	神戸 (4) 6930
中村瀝青工業株式会社	神戸市生田区北長狭通6神鐵共栄ビル	神戸 (4) 5884
日建瀝青工業 k.k.	神戸市兵庫区水木町8丁目5	神戸 (6) 0505
有限会社小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山 (2) 4272
k.k. 浜原豊商店	尾道市若宮町	尾道 2760
青盛建材 k.k.	広島市鉄砲町108	広島 (2) 2881～2
古市断熱工業 k.k.	高松市宮脇町960	高松 (3) 5034
正和商事 k.k.	松山市一番町	松山 0525・1159・2159
k.k. 山本商会	松山市萱町2丁目95	松山 2717

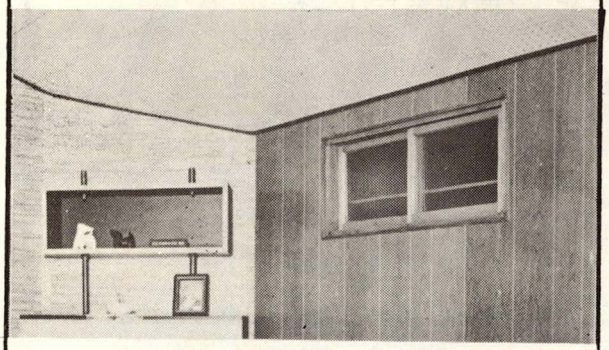
▶賛助会員

丸善石油 k.k.	大阪市南区長堀橋筋3丁目	(27) 1251(代)

社団法人 アスファルト同業会関西支部　大阪市城東区西鴫野6―43　電話 (97) 4460・8288

ノトック の新建材

プリント合板
ビニオン
九徳天井板
美装パネル
リズム ウッド
スーパーショイナー



ノトック 製品製造発売元

浪速合板株式会社

大阪市浪速区幸町通の3の20
TEL (53) 2201(代)

Acoustic Tex
吸音テックス



株式会社 室谷商店

本 社 神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL神戸 ③ 0881～3
支 店 大阪市北区絹笠町五〇 堂ビル5階
TEL大阪 (312) 2031～4

木毛セメント板



東邦商会

本 社 大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話大阪 ⑭ 1296～7
出張所 和歌山市新堀6丁目13
電話和歌山 ②0298・9435

燃えない建築資材

タイガー印

耐火ボード
石膏ラスボード
タイガートーン

絶対に亀裂を生じない劃期的下塗壁材
Y.N石膏プラスター

キーンズセメント
各種焼石膏

吉野石膏大阪支店

大阪支店 大阪市西区土佐堀通1－1(大同ビル)
電 話 (44) 8912～4
本 社 東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電 話 東 京 (281) 2391(代表)
福岡営業所 福岡市相生町1－1 電話 (58) 631～3

軽 量 鉄 骨
設 計・施 工

新鋼建設工業株式会社

取締役社長 吉田信武

本 社 大阪市西区新町通2丁目25
電 話 (53) 7418・6094・6575
工 場 神戸市東灘区本庄町青木古堂町53
電 話 神 戸 (8) 616
広島県御調郡向島町立花3010
電話 尾道2868 向島西19

諸官庁御指定
吹付及び掻落ソリジットスタイン
床材（合同リグノイド）マグネシート
外壁シリコン防水
製造。販売。責任施工

合同特許建材工業株式会社

取締役社長 山下謙治

本 社 大阪市東住吉区田辺東之町3－109 電大阪 (66) 9086
営業所 大阪市東住吉区駒川町3－54 電大阪 (79) 4370・7660
出張所 広島市比治山本町1180 電広島 (4) 4967
出張所 東京都新宿区花園町46 電東京(351)5298・5264

仮枠工事用
バタ材の決定版！



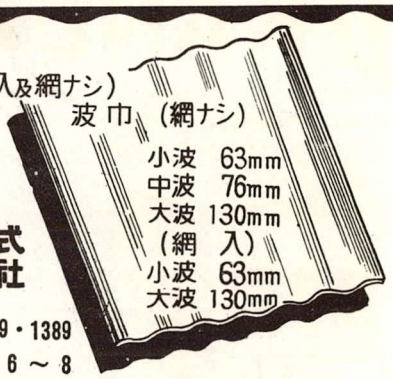
日本パイプの角形鋼管

従来の木材・軽量形鋼などのバタ材に比べると次の利点があります
- 半永久的に反覆使用出来ますので経済的であります
- クローズセクション（完全閉鎖断面）を有するので変形しません。
- コンクリート工事の精度を保ちます。

日本パイプ製造株式會社
東京・大阪

光り 波型ガラス （網入及網ナシ）

ダイニチライト ポリエステル樹脂 硝子繊維強化板



製造元 大日本硝子工業株式会社
大阪支店 大阪市北区玉江町2—4（三菱倉庫ビル）電話 大阪 ㊹3389・1389
本 社 東京都中央区京橋3—6 電話(281)6926～8

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事
アスファルト専門工事
アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所
大阪市北区浮田町82番地 電話大阪㊲1333番

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C式
N.G.インシュライト工事責任施工
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
米国パブコ.コンパウンドアスファルト販売
内外工業株式会社
脇山静夫
本社 大阪市阿倍野区旭町一ノ五一 電話㊸3434～6
工場 大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

N.G.インシュライト断熱材製造発売元

T
K K

アルミニウム

ステンレス　　カーテンウオール

ブロンズ

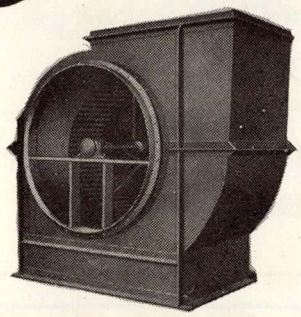
東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町５ノ１０００
電話　(891) ８１３１～８
大阪支店　大阪市北区絹笠町18番地（聚嘻ビル3階）
電話　㊱　９１５４～７
名古屋支店　名古屋市東区久屋町5の9（住商ビル）④ 2578～9
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の1（サンビル3階）　㉔8825

KANDAN

煖冷房温湿度調整

設計　施工



各種送排風機

設計　製作

関西煖房工業株式会社

本社　大阪市住吉区万代東６丁目３番地
電話　大阪　67－6751(代表)～4・1590
堺工場　堺市浜寺石津町中二丁目二四〇番地
電話　堺　①　１２１３　③　１３２２
出張所　福岡　徳島

化学工場の構造物を酸蝕から守れ！



耐熱　耐酸　耐油　耐アルカリ
ポリエステル系レヂンライニング
エポキシ樹脂ライニング
サルファ系煉瓦目地材料
特殊アスファルト耐酸工事

現場責任施工
設計・施工には是非弊社で
御相談願います

耐酸化学工業株式会社

大阪市北区高垣町80
電話大阪 ㊱ 178（代表）4161 ㉞ 4957～8

泉

石綿セメントの
最高水準を行く!!

アスベストバリヤ

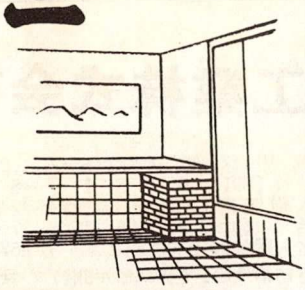
Asbesto. Barriev
（硬質石綿板）

建物内外壁、間仕切、天井扉、電気室
発電所；配電室、製鋼、ガラス工場
の壁、製糖、製油製薬工場の床スカ
ート壁などに最適

泉石綿工業株式会社

大阪市北区同心町１の１１
電話 ㉟ ３４４２・４０７８

（呈カタログ）



タイル・衛生陶器

株式會社

平田タイル

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

内外式　バーチカル　ベンチレーター

電気扇付　屋上強制換気装置

内外建材株式会社

旧名（株）内外土木建材社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）ＴＥＬ（44）3983
工場　大阪市城東区天王田町１の141　ＴＥＬ（98）1149

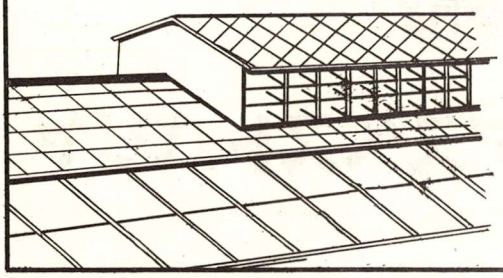
内外式スカイライト

工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

岩元式

スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター



サッシュ、ドアー、シャッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工
カタログ進呈



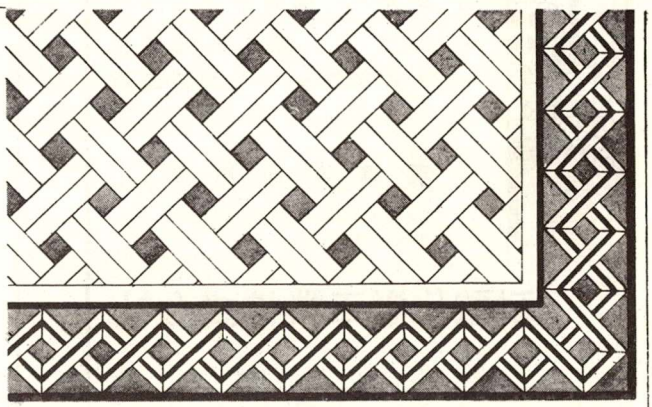
岩元工業株式会社

本社　大阪市東成区東今里町４の40
電話 ㊽0616～0618

寄木貼床板
フローリング　施工請負
ブロック
ベニヤフラッシュドアー　造作取付
グラインダー床削

株式会社 **寄木商会**

営業所　大阪市東区横堀6—49
電話 ㉕3731・3960
工場　大阪市浪速区勘助町1



三高式 サッシュ.ドアー.シャッター

オペレーター
ドアーハンガー

TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社 三高製作所
本社工場 大阪市東淀川区西中島町7－69
電 話 大 阪 37—1 7 5 4（代 表）

減らず・滑らず・美しい モルタル打と同時仕上る 美装床材 カラー・コンク

超硬骨材に顔料、薬品等を配合した粉末剤でその儘水練り、金鏝仕上げの為特に技術を要せず、色ムラ、ノ口汚れ等の鉄点がない耐磨耗性特に強大、表面滑らかで美しく清潔、耐水性に富み価格低廉であります。（坪当り材料代¥ 950）仕上り厚さ約2㎜程度
学校、工場、病院、事務所、商店、ガレーヂ、ガソリンスタンド、住宅の玄関、流し、浴室等に最適であります。
（求 代 理 店）

慧精（ケイセイ）工業株式会社
大阪市此花区四貫島旭町1－3
TEL 大阪（46）3594



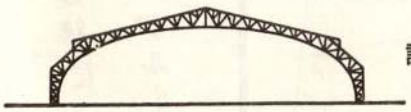
フタバ黒板
大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地 電話天王寺(74)4692番

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店

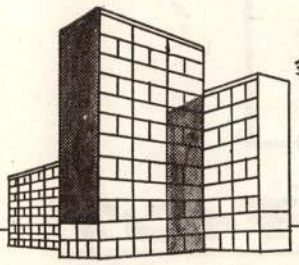


株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話 大阪㉞2403・3904

綜合建築設計への道



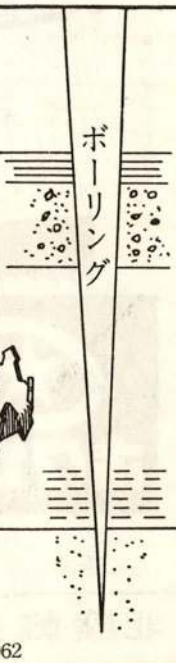
設計部 1.各種鉄骨・鉄筋コンクリート造建築の設計監理
2.ダイヤモンドトラス・ジグザグトラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理



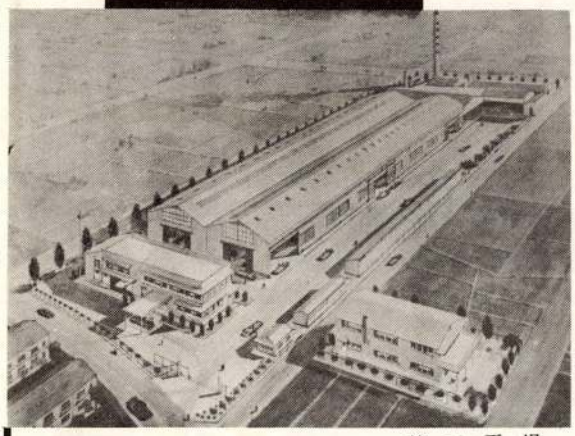
金物部 耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT.O式（織本式）ヂベル及クランプ



地質部 ボーリング・建築物基礎工事の為の土質調査



株式会社 織本建築事務所 所長 織本道三郎
（旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体）
東京都中央区日本橋かきがら町3の2 電話（671）6443・7007・7062



第二工場

浪建式

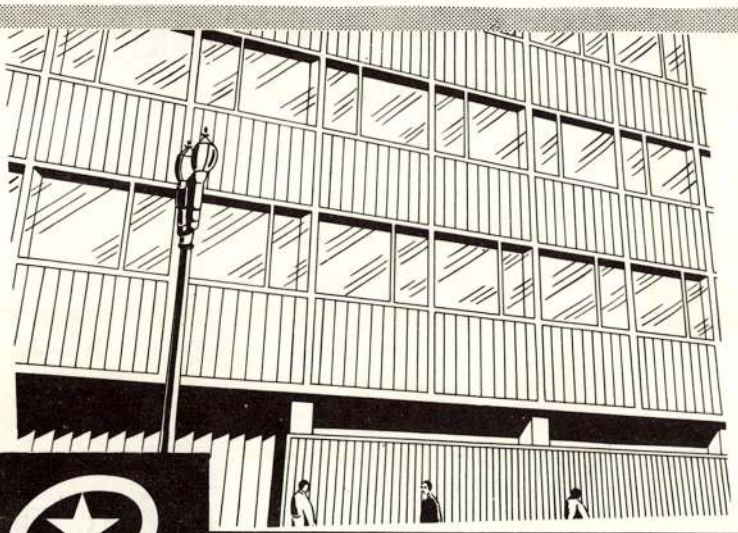
アルミサッシュ・ドアー
スチールサッシュ・ドアー
シヤッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
―製造販売―

NANIWA
大正十四年
創業

日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地　電話大阪㉝1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地　電話大阪㉝6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室　電話　東京(541)4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地（サンビル内）電話　福岡　④　8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地　電話　大分　1366番



●カタログ進呈

■近代建築に
アルミニウム！

ホクセイ

■内外装に　アルミニウム　モールデイング
■屋根に　特許　アルミ瓦

北陸軽金属工業株式会社
本社工場　富山県高岡市金屋町168　電話　代表　2045
東京出張所　東京都中央区築地4-4(築地会館内)　電話(541)4005～7

近代的上塗壁材
繊維塗料製品

・優美な繊維の京壁材 →	日本壁
新日本壁	←・繊維の床砂材……
・塗りつける織物壁材 →	パビロン壁
錦上壁	←・パルプの日本座敷壁材
・近代的な趣味の壁材 →	いすゞかべ
新いすゞかべ	←・吹付のできる京砂壁材
・繊維の色土…… →	大和壁

製造発売元　株式会社 新興建材工業所　■全国有名建材店にございます

本　社　大阪市西局区内四ツ橋　電話 大阪㊿5756～9
営業所　明石市西王子町1丁目39　電話 明石 5852
営業所　福岡市西唐人町1番地　電話 福岡㊼7373

COPPER-BOSUITAI TRADE MARK OAM

●黄綬褒章受賞

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

コーパータイト

特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

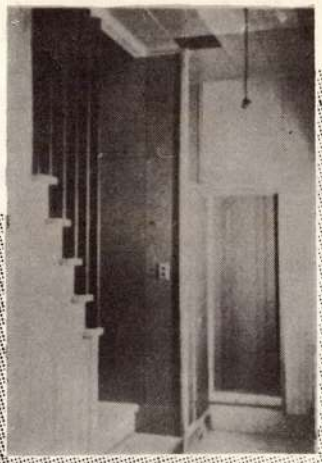
東京都中央区銀座西8の3
TEL 銀座(571)2703～4・2370・4064・0264

●御申越次第カタログ進呈

新 防火材
- アルマイト吸音板
- スギメラスト
- 木毛セメント特殊板

建 化粧板
- メラミン樹脂製品
- ボード特殊合板
- プラスチック製品

材 吸音断熱
- スロール天井板
- 吸音ボード
- スロール断熱板

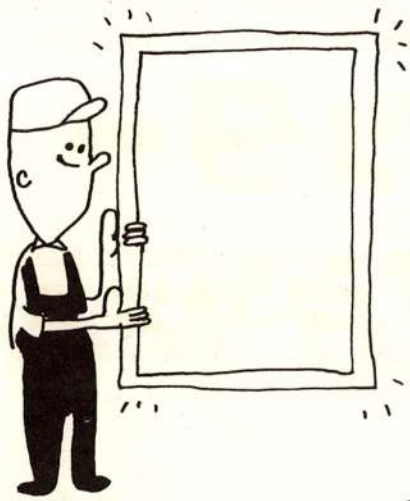


ニッ板
生きる近代建築に
魂ある文化材

30メーカー代理店

モデルハウスを展示
すまいの開放店
西区立売通2☎(53)2843

大阪・四ツ橋
株式会社 山東建材社
TEL (54) 1861～5・2131・2233



近代建築に…
大建の
アルミサッシ
住友軽金属工業株式会社と提携

■錆びないスチールサッシは
オートメーション焼付塗装ラインに依る
大建の 2重焼付塗装で
■部材で1回、成品で1回

建
大阪建材工業株式会社
営業所 大阪市南区九郎右衛門町21番地 TEL 大阪 ㉕ 0836～9
本社工場 堺市松屋町1丁目6番地 TEL 堺 ② 3323～7
名古屋営業所 名古屋市東区東新道町2丁目7 TEL名古屋 ㊲ 7264
出張所 金沢 TEL 金沢 ③ 3427～8

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤



ウォータイトB号

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝塚(079) 2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話 ㊾ 2626(直通)
出張所電話　東京（431）0874・名古屋 ㉜ 1331
ウォータイト式防水工事　仙台 ③ 0721・札幌 ⑤ 7171
代行店電話　大三工業 高松②8697 安藤工事　福岡 ③ 5765
豊永建材　広島 ④ 3567

仕様書型録贈呈

紫綬褒章に輝く

責任・施工・請負

JIS 合格モルタルコンクリート用

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームＫＫ推奨品

株式会社 油脂化工社

本社 東京都品川区二葉町1－441　電話東京(781) 1715
取締役社長 矢中龍次郎　大阪営業所 大阪市東成区西今里町2－48 電話 ㊼ 4765・0063

防火シャッター

甲種

乙種

パイプシャッター

電動式・手動式・バランス

株式会社 日本シャッター製作所

本社工場	大阪市東淀川区田川通6丁目38番地	電話(大阪)(301)3656～9番
東京工場	川崎市新丸子東3丁目1159番地	電話中原局(047)6325～7番
九州工場	福岡市榎田町1268番地	電話 ② 4647番
名古屋支店	名古屋市中区宮出町23番地	電話 中 ㉔ 4811番
高松営業所	高松市丸ノ内10番地(井筒ビル内)	電話 ② 4008番
岡山営業所	岡山市内山下30ノ7番地	電話 ② 7219番
高知営業所	高知市西紺屋町10番地	電話 ② 7349番
神戸連絡事務所	神戸市生田区中山手通3丁目18番地	電話 ② 2650番

（星カタログ・資料）

代行販売店

中博光商店	札幌市北1条通東1丁目（浦川通）	電話 代表 (4)0281番
理研興業株式会社	小樽市色内町5ノ45番地	電話(2)0872・2656・7523番
三協建材株式会社	東京都中央区八重洲3ノ1(広瀬ビル2階)	電話(272)165～6番
栄進鉄工所	沼津市大岡南小林3400	電話 沼津 955番
佐野鋼材株式会社	清水市江尻竹下町8	電話 (2) 3628・4615番
石本金属株式会社	新潟市古町五番町624	電話(2)3181～5番
福田商店	富山市舟橋北町8番地	電話代表8541市外9
藏田金属工業株式会社	広島市研屋町25	電話(4)8271～4番
水見金属株式会社	松江市朝日町駅南口通	電話3224・5452番
三京交易株式会社	福岡市下浜口町23番地	電話 (3) 0144 (2) 4647番
〃 小倉出張所	小倉市博労町72ノ1	電話 (5) 3673番
〃 長崎出張所	長崎市千馬町1ノ9	電話 (2) 0890番
大石産業株式会社	八幡市通町20丁目	電話(6)1195～6番
中村金物株式会社	鹿児島市武町570番地	電話代表6650～3番
〃 熊本支店	熊本市紺屋町1ノ30	電話 (2) 1231・4684番
田中鉄工株式会社	丸亀市城西町142	電話329・1221番
小川建材店	千葉市汐見ケ丘24番地	電話 (2) 0897番
橋本工作所	福島県郡山市北田町16	電話 郡山 2830番

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十六年六月二十日印刷
昭和三十六年六月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

エハラ・ポンプ
ターボ冷凍機



株式會社
荏原製作所

新しい製品！

●色柄がずっと豪華版な……

三星ソフトンタイル

足ざわりも歩いた気分も

ソフトな弾力

ソフトンタイルは，まるで美しい織物のように，
複雑な絵模様を出すのに成功しました　それに，
姉妹品プラスタイルPに比べ,弾力もつよく,すべりも少くなりました
ご家庭やホテル・喫茶店，会社・官庁などに，……

●三星プラスタイル　●三星アスファルトタイル
●三星Pタイル　●三星マチスタイル

ミヨルーフィングの
田島応用化工株式会社

工場・小台営業所・東京都足立区小台町633　TEL（911）1181（代）
本社・神田営業所・東京都千代田区神田岩本町13　TEL（866）6148（代）
大阪出張所・大阪市西区京町堀1～74　TEL（44）5951（代）
夜間管理人室用　TEL（40）9910

売価　一部　金百五十円（送料共）

御入会の御申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人 日本建築協会 大阪市東区北浜3—37　電話大阪㉓ 9648・9649・9640
振替口座 大阪39975番